競艇のあゆみ

（1991～2000年）

資料編

年表(1991年1月1日〜2000年12月31日)

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1991年1月	平成2年度救助救急対策講習会開催(常滑、住之江、芦屋)	㊥ 降着制度を導入	東京の電話番号が4桁に
	若松競艇場、連続スタート無事故50日達成(6)		米、英、仏などの多国籍軍がイラクに対し攻撃を開始。(湾岸戦争「砂漠の嵐作戦」)
	ボートピア姫路オープン(9)		政府は湾岸戦争の支援策として90億ドルの追加資金援助協力と自衛隊派遣を閣議決定
2月	平成2年優秀選手表彰式典開催(5)		福井県・関西電力美浜原発で原子炉の蒸気発生器の細管が破裂
	第5回競艇広告大賞開催(8)		タイ国軍・スントン最高司令官が航空機のなかでチャチャイ首相らの身柄を拘束し無血クーデターに成功
	平成2年度中央情報処理システム運用責任者会議開催(姫路)(18)		スーパーひかりがテスト運転で国内最高の325.7Km/hを記録
	日本財団、チェルノブイリ原発被災地へ巡回用献身車を贈呈(28)		
3月	'91JAL女子王座決定戦競走開催(蒲郡)		日本高野連が神奈川朝鮮中高級学校の申請を受け、91年度から公式試合の参加を認める特別措置を決定
	教育制度研究委員会開催(本栖)(11)		東京都の新庁舎が落成
			ユーゴスラビアの首都ベオグラードで約10万人の反政府デモ
			広島市で新交通システムの高架橋建設工事現場の橋げたが落下。23人が死傷。
			成田エクスプレスが開通
			パキスタン人にハイジャックされたシンガポール航空機にシンガポール特殊部隊が突入し乗員乗客を開放

※競艇の(　)の中の数字は当該日。公営競技の出来事で㊥は中央競馬、(地)は地方競馬、(競)は競輪、㋔はオートレース。

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1991年4月	蒲郡中央スタンド完成(6)	(地) ばんえい競馬専用場外「ハロンズ釧路」オープン	東海大付属病院で末期がんの男性患者に、塩化カリウム製剤を注射し死亡させた安楽死事件
	笹川良一会長を囲む夕べ開催(23)		雲仙普賢岳の活動が活発化
			自衛隊初の海外派遣として、機雷除去を目的にペルシャ湾に向け掃海艇が出港
			バングラデシュ東南部を史上最大規模のサイクロンが襲い、14万人が死亡
5月	第18回笹川賞競走開催(住之江)(3)	㊥ 渋谷に競馬パビリオンを新設	滋賀県・信楽鉄道で正面衝突事故。死者42名、重軽傷者478名
			毛沢東夫人の江青が監獄で首吊り自殺
6月	日本財団、雲仙・普賢岳の見舞金を寄付	(競) 千葉競輪場メインスタンドオープン	雲仙普賢岳で大規模な火砕流が発生し、報道関係者、火山学者たち43名が巻き込まれ焼死
	法制定40周年記念感謝の集いを開催(ホテルニューオータニ)(18)		保険金目当てにトリカブトで妻を殺害した疑惑の容疑者が逮捕される
	第1回グランドチャンピオン決定戦競走開催(住之江)(20)		ロシア共和国で初の大統領選が実施され、エリツィン氏が当選(7/10就任)
	(財)笹川スポーツ財団設立(20)		フィリピン・ピナトゥボ火山が大噴火し、300余名の死者
	選手、審判員及び検査員養成訓練規程の一部改正(24) ―養成期間を1年2ヶ月に延長―		大宮始発の東北・上越新幹線が東京駅に乗り入れを開始
7月	運輸省の組織改正(1)	(競) 電話投票の締切時間を20分前から10分前に短縮	
	さだまさし作曲のファンファーレを使用開始(1)		
	株式会社スミノエマリンシステムを設立(1)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1991年7月	日本モーターボート協会がマリンスポーツ財団に名称変更(1)		
	教育制度研究委員会が教育制度に関し答申(13) ―選手募集関係、入所試験の内容、養成期間等について―		
	日本財団、フィリピン・ピナトゥボ火山災害に救援金(18)		
	平和島競艇場に日本一のロングスタンド完成(20)		
	平成3年度永年功労者表彰式典を開催(24)		
	平成3年度第1回募集担当者会議を開催(26)		
	第15回全国企画実行委員会責任者会議を開催(30)		
8月	第37回モーターボート記念競走開催(下関)(2)	㊥ 回転式オッズボードを設置	ソ連のエストニア,ラトビア両共和国が独立を宣言
	日本財団、中国の大水害に対して義援金5千万円を贈呈(14)	㊥ 馬番連勝式を導入	ロシア共和国がエストニア、ラトビアの独立を承認
	日本財団主催第1回夢の船コンテストを開催(平和島)(31)	㊥ オッズ表専用自動販売機(オッズプリンター)を設置	東京の世界陸上選手権の男子100m決勝でカール・ルイス選手が9秒86の世界新記録
9月	第27回全国競艇関係者武道大会開催(7)	㊥ 競馬博物館オープン(東京競馬場)	
10月	「救助救急要領」を適用開始(1)		ノーベル平和賞に、ミャンマーの反政府運動家アウン・サン・スー・チー女史が選ばれる
	賞金王シリーズ競走が特別競走に(4)		
	競技運営研究委員会がランナバウト競走活性化の答申(31)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1991年11月	シンボルマークのカラー運用規程を制定	㊥ 阪神競馬場新スタンドオープン	カンボジア・シアヌーク殿下が13年ぶりに首都プノンペンに帰還
	日本財団、フィリピンの台風災害に緊急援助(13)	(地) 水沢競馬場が特別観覧席全席に液晶テレビを設置	
	日本財団、モンゴル人民共和国に交換針付き注射器を寄贈(20)		
	優秀選手表彰規程を改正(27) ―最優秀新人・敢闘新人選手の受賞対象期間―		
	第18回モーターボート競走関係最高責任者会議を開催(28)		
	「連合会創立40周年記念感謝の集い」を開催(笹川記念会館)(28)		
12月	船舶職員法施行規則の規程に基づき競艇場ほかを特定水域に指定(16)	(地) 名古屋競馬場が特別観覧席を設置	アメリカ最大の玩具チェーン「トイザラス」1号店が茨城県に開店
	第6回賞金王決定戦競走開催(平和島)(21)	(地) 船橋競馬場が大型映像装置を設置	12月25日のゴルバチョフ大統領の辞任に続き、ソ連最高会議共和国会議がソヴィエト連邦消滅宣言を採択
	徳島県競走会選手宿舎及び事務所竣工(24)		
	クリスマスイブ・レディース・ボートサークルを開催(シェラトン・グランデ・トウキョウベイホテル)(24)		
1992年1月	平成3年度第2回募集担当者会議開催(24)	㊥ 平成4年の広報キャンペーンに高倉健氏を起用	
	安岐義晴会長、プロスポーツ功労者文部大臣表彰(30)		
2月	第3回優秀選手表彰式典を開催(3)		WHOが世界のエイズ患者が大人900万～1,000万人、子ども100万人と発表

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1992年2月	平成4年度第2回整備士技術研究会を開催（戸田）（9）		第16回アルベールビル冬季オリンピックで日本、20年ぶりの金メダル（ノルディック複合団体）
	日本財団、日本赤十字社へ「動く献血ルーム」拡幅型成分献血車を贈呈（10）		中国が尖閣諸島を中国領と明記した領海法を公布
3月	第6回競艇広告大賞を開催（9）		
	モーターボート競技規程第25条の一部改正（12） ―待機水面における航走での転覆等の事象を出走資格の喪失に―		
	女子王座3連覇の鵜飼菜穂子が運輸政務次官を表敬訪問（16）		
	第26回総理大臣杯競走開催（平和島）（20）		
	選手会が退職年金に関する規程に新制度導入（選手の貢献度を考慮）、選手152名が退職（30）		
	場間場外発売の拡大（通達）（31）		
4月	（株）日本レジャーチャンネル設立（17）	㊥ 払い戻し期間を短縮（1年間を60日間へ）	太陽神戸三井銀行が「さくら銀行」と改称
	第17回全国企画実行委員会責任者会議開催（22）	㊞ 大井競馬場の新投票所50窓を全自動化	宮城県岩沼市の病院で、顕微鏡受精による女児誕生
	笹川良一会長がモンゴルより労働英雄紅旗章を受賞（23）	㊗ 大垣競輪場メインスタンドオープン	
5月	第19回笹川賞競走開催（住之江）（2）		朝日ジャーナルが休刊
	笹川良一会長を囲む夕べを実施（笹川記念会館）（4）		元熊本県知事の細川護熙氏が「日本新党」を結成

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1992年5月	岡山県競走会洲脇勝太郎名誉会長が勲五等双旭日章を受賞（14）		
6月	モーターボート整備士規程の一部改正（1） ―実務経験年数の緩和―		浦和市で高校教諭と妻が就寝中の家庭内暴力の長男を刺殺
	世界初の超電動電磁推進船「ヤマト1」海上実験成功（16）		フィリピン大統領にフィデル・ラモス前国防相が就任。選挙戦では60余名の死者
	第2回グランドチャンピオン決定戦競走開催（蒲郡）（18）		
	「クラブ・スプラッシュ」結成（27）		
7月	第40回ファン拡大推進委員会開催（場間場外発売要領を制定）（21）		山形新幹線が開業し、東京―山形間の特急「つばさ」が直通運転を開始
	平成4年度初めての地区内場間場外発売を実施（22）		
	平成4年度永年功労者表彰式典開催（22）		
	ボートピア設置推進全国会議を開催（23）		
	平成4年度第1回審判委員長・競技委員長会議（29）		
8月	日本財団、第2回「夢の船」コンテスト全国大会開催（平和島）（2）		統一教会の国際合同結婚式がソウルで行われ、元体操選手・山崎浩子さん、元歌手・桜田淳子さんが結婚
	改築した「ボートピアまるがめ」オープン（5）		
	第38回モーターボート記念競走開催（浜名湖）（26）		
9月	第28回全国競艇関係者武道大会を開催（2）		公立の学校などを中心に「学校週5日制」が始まる

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1992年9月	あっせん諸問題研究委員会を開催(11)		毛利衛宇宙飛行士が乗船したスペースシャトル「エンデバー」が打ち上げに成功
			協和埼玉銀行が「あさひ銀行」に改称
10月	平和島競艇場で業界初の場内テレビプログラム、自動送出・運行システムを導入		
	三郷技術研究所をマリン財団から連合会へ譲渡		
	第39回全日本選手権競走(7)		
	待機行動に関する要領の一部改正(8) ー要領違反者の処置ー		
	江戸川競走場特別観覧席「エグゼ」オープン(22)		
11月	選手持ちプロペラの使用に関する要領の一部を改正(1) ー持ち込み枚数を「5枚以内」にー		15年ぶりにパスポートが替り、2/3の大きさに
	確定自動放送装置を導入(尼崎)		
	マリン財団、'92モーターボートスピードトライアルを開催(利根川)		
	第1回優秀選手養成員選考委員会を開催(10)		
	静岡県競走会・小池節郎名誉会長が秋の園遊会に出席(13)		
	第116回選手出場あっせん委員会を開催(16)		
	平成4年度第1回審判委員長会議開催(26)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1992年12月	グランドチャンピオン決定戦競走記念公益事業基金の交付式を実施(30)		
	平成4年度救助救急対策講習会を実施(1)		
	第19回モーターボート競走関係最高責任者会議を開催(ホテル海洋)(1)		
	日本レジャーチャンネル開局(1)		
	三国競艇場、業界初「カラーピクトサインシステム」の導入(2)		
	競艇場外における広域発売の推進に係る通達(11) ー電話投票等に関する業務及び経費分担ー		
	ボートピア設置推進地区別会議を実施(11)		
	第7回賞金王決定戦競走開催(住之江)(18)		
	ボートピア呉オープン(22)		
1993年1月	待機行動に関する要領の一部改正について(13) ー割り込みの禁止条項を追加ー	地 大井競馬と浦和競馬で相互場外発売開始	釧路沖でマグニチュード7.5の地震
	「ボートピア朝倉」オープン(22)		ビル・クリントン氏がアメリカ第42代大統領に就任
	第7回新鋭王座決定戦競走開催(尼崎)(28)		板橋区・石神井川で洋弓の矢が刺さったカモが発見され、以後類似の事件が多発
			曙が第64代横綱に。外国人横綱は初めて
2月	平成4年度第2回審判委員長・競技委員長会議を開催(1)		金詠三氏が韓国第14代大統領に就任

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1993年 2月	平成4年度あっせん事務連絡会議開催(4)		ニューヨークマンハッタンの「世界貿易センタービル」で大規模な爆発が起き600人余が死傷
	平成4年優秀選手表彰式典を開催(4)		
	B&G財団創立20周年記念感謝の集いを開催(17) ー新規事業として「広域型地域海洋センター」建設構想を発表ー		
	第7回競艇広告大賞表彰式開催(笹川記念会館)(24)		
	第10回全国競艇関係広告代理店会議開催(24)		
3月	第28回総理大臣杯競走開催(戸田)(1)		インドネシア・スハルト大統領が無投票で6選
	'93JAL女子王座決定戦競走開催(多摩川)(1)		総評センターが解散し「総評」が名実ともに消滅
	平成4年度全国調査員会議開催(3)		
	蒲郡競艇場「ボートタワー」完成(4)		
	平成4年度新人優秀選手講習会開催(18)		
	日本科学協会、「青少年の科学体験まつり」開催(桐生市)(20)		
	琵琶湖競艇場大型映像装置導入(20)		
	「モーターボートレディースカーニバル'93」in ジュリアナ東京を開催(21)		
	第189回褒賞懲戒審議会開催(22)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1993年 3月	場間場外発売の設置の手続等に関する通達の改正(29) ー場外発売の〆切り時間の短縮(30分→3分)等ー		
4月	モーターボート競走選手の賞金及び参加賞の基準の改正(1)	中 払い戻し期間を1年間から60日間に短縮	日本初の開閉式「福岡ドーム」がオープン
	関東地区で共通会員制電話投票サービスを開始(1)		
	選手定訓に運動負荷試験システムを導入		
	岡山県競走会 州脇勝太郎名誉会長逝去(18)		
5月	競走用プロペラの分類名称を設定	競 岐阜競輪場メインスタンドオープン	日本初のプロサッカーリーグ、Jリーグが開幕
	硬質ヘルメット改良型あごガードを導入(93年5月以降)		ハロウィンパーティーで間違った家を訪問した日本の高校生を射殺した被告に無罪の評決
	平成5年度検査員会議開催(1)		
	平成4年度放送員講習会開催(唐津、多摩川)		
	第18回全国企画実行委員会責任者会議開催(14)		
	第20回笹川賞競走開催(丸亀)(20)		
	平成5年度第1回整備士資格制度運営委員会を開催(21)		
	山口県競走会 吉田進会長逝去(25)		
	第190回褒賞懲戒審議会開催(26)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1993年 6月	平成5年度地区別あっせん研究会開催		皇太子殿下と小和田雅子さまの結婚の儀が執り行われる
	平成5年度整備士講習会を実施(3)		
	告示様式の取扱い等に関する説明会を開催(8) ー広域発売に対応した経理処理の仕方ー		
	唐津競艇場、特観席をグレードアップしロイヤルボックスを完成(11)		
	第120回選手出場あっせん委員会開催(28)		
	宮島競艇場、広島市が施行者としての指定を受ける(30)		
	第3回グランドチャンピオン決定戦競走開催(住之江)(30)		
7月	第11回場外発売運営審議会開催(7)		北海道南西沖(奥尻沖)地震発生。マグニチュード7.8、死者202、行方不明29、家屋全壊550
	平成5年度永年功労者表彰式典開催(22)		日本一高いビルとなる「ランドマークタワー」が横浜みなとみらいに完成
8月	日本財団、第3回夢の船コンテスト全国大会実施(平和島)(1)		細川護熙連立内閣が発足
	㊟「不当要求情報管理機関」の全国第1号に競艇保安協会が登録される(19)		
	第39回モーターボート記念競走開催(福岡)(25)		
9月	広島県競走会 岩田幸雄名誉会長逝去(12)	㊥ 東京競馬場新スタンドオープン	アメリカ駐日大使に元副大統領のモンデール氏が着任
	第192回褒賞懲戒審議会開催(20)	㊥ 新マークカード方式(ボックス、流し馬券)の導入	羽田新旅客ターミナルビルが開業

㊟「不当要求情報管理機関」とは暴対法に基づく暴力団体員等の不当要求に関する情報の収集、事業者に対する当該情報を提供を業とするため必要な適格性を有する団体等

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1993年 10月	広島市が宮島の施行を開始(2)	㋔ 新エンジン「セア」導入(安定した性能の発揮が目的)	無人運転の大阪・新交通システムが住之江公園駅で車止めに激突。200人が怪我
	戸田、大型噴水装置「ウイニングロード」完成(7)	㊥ ウインズで、金曜に日曜のＧＩレースの前売発売	
	第40回全日本選手権競走開催(戸田)(7)		
	江戸川選手宿舎竣工(19)		
	グランドチャンピオン決定戦競走記念公益事業基金の交付式を実施(東京ステーションホテル)(26)		
	救命胴衣検査基準の一部改正(27) ー重量の軽量化、材質等の変更ー		
	第29回全国競艇関係者武道大会開催(27)		
	平成5年度第1回審判委員長・競技委員長会議開催(28)		
11月	江戸川競艇場で水野定雄選手殉職(22)	㊥ 中京競馬場新スタンドオープン(馬場も改造)	
12月	テレボートきんきがスタート(1)	競 和歌山競輪場メインスタンドオープン	甲状腺機能亢進症に肺炎を併発し田中角栄元首相死去
	第193回褒賞懲戒審議会開催(3)	㊥ 水沢、三条両競馬場で有馬記念を発売	
	第8回賞金王決定戦競走開催(住之江)(18)		
1994年 1月	第8回新鋭王座決定戦競走開催(常滑)(21)		郵便料金値上げ(葉書50円、封書80円)
	第194回褒賞懲戒審議会開催(27)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1994年 2月	整備規程による初の整備士の表彰(1)	中 WINS高松オープン	第17回冬季オリンピック開催(ノルウェー・リレハンメル)
	選手持ちプロペラの重量検査の合格基準を緩和(5)		
	全国ボートピア設置推進会議開催(17)		
	平成5年優秀選手表彰式典開催(18)		
	第4回あっせん諸問題研究委員会開催(24)		
	ボートピア勝山竣工式(28)		
3月	第8回競艇広告大賞表彰式典開催(1)	中 中央競馬・武豊騎手がタレントの佐野量子さんと婚約発表	伊豆諸島で群発地震起こる
	第11回全国競艇関係広告代理店会議開催(1)		グリコ江崎社長誘拐事件の時効成立
	平成5年度救助救急対策講習会を実施(3)		
	第1回モーターボート・クイーン コンテストを開催(ホテルニューオータニ)(6)		
	平和島に「東京テレシアター」オープン(6)		
	平成5年度全国調査委員会議開催(9)		
	第29回総理大臣杯競走開催(平和島)(17)		
	第195回褒賞懲戒審議会開催(18)		
	日本科学協会、第2回青少年の科学体験まつり(蒲郡市)(20)		
	平成5年度第3回審判委員長・競技委員長会議を開催(23)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1994年 4月	連合会会長に笹川陽平氏が就任(6)	地 トゥルー稲葉オープン(佐賀競馬)	細川内閣が総辞職し、首班指名で羽田孜氏が第80代内閣総理大臣に
	浜名湖競艇場大型映像装置(レイクドリーム)オープン(9)		台北発名古屋行きの中華航空が着陸に失敗し263人が死亡
	ボートピア釧路オープン(22)		
	平成6年度第1回モーターボート整備士資格制度運営委員会開催(22)		
	尼崎競艇場でスタートタイミング感知システム(SKS)実用試験を開始(27)		
5月	唐津競艇場、特観席リフレッシュオープン(6)		F1トップレーサーのアイルトン・セナ氏がレースで事故死
	常滑競艇場でレース中止による紛争事件(15)		イギリスとフランスを結ぶ英仏海峡トンネル(ユーロトンネル)が開通
	第196回褒賞懲戒審議会開催(18)		法務省が戸籍の名前に俗字使用を認める決定
	第21回笹川賞競走開催(戸田)(26)		自社ビルの改装工事にからみ賄賂を受け取ったとし日本財団の幹部3人が逮捕される
	緊急競走開催責任者会議を開催(アジュール竹芝)(27) ー常滑紛争事件に関してー		
6月	平成6年度検査員会議を開催(三郷研究所)(8)	輪 松戸競輪場メインスタンドオープン	オウム真理教による松本サリン事件
	ボートピア連絡担当者会議開催(24)	地 高知競馬が6枠制連勝単式を導入	社会党の村山富一氏が第81代内閣総理大臣に
	第4回グランドチャンピオン決定戦競走開催(住之江)(29)		
7月	平成6年度第1回情報担当者会議開催(1)	中 新潟で、中央競馬史上最高の大穴。27万1230円。	北朝鮮の金日成主席死去

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1994年7月	浜名湖競艇場ボートランドオープン(3)		日本人女性初の向井千秋宇宙飛行士が搭乗したスペースシャトル「コロンビア」が打ち上げ成功
	戸田競艇場「キャッシュレス投票システム」稼動(15)		猛暑のため徳島県内でニワトリ15万羽が衰弱死
	第197回褒賞懲戒審議会開催(15)		
	第19回全国企画実行委員会責任者会議開催(15)		
	甘利易一元連合会副会長逝去(16)		
	平成6年度永年功労者表彰式典開催(22)		
	第1回審判委員長・競技委員長会議開催(28)		
8月	福岡海上会館(選手宿舎)竣工(11)		猛暑が続き、東京で観測史上最高の39.1度を記録
	第40回モーターボート記念競走開催(児島)(25)		神戸・福徳銀行前で現金輸送車から5億4100万円強奪される
			「お立ち台」で一世を風靡した東京・芝浦「ジュリアナ東京」が閉店
9月	テレボート九州スタート(1)		関西空港が開港
	第30回全国競艇関係者武道大会開催(2)		
	住之江競艇場「遊食館」オープン(30)		
10月	テレボート東海スタート(1)	㊥ 京都競馬場馬場増設竣工	スイス・フリブール、バレ両州で「太陽寺院教団」の信者が集団自殺
	尼崎競艇場でスタートタイミング感知システム(SKS)公開テスト実施(3)		大江健三郎氏のノーベル文学賞の受賞が決定

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1994年10月	平成6年度第1回技術連絡会議を開催(4)		若者たちの憧れの「湘南」ナンバーが誕生
	平成7年度SG競走開催競走場広報・宣伝担当者打合せ会議開催(ホテルアソシア)(11)		
	第41回全日本選手権競走開催(常滑)(7)		
	第1回モーターボート競走情報システム運用委員会、第2回情報担当者会議開催(14)		
	尼崎競艇場「ファン通路」オープン(16)		
	福岡競艇場でレディースボート教室開催(22)		
	第78期選手養成員の応募者が史上最多に		
11月	大村競艇場でレディース教室開催	㊥ 中央競馬ナリタブライアンが菊花賞を制し、三冠達成	貴乃花、第65代横綱に
	グランドチャンピオン決定戦競走記念事業基金の交付式を実施(4)		
	第126回選手出場あっせん委員会を開催(15)		
	マリン財団、'94スピードトライアルを実施(利根川)(18)		
	「クラブ・スプラッシュ」関東支部を設立し発足式を開催(戸田)(23)		
	第21回モーターボート競走関係最高責任者会議開催(25)		
	平成6年度救助救急対策講習会を実施(29)		

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1994年 12月	第2回モーターボート競走情報システム運用委員会開催(15)		愛知県西尾市の中学生がいじめを苦に自殺
	第9回賞金王決定戦競走開催(住之江)(18)		
	第2回審判委員長・競技委員長会議開催(21)		
	クラブ・スプラッシュ関西支部発足(ウェスティンホテル大阪)(23)		
1995年 1月	阪神大震災、尼崎・住之江で被害(17)		兵庫県南部地震発生。マグニチュード7.2の直下型地震で戦後最大の自然災害となる
	阪神・淡路大震災の被災地に51億円の拠出を決定		
	平成6年度正副審判委員長研修会開催(日造協修善寺研修センター)(18)		
	第200回褒賞懲戒審議会開催(26)		
	平成6年度あっせん事務連絡会議開催(26)		
	多摩川競艇場第2スタンドオープン(27)		
2月	平成6年度第2回整備士技術研究会を開催(7)		野茂英雄投手がアメリカ大リーグ、ドジャースとの入団発表
	第11回第2研修所建設委員会開催(福井県競走会)(7)		
	第128回選手場あっせん委員会開催(8)		ダイエーが輸入ビールを1缶100円で売り出す
	運輸省が阪神大震災の被災地への救援資金を集めるため、4月から1年間モーターボートの特別競走の実施を認めることを決める(14)		
	平成6年度優秀選手表彰式典開催(17)		

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1995年 2月	平成7年度共通会員制電話投票SG・GI競走全国発売会議開催(23)		
	第9回競艇広告大賞表彰式典開催(28)		
3月	芦屋競艇場メインスタンド対岸に外向前売発売所オープン(1)		ロシアの宇宙船ソユーズTM21が宇宙ステーション「ミール」とドッキング
	第3回情報担当者会議開催(1)		オウム真理教信者による地下鉄サリン事件発生。死亡も含め5500人以上が被害に遭う
	第30回総理大臣杯競走開催(平和島)(16)		オウム真理教の各施設の一斉捜査が行われる
	日本科学協会、第3回青少年科学体験祭り開催(守口市)(18)		日産自動車の主力である座間工場が車両生産を終え、30年あまりの歴史にピリオド
	テレボートせと開所式(28)		東京外国為替市場で、1ドル88円60銭を記録
			国松孝次警察庁長官が自宅マンション前で狙撃され負傷
			円高が進み、1ドル86円90銭に達する
4月	ボートピア河辺オープン(5)	㊥ SAT会員を新たに15店舗で募集	1ドル83円台を記録
	尼崎競艇場、早朝外向前売発売所オープン(24)	㊥ インフォメーションセンター「プラザエクウス梅田」がオープン	阪神大地震で不通となっていた山陽新幹線が81日ぶりに開通
		(地) 大井競馬が馬番連勝単式投票法を導入	統一地方選挙が行われ、東京都知事は青島幸男氏、大阪府知事は横山ノック氏が当選
		(競) 平塚競輪場の新スタンドオープン	全国の高速道路の料金が一律7.2%値上がりする
		(競) 日本名輪会を発足	1ドル80円15銭を記録

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1995年4月		中 全自動窓口の「ウインズ横浜B館」オープン	韓国の金大中氏が、拉致事件以来22年ぶりに来日
			石原慎太郎衆議院議員が、衆議院本会議で行われた議員勤続25周年表彰の挨拶で議員を辞職することを表明
			1ドル79円75銭を記録
5月	連勝単式投票法 制限緩和へ(2)	地 川崎競馬がナイターレースを開催	山梨県上九一色村・オウム真理教施設第6サティアンに潜んでいた麻原彰晃代表が殺人と殺人未遂容疑で逮捕される
	桐生競艇場、対岸前売発売所「ミズアム(水のスタジアム)」がオープン(3)	競 名古屋競輪場で兵庫県南部地震災害復興協賛競輪を開催(15日まで)	気象予報士の制度が発足
	電話投票会員向「ピポパ」創刊(7)		
	平成7年度第1回モーターボート整備士資格制度運営委員会開催(9)		
	第129回選手出場あっせん委員会開催(12)		
	緊急集計担当者会議開催(18)		
	第22回笹川賞競走開催(浜名湖)(24)		
	第202回褒賞懲戒審議会開催(25)		
6月	平成7年度検査員会議を開催(9)	競 オ 連勝単式投票法を拡大	韓国ソウル市の三豊百貨店2棟のうち1棟が上から突然崩れ落ち、千人ほどが下敷きに
	宮島の施行者に新たに4市町村を指定(21)	中 京都競馬場で阪神大震災復興競馬を開催(4日まで)	

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1995年6月	第5回グランドチャンピオン決定戦競走開催(桐生)(28)		
7月	本栖研修所、厚生大臣感謝状を受ける(12)	地 浦和競馬場新スタンドオープン	
	笹川良一名誉会長逝去(18)	競 弥彦競輪場の場外「サテライト釧路」オープン	
	平成7年度永年功労者表彰式典開催(21)	競 ワールドカップを開催	
	若松競艇場が10年連続でスタート事故防止目標を達成、永年功労表彰式典で表彰		
1995年8月	住之江競艇場総合管理センター棟を新設	地 新潟競馬場でJRAとの交流レースを開催	超音速旅客機コンコルドが、旅客機としての世界一周最短時間の記録に挑戦し、31時間27分49秒を記録
	釧路川でモーターボートのデモンストレーション航走を実施(5)	地 大井競馬場が米・サンタアニタ競馬場と友好交流調印	
	故笹川良一名誉会長正三位を叙位(15)	地 大井競馬場で騎手交流競走を実施	
	第41回モーターボート記念競走開催(三国)(24)		
9月	平成7年度全国企画実行委員会責任者会議開催(7)	中 田無西武に会員制場外「エクセル田無」を設置	東京都の秋川市と五日市町が合併してあきる野市が誕生
	故笹川良一名誉会長お別れ式を実施(増上寺)(14)	競 立川競輪場で車番連勝制を導入	東京六大学史上初の女子選手、明大のジョディ・ハーラー選手が対東大戦に先発登板
	平成7年度総務経理担当者講習会開催(18)		橋本大二郎高知県知事が、全国に先駆けて高知県での官官接待を全て廃止することを発表

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1995年9月	東京競艇ファンクラブがEnjoy Motor Boat「チャリティーオークション」開催（ホテル海洋）（20）		
	平成7年度救助救急対策講習会を実施（碧南）		
10月	テレビ東京系列で「夢の船　未来丸」（15分番組）を放送開始		
	第42回全日本選手権競走開催（丸亀）（5）		
	平成7年度第1回審判委員長、競技委員長会議開催（11）		
	平成7年度地区別ボートピア推進連絡会議開催（12）		
	第2回モーターボート・クイーンコンテストを実施（ホテルニューオータニ）（15）		
	平成7年度地区別企画実行委員会責任者会議開催（19）		
	第14回場外発売運営審議会開催（23）		
	第31回全国競艇関係者武道大会を開催（26）		
	第12回第2研修所建設委員会開催（31）		
11月	ボートピア県　有料指定席オープン（8）	競　東京ドームでサイクルスポーツカーニバル開催	臨海副都心までの新交通システム「ゆりかもめ」が開業
	平和島・全レース進入固定競走を実施（8）		東京初の地元テレビ局東京メトロポリタンが開局
	第17回モーターボート競走総合企画研究委員会開催（10）		米連邦準備制度理事会などの米銀行監督当局が不正事件を起こした大和銀行にアメリカからの事実上の追放命令

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1995年11月	平成7年度第1回技術連絡会議を開催（14）		ラビン・イスラエル首相が極右ユダヤ人の学生に銃撃され死亡
	第22回モーターボート競走関係最高責任者会議開催（21）		
	平成7年度第4回電話投票幹事競走会会議（29）		
12月	福岡競艇場、立体駐車場、ペデストリアンデッキ完成（1）		
	第146回公営競技企画連絡会議開催（大垣競輪場）（4）		
	第205回褒賞懲戒審議会開催（6）		
	日本財団会長に曽野綾子氏就任（11）		
	第10回賞金王決定戦競走開催（住之江）（19）		
1996年1月	第6回グランドチャンピオン決定戦競走記念事業実行委員会及び第5回モーターボート競走広報事業推進委員会開催（11）	地　大井競馬の競走馬「スーパーオトメ号」が厩舎から逃げ出し首都高速を暴走	薬害エイズ問題で非加熱製剤を出荷していたミドリ十字（大阪）を厚生省が調査
	第10回新鋭王座決定戦競走開催（下関）（24）		第82代内閣総理大臣に橋本龍太郎氏が就任
	三国競艇場大型映像装置導入（30）		競艇通で知られる漫才師・横山やすし氏（51）がアルコール性肝硬変で死去
			米バスケットボールのスーパースターで5年前にエイズのため引退したマジック・ジョンソン氏が復帰
			北海道積丹半島の「豊浜トンネル」で大規模な岩盤崩落事故があり、路線バス、乗用車それぞれ1台が遭遇

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1996年2月	蒲郡競艇場大型映像装置導入(1)	(競) 別府競輪場の場外「サテライト宇佐」オープン	
	平成7年度整備士技術研究会を開催(三郷研究所)(7)		
	第1回「ボート・モーター等改善研究委員会」を開催(8)		
	平成7年度優秀選手表彰式典開催(ホテル海洋)(16)		
	蒲郡競艇場に「総合インフォメーションセンター」がオープン(20)		
	第10回競艇広告大賞表彰式典開催(27)		
3月	津競艇場、大型映像装置、対岸総合表示板が本稼動(1)	㊥ 中央競馬で初の女性騎手3人がデビュー	JR東海が申請していた東海道新幹線の品川新駅の建設計画を運輸省が認可
	JLCが「BOAT BOY」を創刊		
	クラブ・スプラッシュ九州支部が発足式(福岡県競走会)(3)		
	第9回JAL女子王座決定戦競走開催(戸田)(8)		
	第49回ファン拡大推進委員会開催(8)		
	大村競艇場、大型映像装置導入(9)		
	平成7年度第2回情報担当者会議開催(15)		
	第31回総理大臣杯競走開催(平和島)(20)		
	日本科学協会、第4回青少年の科学体験まつり開催(倉敷市)(23)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1996年4月	尼崎競艇場が自動改札ゲートを導入(8)		三菱銀行と東京銀行が合併し世界最大規模の「東京三菱銀行」が誕生
	平成8年度第1回モーターボート整備士資格制度運営委員会開催(16)		たばこの自動販売機の深夜販売が廃止
	場間場外発売が拡大(25) ーオーシャンカップ、施設改善競走を追加ー		イギリスで狂牛病発生
5月	「競艇少女」スーパージャンプで連載開始	㊥ GⅠ「NHKマイルカップ」を新設	15歳未満の子どもの数が2000万人を割る
	宮島競艇場、オール進入固定レースを無標識で実施(11)		麦芽の率を65%から25%に引き下げた節税ビール(発泡酒)の「スーパーホップ」をサントリーが発表
	第23回笹川賞競走開催(児島)(22)		パチンコのプリペイドカードの偽造・変造被害が500億円にのぼることが判明
			米マイアミ国際空港付近でバリュージェット航空のDC9型旅客機が墜落。109人全員が死亡。墜落機は過去2年間で7回トラブルを起こしていたことが判明
6月	JLCがPerfecTVに参画	(競) 豊橋競輪場メインスタンドオープン	ジャカルタ行きガルーダ・インドネシア航空のDC10が福岡空港で離陸に失敗。滑走路を外れて墜落、炎上。80人が死傷
	第6回グランドチャンピオン決定戦競走開催(多摩川)(27)		総務庁、5月の完全失業率が3.5%(240万人)となり過去最高になったことを発表
7月	ビジュアル化に対応、デザインユニフォーム登場	㊥ 中央競馬の5冠馬・シンザンが35歳で死去	
	故笹川良一会長を偲ぶ会を実施(笹川記念会館)(10)	㊥ 札幌、中山、阪神で阪神淡路大地震復興支援競馬を開催	

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1996年7月	第21回全国企画実行委員会責任者会議開催（11）	(競) 函館競輪場でナイター走行実験	
	住之江競艇場にシアターホール、エンジョイパーラーがオープン（17）		
	第1回オーシャンカップ競走開催（住之江）（17）		
	インターネットによる情報配信（20）		
	平成8年度永年功労者表彰式典開催（25）		
	若松競艇場、西スタンドオープン（29）		
8月	日本科学協会、第5回青少年の科学体験まつり開催（北九州市）（4）	(競) 競輪のホームページ開設	韓国で粛軍クーデターと光州事件の裁判の判決公判で全斗煥元大統領に死刑、盧泰愚前大統領に懲役22年の実刑判決
	「モンキーターン」週刊少年サンデーで連載開始	(競) サテライト六郷オープン	イギリスのチャールズ皇太子とダイアナ妃が離婚
	ボートピア土佐オープン（12）	(地) 旭川競馬開催を川崎競馬場で発売	イギリスの豪華客船「タイタニック」の船体の一部が84年ぶりに3844mの海底から引揚げられる
	ボートピア三日月オープン（20）		
	第42回モーターボート記念競走開催（蒲郡）（27）		
9月	笹川記念会館に競艇インフォメーションコーナーを設置（6）	(地) パルス宿毛オープン	韓国北東部の江陵市付近で北朝鮮の小型潜水艦が漂流し、座礁。上陸した11人が遺体で見つかる
	桐生競艇場でナイター照明実験を実施（21）		東京地検が前帝京大学副学長の安部英を薬害エイズ問題にからみ業務上過失致死罪で起訴
	平成8年度第1回技術連絡会議開催（27）		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1996年9月	平成8年度第1回情報担当者会議開催（27）		
10月	福岡競艇場、大型映像装置導入（1010インチ）（5）	(中) GⅠ「秋華賞」を新設	
	第43回全日本選手権競走開催（福岡）（5）	(オ) 川口オートで阪神淡路大地震復興協賛特別レースを開催	
11月	平成8年度地区別企画実行委員会責任者会議開催（1）		東京文京区の会社員が家庭内暴力が原因で息子をバットで殴り殺す
	戸田競艇場、新スタンドオープン（7）		
	電話投票協力銀行会議を開催（大阪南海サウスタワーホテル）（14）		
	びわこ企業（株）がマリン財団主催の'96スピードトライアルで日本新記録達成（15）		
	「ヘルメット検査基準」「ヘルメット検査要領」を一部改正、「個人ヘルメットの使用に関する要領」を制定（21） ―フルフェース形導入による変更―		
	第23回モーターボート競走関係最高責任者会議開催（21）		
	優秀選手表彰規程の一部改正（28） ―最多賞金獲得選手の新設他―		
12月	「競艇少女」単行本第1巻発売		特別擁護老人ホーム（彩福祉グループ）をめぐる増収賄事件で前厚生事務次官・岡光序治が逮捕される
	桐生競艇場、第2回ナイター照明実験を実施（9）		天皇誕生日のパーティーを開いていたペルーの日本大使館邸に、過激派組織トゥパク・アマルのメンバーが武装して侵入し人質を盾に立てこもる。解決は翌年4月22日

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1996年 12月	第11回賞金王決定戦競走開催(戸田)(18)		電子メールに乗って感染するマクロウイルスの新型が日本で初めて発見される
	多摩川競艇場に業界初の「アプローチスペース」がオープン(27)		
1997年 1月	尼崎競艇場、新スタンドオープン(9)	競 サテライト中越オープン	「たまごっち」が大人気
	丸亀競艇場、国内最大級(1132インチ)スマイルビジョンを導入(10)		
	進入固定レースに関する検討会を開催(22)		
2月	第22回全国企画実行委員会責任者会議開催(17)	競 インターネットで全場の出走表を提供	東京・汐留の旧国鉄貨物駅跡地の入札が行われ、日本テレビ、電通などが3723億円で落札
	選手出場あっせん規程の一部改正(18)—特別競走の賞金王決定戦をグランプリと賞金王シリーズに他—		中国の最高実力者鄧小平がパーキンソン病などのため92歳で死去
	平成8年度優秀選手表彰式典開催(18)		
	第11回競艇広告大賞表彰式典開催(25)		
	第14回全国競艇広告代理店会議開催(25)		
3月	住之江競艇場、インフォメーションセンター、大型映像装置を設置(15)	地 園田、姫路競馬をWINS神戸で発売	JR西日本が開発した新型「のぞみ」が営業開始
	第32回総理大臣杯競走開催(住之江)(15)		トヨタ自動車がガソリンエンジンと電気モーターを組み合わせた「ハイブリッドシステム」を開発
	第7回ボート・モーター等改善研究委員会開催(常滑)(22)		
	平成8年度第2回モーターボート整備士資格制度運営委員会を開催(24)		

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1997年 3月	選手会の勤労青少年スポーツセンター研修所施設が改築オープン(24)		
	平成8年度第2回技術連絡会議開催(27)		
4月	競走名を「競艇」で統一	地 川崎競馬場で新スタンドオープン	消費税が3%から5%に引き上げられる
	住之江競艇場、全投票窓口をマークカード方式化(1)		長崎県諫早湾干拓事業で、潮受け堤防の開口部が閉め切られる
	丸亀競艇場にJR四国と提携したインフォメーションホールがオープン(5)		
	情報化センター、中央情報処理システムのサブセンターを高崎市に開設(15)		
	ウォータジェット公開航走試験を実施(住之江)(18)		
	多摩川競艇場が業界初、ながし・ボックス投票を採用(23)		
	平成9年度第1回モーターボート整備士資格制度運営委員会開催(25)		
5月	児島競艇場、業界一の長距離無料バス(児島-米子間)を運行(3)	競 イメージキャラクターに古舘伊知郎氏を起用	尖閣列島の魚釣島に新進党の西村議員ら日本人がゴムボートで上陸
	常滑競艇場にスタッフデザインユニフォーム登場(22)	中 新潟競馬場で入場人員レコード	神戸市須磨区で中学校の正門前に切断された頭部が置かれているのが発見される。(土師淳君殺害事件、キーワード酒鬼薔薇)
	第24回笹川賞競走開催(常滑)(22)	地 川崎競馬場でレディース教室開催	
	第214回褒賞懲戒審議会開催(23)	中 新投票券「ジョイント投票券」と裏表に記入できるマークカード登場	
	大村競艇場、キャッシュサービスを開始(29)		

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1997年 6月	蒲郡競艇場、キャッシュサービスを開始(5)	㊥ 福島競馬場で新スタンドオープン	全米40州の政府がタバコメーカーを相手取った、喫煙による病気の損害賠償請求訴訟で、メーカーが3685億ドルの和解金を支払うことで合意
	平成9年度検査員会議を開催(10)	(競) 武雄競輪場で開催中に食中毒発生、開催中止	神戸市須磨区の連続児童殺傷事件で中学3年男子が逮捕される
	7月からGⅡ競走以上をインターネットで毎日実況中継開始(26)	(地) 岩手県場外の「テレトラック横手」オープン	
	第7回グランドチャンピオン決定戦競走開催(尼崎)(26)		
	ボートピア勝山で初の場間場外発売を実施(29)		
	進入固定競走に関する検討会開催(ニューオーサカホテル)(30)		
7月	第52回ファン拡大推進委員会開催(7)	㋔ 元SMAPの森且行選手が川口オートでデビュー	
	故笹川良一会長を偲ぶ会を実施(ホテル海洋)(8)		
	三国町で「マリンフェスタ in 北陸」を開催(12,13)		
	第2回オーシャンカップ競走開催(平和島)(16)		
	ナイターレースが開催可能となる「モーターボート競走場の構造及び設備の規格」の告示が一部改正(18)		
	全国電話投票幹事競走会協議会が設立(23)		
	平成9年度永年功労表彰式典開催(25)		

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1997年 7月	第二研修所建設に関し福岡県山門郡大和町と立地協定を調印(28)		
8月	JLC視聴料を値下げ	(地) 「パルス高知」、「パルス宿毛」で旭川競馬の全レースを広域発売	ダイアナ元皇太子妃の乗った乗用車がトンネル内で激突し、死亡
	若松競艇場にインフォメーションセンターオープン(8)		
	若松競艇場がSG初の協賛企業を導入(28)		
9月	児島競艇場で全国初・場内ノミ行為者を非現行犯で逮捕		埼玉県嵐山町のボートピア誘致反対の女性町議が2人組みの男に襲われる。2週間の怪我
	津競艇場で有吉貴之選手が殉職(4)		中国に進出しているヤオハンジャパンが会社更生法の適用を申請し倒産
	第23回全国企画実行委員会責任者会議開催(10)		
	平成9年度第1回技術連絡会議開催(18)		
	業界初、桐生競艇場でナイターレースを開催(20)		
	国際研究奨学財団が設立(現東京財団)(26)		
10月	平成9年度第1回情報担当者会議開催(3)	(競) 競輪専門デジタル衛星放送(スピードチャンネル:2Ch)を開始	全日本女子プロレス興行が倒産
	第44回全日本選手権競走開催(唐津)(7)	(競) 取手競輪場でフルカラーLED方式大型映像装置が稼動	
	平成9年度第1回審判委員長・競技委員長会議開催(13)	㋔ 川口オートで長野五輪協賛レースを開催(20日まで)	

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1997年 10月	江戸川競艇場、インフォメーションセンター「メディアプラザ」オープン(23)		
	競艇ホームページ、月間500万ヒットを達成(30)		
11月	第3回モーターボート・クイーン・コンテスト開催(タトゥー東京)	(競) 神山雄一郎選手が競輪界初の2億円達成	北朝鮮に住む日本人配偶者(日本人妻)の一時帰国第1陣15名が成田空港に到着
	第24回モーターボート競走関係最高責任者会議開催(19)		
	第53回ファン拡大推進委員会開催(19)		
12月	第12回賞金王決定戦競走開催(住之江)(18)	(地) 南関東4場がディレクTVで全レース実況放送	
	「ボートピア設置に関する通達を一部改正(26) —確認申請書の提出時期の変更—	(地) 門別競馬場がオープン	
1998年 1月	宮島競艇場、新スタンドオープン(10)		福岡ダイエーホークスの2選手に、脱税事件で有罪判決
	東京ジョイポリスに「ボートレースグランプリ」が登場(15)		
	「選手出場あっせん規程」の一部を改正(競艇王チャレンジカップ競走新設)(19)		
	選手級別基準等の一部改正(28) —A1級選手の一般競走への出場あっせん機会の拡大—		
2月	平成9年度優秀選手表彰式典開催(4)		高島屋社員が顧客データ50万人分を名簿業者に売却していたのが発覚
	第54回ファン拡大推進委員会開催(16)		韓国大統領に金大中氏が就任

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1998年 2月	琵琶湖競艇場、新スタンドオープン(22)		文部省が高校中退者が過去最高の11万人になったことを発表
3月	浜名湖競艇場、新スタンドオープン(11)	(中) 「クレバカード」によるポイントシステム開始	大蔵省キャリア官僚2人が高額接待を受けていたとして収賄容疑で逮捕される
	ボートピア大郷オープン(14)		
	第33回総理大臣杯競走開催(丸亀)(17)		
	ボートピア川崎オープン(19)		
	日本科学協会、第6回青少年科学体験まつり開催(府中市)(21)		
	浜名湖競艇場で伊藤公二選手殉職(23)		
	平成9年度第2回審判委員長競技委員長会議を開催(24)		
	平成9年度第2回情報担当者会議開催(24)		
4月	芦屋競艇場、大型映像装置使用開始(1)		
	江戸川競艇場、キャッシュサービスを開始(2)		
	平成10年度第1回モーターボート整備士資格制度運営委員会開催(22)		
5月	日本財団、WHO最高賞「ヘルス・フォア・オール」金賞を受賞(14)		サッカーくじ法案が衆院文教委員会で可決
	第25回笹川賞競走開催(桐生)(19)		スポーツ振興投票(サッカーくじ)法が成立
	競艇ホームページ 一日過去最高52万ヒットを記録(19)		
6月	第24回全国企画実行委員会責任者会議開催(18)	(競) 小倉競輪場閉鎖(移転のため)	サッカーのワールドカップ・フランス大会1次リーグで日本全敗

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1998年 6月	第8回グランドチャンピオン決定戦競走開催（宮島）（23）		
	常滑競艇場、インフォメーションセンター、自動ゲートシステムを開設（23）		
7月	B&G財団、マリンピアザオキナワがオープン（7）	(競) 函館競輪場でナイターレース開催	石川県畜産総合センターがクローン牛を作ることに成功したと発表
	第二研修所建設に係る開発許可を取得（8）	(競) 伊東温泉競輪場第4スタンド特観席オープン	JASの国内線の全席が禁煙に
	第3回オーシャンカップ競走開催（三国）（15）	(中) 小倉競馬場リニューアルオープン	ベルマーレの中田英寿氏がイタリアのペルージャと契約
	平成10年度永年功労者表彰式典開催（23）	(競) サテライト男鹿オープン	和歌山毒入りカレー事件発生（4人死亡）
	ボートピア高城オープン（30）		佐賀空港開港
			小渕恵三氏が内閣総理大臣に就任
8月	多摩川競艇場、インフォメーションセンター「ウエイキープラザ」オープン（13）	(地) 南関東4競馬場で相互払戻を開始	日本長期信用銀行の第2分類債権が2兆3800億円に達していることが明らかに
	第44回モーターボート記念競走開催（多摩川）（25）	(競) サテライト水戸オープン	北朝鮮が弾道ミサイルを発射。三陸沖に着弾
		(中) フランス・ドービル競馬場で行われたGⅠレースで岡部幸雄騎乗のタイキシャトルが優勝	
9月	児島競艇場、外向前売発売所「ポートウイング」オープン（2）	(競) サテライトかしまオープン	北朝鮮の最高人民会議で金正日総書記が国防委員会委員長（国家元首）に。「国家主席」は廃止

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1998年 9月	第25回全国企画実行委員会責任者会議開催（9）		台風7号の影響で奈良県・室生寺の樹齢650年の杉が倒れ国宝の五重塔の屋根が破損
	平成10年度第1回技術連絡会議を開催（11）		
10月	近代化研究センターが競艇情報化センターに名称を変更（1）	(地) テレトラックつるがオープン	食糧援助のため韓国現代グループの鄭周永名誉会長が牛501頭を伴って北朝鮮へ
	競艇広報センターを設立（1）	(競) 玉野競輪場でバンクに油をまかれ10月のレースが中止	
	第45回全日本選手権競走開催（福岡）（6）	(競) 北九州メディアドームオープン（小倉競輪場が移転）	
	「登録規則」の一部改正（9） ―登録票のICカード化に対応―		
	平成10年度第1回審判員長・競技委員長会議を開催（12）		
	ボートピア玉川オープン（14）		
	平成10年度第1回情報担当者会議開催（15）		
	唐津競艇場、「ポイントカードシステム」導入（21）		
	第二研修所起工式を実施（28）		
11月	「モーターボート競走場の構造及び設備の規格」及び「場外発売の位置、構造及び設備の基準の一部を改正する告示」施行（4） ―現状に促した名称の変更等―	(競) 会員制場外発売場「ラ・ピスタ新橋」オープン	国有日本長期信用銀行が発足
	蒲郡競艇場、ナイターレース実験を実施（16）		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1998年11月	第25回モーターボート競走関係最高責任者会議開催(20)		
	第1回競艇王チャレンジカップ競走開催(平和島)(24)		
12月	「モーターボート競走法施行規則などを一部改正する省令」が公布(24) ー競走の開催の範囲等の変更ー	競 静岡県6市競輪組合が伊東温泉競輪から撤退	YS11型機の量産1号機が最後のフライトを終える
	第13回賞金王決定戦競走開催(住之江)(18)	競 自転車競技法施行規則の一部改正(全レース連勝単式が可、場間場外発売の規制の緩和)	
		競 静岡競輪場が大型映像装置導入	
1999年1月	唐津競艇場が業界初、GⅠ競走で指定席を前日発売(11)		携帯電話とPHSの番号が11桁に
			奈良県明日香村で「和同開珎」より古い「富本七曜銭」が発見される
			ダイエー中内社長が退陣
			東急百貨店日本橋店が白木屋以来336年の歴史に幕を閉じる
			プロレスラー・ジャイアント馬場氏が肝不全のため61歳で死去
2月	第56回ファン拡大推進委員会開催(9)	競 西宮競輪場特別観覧席オープン	平成9年臓器移植法成立以来初めての摘出が高知赤十字病院で行われる
	平成10年度最優秀選手表彰式典開催(22)		
3月	スタート事故に関するあっせん辞退制度を改正(3) ーフライング2本目以降の緩和ー		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1999年3月	第34回総理大臣杯競走開催(児島)(17)		
4月	新宿に「競艇センター」がグランドオープン(7)	地 テレトラック山本オープン	日本石油と三菱石油が合併
	ボートピア神戸新開地オープン(28)	地 大井競馬場で拡大馬番連勝複式(ワイド馬券)を導入	東京都知事選で石原慎太郎氏が鳩山邦夫氏、舛添要一氏、明石康氏、三上満氏、柿沢弘治氏らに圧勝
			米コロラド州デンバーのコロンバイン高校で在校生が銃を乱射。13名が死亡
5月	平成11年度第1回モーターボート整備士資格制度運営委員会開催(11)		情報公開法が成立
	第26回笹川賞競走開催(蒲郡)(18)		
	第16回ボート・モーター等改善研究委員会開催(21)		
	選手出場あっせん規程の一部改正(24) ー競艇名人戦の新設等ー		
	尼崎競艇場で全国初の競艇場結婚式(30)		
6月	第57回ファン拡大推進委員会を開催(4)	競 館林場外が増設されリニューアルオープン	東邦生命が破綻
	西暦2000年問題対応の第1回総合テスト実施要領説明会開催(14)	競 自転車競技法施行規則の一部改正(拡大二連複の導入が可能に)	
	平成11年度第1回情報担当者会議開催(14)		
	蒲郡競艇場に競艇場内回転寿司店「回転すっしー」オープン(16)		
	平成11年度検査員会議開催(17)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1999年6月	第9回グランドチャンピオン決定戦競走開催(唐津)(22)		
7月	蒲郡競艇場ナイターレースを開催(1)	競 鴨島サービスセンターオープン	省庁改革関連法案が成立。1府22省庁から1府12省庁へ(平成13年1月6日から運輸省は国土交通省へ)
	新型ヘルメットを導入(1)	競 小松島サイクルシアターオープン	
	第4回オーシャンカップ競走開催(若松)(15)	競 サテライト石鳥谷オープン	
	戸田競艇場、新スタンドグランドオープン(21)	中 小倉競馬場リニューアルオープン	
	平成11年度永年功労者表彰式典開催(23)		
8月	JLC、視聴料金値下げ	競 平塚競輪ナイターレース開催	国旗国歌法案成立
	ボートピア川崎でボートピア初のナイターレースを発売(4)		トルコ西部でM7.4の大地震。死者3500名を超える
	住之江競艇場が「競艇大学」を開校(7)		保険金狙いの殺人犯、山口玲子と外尾計夫を逮捕
	住之江競艇場、キャッシュサービスを開始(14)		
	第45回モーターボート記念競走開催(児島)(24)		
	平成11年度第1回審判委員長・競技委員長会議開催(30)		
9月	三国・宮島・大村の3競艇場でナイターレースの場間場外発売を実施(2)		台湾中心部で大地震。死者2000名を超える
	日本財団、台湾中部大地震被災地に3億円を支援(21)		JR下関駅で包丁男が3人を刺殺

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1999年9月	台風18号で宮島、徳山、下関、若松などに被害(24)		茨城県東海村のJCOで日本初の臨界事故
	平和島競艇場、新センター棟「ベイプラザ」がオープン(28)		
	西暦2000年問題対応連絡会　第2回総合テスト実施要領等説明会を開催(29)		
	第46回全日本選手権競走開催(6)		
	2000年問題対応競艇場危機管理マニュアルに関する説明会を開催(26)		
10月	平成11年度第1回技術連絡会議開催(27)	中 京都競馬場新スタンド「ビッグスワン」オープン	日産自動車カルロス・ゴーン最高責任者が2万人の削減を発表
		競 高知競輪場リニューアルオープン	インドネシア新大統領にワヒド氏が就任
		競 サテライト南国オープン	ダイエーホークスが中日ドラゴンズを下し日本一に
11月	第26回全国企画実行委員会責任者会議開催(2)		埼玉県狭山市で航空自衛隊機が墜落、炎上し、乗員2名死亡、首都圏80万世帯で停電
	宮島競艇場にイベントホール棟オープン(4)		プリンストン債疑惑をめぐりヤクルト本社元副社長の熊谷直樹を逮捕
	日本レジャーチャンネルが5チャンネル化(4)		
	平和島競艇場で沢田菊司選手殉職(6)		
	死亡事故に関する連合会会長緊急記者会見 緊急実務担当者会議開催(10)		
	第26回モーターボート競走関係最高責任者会議開催(11)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
1999年11月	ボートピア三日月が早朝前売発売を開始(13)		
	第58回ファン拡大推進委員会開催(13)		
	第2回競艇王チャレンジカップ競走開催(平和島)(23)		
12月	江戸川競艇場、「レストラン・メイン」がリニューアルオープン(1)	㊥ ワイド馬券全国発売	オウム対策2法が成立
	下関競艇場、新中央スタンドオープン(9)	㋔ 専用場外発売場「AREG越後」オープン	神奈川県警が外事課警部補の覚醒剤使用を組織ぐるみで握り潰した事件で神奈川県警本部長ら5名を起訴
	浜名湖競艇場、iモードでレースの情報を提供(24)	㋔ 飯塚オートでレースの事故により中村政信選手死亡	京都市伏見区の小学校で同小学校2年の俊希くんが包丁で切られるなどし死亡
	徳山競艇場、西スタンドオープン(25)		横山ノック大阪府知事が辞表を提出
2000年1月	唐津競艇場、連勝単式、連勝複式の同時発売を開始(8)	競 川崎競輪場シアター式指定席オープン	インターネット検索サービス大手のヤフーの株価(額面5万円)が1億円台に
	第14回新鋭王座決定戦競走開催(琵琶湖)(25)		
2月	モーターボート競走施行規則の一部改正(3連勝式の導入)(9)	地 札幌競馬場で浦和、大井、船橋の冬季場外発売開始(4月13日まで)	新潟三条市で小学4年の少女を連れ去り9年2ヶ月に亘り監禁していた事件で犯人を逮捕
	第17回全国競艇関係者広告代理店会議、第14回競艇広告大賞表彰式開催(16)		中堅スーパーの長崎屋が会社更正法の適用を申請
	津競艇場、新スタンドオープン(17)		
	第18回ボート・モーター等改善研究委員会開催(21)		
	平成11年度優秀選手表彰式典開催(22)		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
2000年3月	浜名湖競艇場、新スタンドオープン(7)		東京都目黒区の営団地下鉄中目黒駅近くで下り電車の最後尾が脱線し、上り電車と衝突、37人が死傷
	「GⅠ競走開催要項」、「選手出場あっせん保留基準」の一部を改正(14) —SG、GⅠの優勝戦のスタート事故者の処遇—		台湾の総統選挙で独立派の陳氏が勝利
	第35回総理大臣杯競走開催(浜名湖)(15)		
	第2研修所施設整備新築工事の安全祈願祭を実施(17)		
	人身事故防止に関する記者会見を実施(浜名湖)(20)		
	平成11年度第3回審判委員長・競技委員長会議を開催(21)		
	第1回法制定50周年記念事業実行委員会開催(25)		
4月	大村競艇場、外向前売発売所「ブルー・ドラゴン」オープン(4)	競 京王閣競輪場新メインスタンドオープン	小渕首相が過労のため緊急入院
	第1回競艇名人戦競走開催(住之江)(18)		小渕内閣総辞職を受けて、首相指名選挙で森喜朗氏が第85代首相に
5月	平成12年度第1回整備士資格制度運営委員会開催(12)	㊥ WINS米子オープン	17歳の少年が西鉄バスをバスジャック。1名死亡
	第27回笹川賞競走開催(蒲郡)(23)		ロシアの第2代大統領にプーチン氏が就任
	モーターボート競走競技規程の一部を改正(29) —待機水面における航走中等のボートの破損を規程化—		4月2日から入院加療中の小渕恵三前首相が脳梗塞のため死去
	「選手出場あっせん規程」、「GⅡ競走開催要領」の一部を改正(29) —GⅡ競走に秩父宮妃記念を追加—		

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
2000年5月	選手、審判員及び検査委員養成訓練規程を一部改正(29) ー受験資格年齢を引き下げ、養成期間を1年にー		
6月	連合会会長に蔭山幸夫大阪府競走会会長が就任(1)	(競) 弥彦競輪場正面スタンドオープン	香淳皇后様がご逝去(斂葬の儀は7月25日)
	モーターボート整備士規程を一部改正(14) ー現状に即した語句等の改正ー	(競) 競技規程の一部改正(誘導員追い抜き禁止ライン)	
	平成12年度検査員会議開催(三郷研究所)(16,23)		
	第10回グランドチャンピオン決定戦競走開催(下関)(20)		
	平成12年度第1回審判委員長会議開催(26)		
	モーターボート競走法施行規則の一部を改正(30) ー許認可の緩和ー		
7月	大村競艇が蒲郡競艇のナイターレース(一般競走)を3日間発売(1)		大手百貨店のそごうグループが倒産
	第60回ファン拡大推進委員会を開催(13)		新2000円札発行
	第5回オーシャンカップ競走開催(宮島)(15)		第26回主要国首脳会議(沖縄サミット)が沖縄県名護市で開幕
	モーターボート競走競技規程実施細則の一部を改正(25) ー競技規程関連条項との整合性ー		タイガー・ウッズ氏が史上最年少でゴルフ4大大会を制覇
	選手級別決定基準の一部を改正(25) ー3連勝導入に伴う連対率等の改正ー		パリ郊外で超音速旅客機コンコルドが墜落

年月日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
2000年7月	平成12年度永年功労者表彰式典開催(25)		
8月	ボートピア松江オープン(13)		半世紀ぶりに韓国と北朝鮮の南北離散家族が再会
	第46回モーターボート記念競走開催(若松)(22)		ロシア原潜が事故で沈没(全員死亡)
	平成12年度第1回審判委員長・競技委員長会議開催(28)		集団食中毒事件を引き起こした雪印大樹工場に北海道が期限付きの営業停止命令
9月	3連勝式投票法等導入にかかわる全国会議開催(22)		三宅島村の全島に避難の行政命令
	平成12年度第1回技術連絡会議開催(26)		政策秘書の給与詐欺容疑で山本衆議院議員を逮捕
10月	第61回ファン拡大推進委員会開催(2)		運輸省がクレームを隠蔽した三菱自動車工業を告発
	第47回全日本選手権競走開催(戸田)(4)		中堅生保の協栄生命、千代田生命が破綻
	住之江競艇場、北スタンドリニューアルオープン(12)		金大中韓国大統領がノーベル平和賞を受賞
	住之江競艇場で日本初の3連勝式投票法を導入(13)		長野県知事に作家の田中康夫氏が当選
			「ミスタープロ野球」と「世界の王」の夢の対決は長島ジャイアンツに凱歌
			スポーツ振興くじ(愛称toto=トト)が静岡県で試験販売(10/28-11/4、11/11-17の2度)
11月	第27回モーターボート競走関係最高責任者会議開催(17)	(地) 浦和競馬で落馬のため松井達也騎手死亡	シドニー五輪マラソンで優勝の高橋尚子選手が国民栄誉賞受賞

年 月 日	競艇の出来事	公営競技の出来事	社会の出来事
2000年 11月	第3回競艇王チャレンジカップ競走開催（住之江）（21）		最古の石器発掘のねつ造が発覚
	尼崎競艇場、新スタンドオープン（26）		日本赤軍の最高指導者重信房子が逮捕される
			オーストリア・アルプスのケーブルカーで火災事故、日本人中学生ら巻き添え
			オリックスのイチロー選手のアメリカ大リーグ、シアトル・マリナーズ入り決定
			フジモリペルー大統領が辞表を提出
			刑罰対象を「16歳以上」が「14歳以上」に引き下げる改正少年法が成立
12月	ボートピアなんぶオープン（19）		第2次森内閣が発足
	第15回賞金王決定戦競走開催（平和島）（19）		白川英樹筑波大学名誉教授がノーベル化学賞を受賞
			勝馬投票券発売税条例が横浜市で可決
			16歳男女が金欲しさのためタクシー運転手を殺害
			東京ベイ信用金庫の現金輸送車が襲われ、4000万円強奪、信金職員死亡
			東京・世田谷で強盗殺人事件、一家4人を惨殺

公営競技年度別売上状況

競艇

（単位：千円）

項目 年度	開催 日数	売上 金額	売上 前年比(%)	入場人員 入場者数(人)	入場人員 前年比(%)	一日平均 売上	一日平均 前年比(%)	一日平均 入場者数(人)	一日平均 前年比(%)
昭和27	492	2,421,130.3	—	1,521,479	—	4,921.0		3,092	
28	1,974	10,938,180.6	351.8	4,313,186	183.5	5,541.1	12.6	2,185	△ 29.3
29	1,726	13,843,882.9	26.6	5,537,075	28.4	5,078.5	△ 8.4	2,031	△ 7.1
30	3,254	17,100,151.6	23.5	6,863,922	24.0	5,255.1	3.5	2,109	3.8
31	3,503	20,514,436.3	20.0	7,359,979	7.2	5,856.2	11.5	2,101	△ 0.4
32	3,625	22,554,969.8	9.9	7,748,484	5.3	6,222.1	6.2	2,138	1.8
33	3,658	22,578,366.5	0.1	7,504,532	△ 3.2	6,172.3	△ 0.8	2,052	△ 4.0
34	3,555	24,466,162.8	8.4	7,226,348	△ 3.7	6,882.2	11.5	2,033	△ 0.9
35	3,597	29,516,772.6	20.6	7,766,609	7.5	8,205.9	19.2	2,159	6.2
36	3,605	39,936,575.1	35.3	8,784,000	13.1	11,078.1	35.0	2,437	12.9
37	3,521	48,269,702.5	21.0	9,750,492	11.1	13,709.1	23.8	2,769	13.7
38	3,423	54,791,360.6	13.5	9,797,786	0.5	16,006.8	16.8	2,862	3.4
39	3,463	73,094,914.6	33.4	11,216,411	14.5	21,107.4	31.9	3,239	13.2
40	3,559	98,333,216.3	34.5	13,343,431	19.0	27,629.5	30.9	3,749	15.7
41	3,711	138,597,271.6	40.9	16,467,100	23.4	37,347.7	35.2	4,437	16.4
42	3,784	194,601,385.7	40.4	20,269,783	23.1	51,427.4	37.7	5,357	20.7
43	3,788	257,667,184.5	32.4	23,552,605	16.2	68,022.0	32.3	6,218	16.1
44	4,050	347,515,331.3	34.9	27,988,367	18.4	85,806.3	26.1	6,911	10.8
45	3,888	427,011,462.0	22.9	30,069,271	7.4	109,828.1	28.0	7,734	11.9
46	3,890	526,125,682.9	23.2	34,265,844	14.0	135,250.8	23.1	8,809	13.9
47	3,887	654,307,756.3	24.4	36,747,925	7.2	168,332.3	24.5	9,454	7.3
48	3,829	895,648,794.9	36.9	41,125,278	11.9	233,911.9	39.0	10,740	13.6
49	3,992	1,078,697,545.9	20.4	44,410,725	8.0	270,214.8	15.5	11,125	3.6
50	4,032	1,174,533,764.6	8.9	45,007,394	1.3	291,303.0	7.8	11,163	0.3
51	4,044	1,258,281,790.0	7.1	44,131,796	△ 2.0	311,147.8	6.8	10,913	△ 2.2
52	4,104	1,369,635,251.5	8.8	44,749,410	1.4	333,731.8	7.3	10,904	△ 0.1
53	4,152	1,450,752,656.3	5.9	44,286,449	△ 1.0	349,410.6	4.7	10,666	△ 2.2
54	4,152	1,555,296,384.2	7.2	44,110,621	△ 0.4	374,589.6	7.2	10,624	△ 0.4
55	4,152	1,630,961,345.2	4.9	44,333,003	0.5	392,813.4	4.8	10,678	0.5
56	4,152	1,564,001,969.6	△ 4.1	41,108,452	△ 7.3	376,686.4	△ 4.1	9,901	△ 7.3
57	4,192	1,529,501,435.0	△ 2.2	38,328,907	△ 6.8	364,861.9	△ 3.1	9,143	△ 7.7
58	4,194	1,455,691,127.3	△ 4.8	35,746,820	△ 6.7	347,089.0	△ 4.9	8,523	△ 6.8
59	4,212	1,396,035,542.6	△ 4.1	34,605,208	△ 3.2	331,442.4	△ 4.5	8,216	△ 3.6
60	4,212	1,429,208,662.6	2.4	34,158,819	△ 1.3	339,318.3	2.4	8,110	△ 1.3
61	4,224	1,496,973,432.5	4.7	34,447,853	0.8	354,397.1	0.8	8,155	0.6
62	4,208	1,590,673,908.1	6.3	33,786,272	△ 1.9	378,011.8	6.7	8,029	△ 1.5
63	4,194	1,687,665,902.3	6.1	33,196,537	△ 1.7	402,400.1	6.5	7,915	△ 1.4
平成 1	4,236	1,958,867,823.9	16.1	34,101,815	2.7	462,433.4	14.9	8.05	1.7
2	4,248	2,193,468,291.3	12.0	34,760,215	1.9	516,353.2	11.7	8,183	1.7
3	4,248	2,213,746,290.9	0.9	34,496,986	△ 0.8	521,126.7	0.9	8,121	△ 0.8
4	4,248	2,082,653,143.3	△ 5.9	33,903,864	△ 1.7	490,266.7	△ 5.9	7,981	△ 1.7
5	4,260	1,958,522,650.9	△ 6.0	32,713,454	△ 3.5	459,747.1	△ 6.2	7,679	△ 3.8
6	4,224	1,838,449,417.6	△ 6.1	30,585,319	△ 6.5	435,239.0	△ 5.3	7,241	△ 5.7
7	4,294	1,843,236,163.8	0.3	30,068,588	△ 1.7	429,258.5	△ 1.4	7,002	△ 3.3
8	4,272	1,803,871,837.5	△ 2.1	28,978,524	△ 3.6	422,254.6	△ 1.6	6,783	△ 3.1
9	4,272	1,731,635,411.8	△ 4.0	27,885,666	△ 3.8	405,345.3	△ 4.0	6,528	△ 3.8
10	4,272	1,596,128,181.9	△ 7.8	26,108,087	△ 6.4	373,625.5	△ 7.8	6,111	△ 6.4
11	4,272	1,470,615,920.8	△ 7.9	24,215,389	△ 7.2	344,245.3	△ 7.9	5,668	△ 7.2
12	4,269	1,334,785,318.4	△ 9.2	(60,167,838)	△ 0.4	312,669.3	△ 9.2	(14,094)	△ 0.3

※平成12年度の入場人員は集計の都合により利用者数

中央競馬

（単位：千円）

項目／年度	開催	売上		入場人員		一日平均			
	日数	金額	前年比(%)	入場者数(人)	前年比(%)	売上	前年比(%)	入場者数(人)	前年比(%)
昭和27	190	8,642,724.1	—	1,663,090	—	45,488.0	—	8,753	—
28	201	10,863,891.4	25.7	1,802,520	8.4	54,049.2	18.8	8,967	2.4
29	208	11,229,310.0	3.4	1,694,738	△ 6.0	53,987.1	△ 0.1	8,147	△ 9.2
30	197	11,097,415.3	△ 1.2	1,568,613	△ 7.5	56,332.1	4.3	7,962	△ 2.3
31	214	13,839,565.7	24.7	1,535,367	△ 2.1	64,670.9	14.8	7,174	△ 9.9
32	207	16,397,446.4	18.5	1,708,963	11.3	79,214.,7	22.5	8,255	15.1
33	212	18,977,003.7	15.7	1,820,969	6.6	89,514.2	13.0	8,589	4.0
34	211	22,841,945.7	20.4	1,904,059	4.6	108,255.7	20.9	9,023	5.1
35	215	29,004,018.8	27.0	2,244,705	17.9	134,902.4	24.6	10,440	15.7
36	215	37,315,982.6	28.7	2,684,846	19.6	173,562.7	28.7	12,487	19.6
37	232	48,540,843.3	30.1	3,361,752	25.2	209,227.8	20.5	14,490	16.0
38	241	53,513,566.2	10.2	3,255,543	△ 3.2	222,048.0	6.1	13,508	△ 6.8
39	257	65,401,749.6	22.2	3,464,837	6.4	254,481.5	14.6	13,481	△ 0.2
40	272	86,650,971.0	32.5	4,272,506	23.3	318,569.7	25.2	15,707	16.5
41	281	121,827,869.3	40.6	5,378,944	25.9	433,551.1	36.1	19,142	21.9
42	280	152,754,158.8	25.4	6,138,084	14.1	545,550.6	25.8	21,921	14.5
43	286	242,879,978.3	59.0	8,445,782	37.6	849,230.7	55.7	29,530	34.7
44	285	322,929,843.8	33.0	10,982,444	30.0	1,133,087.2	33.4	38,534	30.5
45	286	406,988,821.5	26.0	12,234,656	11.4	1,423,037.8	25.6	42,778	11.0
46	286	467,884,083.1	15.0	13,159,809	7.6	1,635,958.3	15.0	46,013	7.6
47	279	494,601,258.5	5.7	12,760,238	△ 3.0	1,772,764.4	8.4	45,735	△ 0.6
48	287	660,542,374.0	33.6	14,755,945	15.6	2,301,541.4	29.8	51,414	12.4
49	272	776,460,912.2	17.5	14,627,092	△ 0.9	2,854,635.7	24.0	53,776	4.6
50	288	908,364,665.1	17.0	14,898,794	1.9	3,154,044.0	10.5	51,731	△ 3.8
51	284	992,722,691.4	9.3	13,506,306	△ 9.4	3,495,502.4	10.8	47,557	△ 8.1
52	288	1,099,161,284.1	10.7	13,110,750	△ 2.9	3,816,532.2	9.2	45,523	△ 4.3
53	288	1,136,476,864.3	3.4	11,970,174	△ 8.7	3,946,100.2	3.4	41,563	△ 8.7
54	288	1,263,830,648.2	11.2	11,053,686	△ 7.7	4,388,300.9	11.2	38,380	△ 7.7
55	288	1,360,786,588.4	7.7	10,633,217	△ 3.8	4,724,953.4	7.7	36,921	△ 3.8
56	288	1,404,055,597.1	3.2	10,611,857	△ 0.2	4,875,193.0	3.2	36,847	△ 0.2
57	288	1,418,436,746.3	1.0	10,179,731	△ 4.1	4,925,127.6	1.0	35,346	△ 4.1
58	288	1,440,144,612.0	1.5	9,026,833	△ 11.3	5,000,502.1	1.5	31,343	△ 11.3
59	288	1,508,924,979.4	4.8	8,366,516	△ 7.3	5,239,322.8	4.8	29,050	△ 7.3
60	288	1,645,859,566.2	9.0	8,061,628	△ 3.7	5,714,790.1	9.0	27,991	△ 3.7
61	288	1,801,353,251.4	9.4	7,956,099	△ 1.3	6,254,698.7	9.4	27,625	△ 1.3
62	288	1,973,142,190.2	9.5	8,196,014	3.0	6,851,188.1	9.5	28,458	3.0
63	288	2,206,748,410.6	11.8	8,251,575	0.7	7,662,320.9	11.8	28,651	0.7
平成 1	288	2,554,520,163.2	15.8	9,139,149	10.8	8,869,861.6	15.8	31.733	10.8
2	288	3,098,457,259.5	21.3	10,687,344	16.9	10,758,532.1	21.3	37,109	16.9
3	288	3,433,803,211.7	10.8	12,161,942	13.8	11,922,927.8	10.8	42,228	13.8
4	288	3,613,879,230.8	5.2	13,159,521	8.1	12,548,191.7	5.2	45,692	8.2
5	288	3,745,416,527.0	3.6	13,757,240	4.5	13,004,918.5	3.6	47,768	4.5
6	286	3,806,592,292.5	1.6	13,529,383	△ 1.7	13,309,763.3	2.3	46,977	△ 1.7
7	288	3,766,602,180.7	△ 1.1	14,059,098	3.9	13,078,479.8	△ 1.7	48,816	3.9
8	288	3,986,228,211.4	5.8	14,116,684	0.4	13,841,070.2	5.8	49,016	0.4
9	278	4,000,661,663.1	0.4	13,003,919	△ 7.9	14,390,869.3	4.0	45,152	△ 7.9
10	288	3,801,217,640.6	△ 5.0	12,239,465	△ 5.9	13,198,672.4	△ 8.3	42,498	△ 5.9
11	285	3,657,242,066.8	△ 3.8	11,629,414	△ 5.0	12,832,428.3	△ 2.8	39,964	△ 6.0
12	290	3,382,266,055.6	△ 7.5	10,694,441	△ 8.0	11,662,986.4	△ 9.1	36,877	△ 7.7

地方競馬

（単位：千円）

項目／年度	開催	売上		入場人員		一日平均			
	日数	金額	前年比(%)	入場者数(人)	前年比(%)	売上	前年比(%)	入場者数(人)	前年比(%)
昭和27	2,319	19,291,270.3	—	5,592,241	—	8,318.8	—	2,411	—
28	2,438	19,043,108.3	△ 1.3	5,167,163	△ 7.6	7,811.0	△ 6.1	2,119	△ 12.1
29	2,393	18,013,258.8	△ 5.7	4,832,975	△ 6.5	7,527.5	△ 3.6	2,020	△ 4.7
30	2,282	17,310,226.3	△ 3.9	4,658,140	△ 3.6	7,585.6	0.8	2,041	1.0
31	2,225	20,511,579.9	18.5	5,111,721	9.7	9,218.7	21.5	2,297	12.5
32	2,185	23,297,475.8	13.6	5,087,752	△ 0.5	10,662.5	15.7	2,328	1.3
33	2,165	23,743,198.7	1.9	5,016,250	△ 1.4	10,966.8	2.9	2,317	△ 0.5
34	2,063	26,062,782.6	9.8	5,212,447	3.9	12,633.4	15.2	2,527	9.1
35	2,034	31,764,068.4	21.9	5,625,248	7.9	15,616.6	23.6	2,766	9.5
36	2,032	43,591,755.8	37.2	6,561,386	16.6	21,452.6	37.4	3,229	16.7
37	2,053	59,741,712.2	37.0	8,305,030	26.6	29,099.7	35.0	4,045	25.3
38	1,982	71,281,835.1	10.7	8,575,919	△ 1.1	35,964.6	15.8	4,327	3.4
39	2,006	91,687,005.0	28.6	9,983,053	16.4	45,706.4	27.1	4,977	15.0
40	2,119	109,285,837.6	19.2	11,414,067	14.3	51,574.3	12.8	5,387	8.2
41	2,159	138,208,874.2	26.5	13,340,459	16.9	64,015.2	24.1	6,179	14.7
42	2,162	179,328,553.2	29.8	15,564,230	16.7	82,945.7	29.6	7,199	16.5
43	2,177	221,249,404.2	23.4	17,530,183	12.6	101,630.4	22.5	8,052	11.8
44	2,189	279,153,610.6	26.2	19,906,873	13.6	127,525.6	25.5	9,094	12.9
45	2,161	317,200,272.0	13.6	20,632,199	3.6	146,784.0	15.1	9,548	5.0
46	1,992	316,811,831.3	△ 0.1	19,096,357	△ 7.4	159,042.1	8.4	9,587	0.4
47	2,261	439,959,300.2	38.9	22,926,352	20.0	194,586.2	22.3	10,140	5.8
48	2,258	566,150,503.3	28.7	24,465,899	6.7	250,731,0	28.9	10,835	6.9
49	2,239	677,582,061.1	19.7	25,797,346	5.4	302,627.1	20.7	11,522	6.3
50	2,240	685,673,829.5	1.2	24,467,713	△ 5.2	306,104.4	1.1	10,923	△ 5.2
51	2,308	709,203,960.2	3.4	23,402,530	△ 4.4	307,280.7	0.4	10,140	△ 7.2
52	2,330	725,648,484.0	2.3	22,502,509	△ 3.9	311,437.1	1.4	9,658	△ 4.8
53	2,325	734,337,429.8	1.2	21,057,356	△ 6.4	315,844.1	1.4	9,057	△ 6.2
54	2,335	791,141,099.6	7.7	20,865,381	△ 0.9	338,818.5	7.3	8,936	△ 1.3
55	2,309	797,342,742.5	0.8	20,234,276	△ 3.0	345,319.5	1.9	8,763	△ 1.9
56	2,315	750,954,713.4	△ 5.8	18,335,917	△ 9.4	324,386.5	△ 6.0	7,920	△ 9.6
57	2,436	732,276,154.1	△ 2.5	16,726,792	△ 8.8	300,606.0	△ 7.3	6,866	△ 13.3
58	2,449	661,316,801.5	△ 9.7	14,515,717	△ 13.2	270,035.4	△ 10.1	5,927	△ 13.7
59	2,468	595,690,140.5	△ 9.9	13,066,360	△ 10.0	241,365.5	△ 10.6	5,294	△ 10.7
60	2,440	577,602,380.9	△ 3.0	12,138,769	△ 7.1	236,722.2	△ 1.9	4,974	△ 6.0
61	2,425	610,019,435.9	5.6	12,512,351	3.1	251,554.4	6.3	5,159	3.7
62	2,438	664,689,408.0	9.0	12,611,508	0.8	272,639.2	8.4	5,172	0.3
63	2,361	719,839,374.0	8.3	12,231,964	△ 3.0	304,887.4	11.8	5,180	0.2
平成 1	2,435	849,084,552.9	18.0	13,100,950	7.1	348,700.0	14.4	5,380	3.8
2	2,420	949,344,192.4	11.8	13,873,721	5.9	392,290.9	12.5	5,733	6.6
3	2,417	986,239,449.3	3.9	14,664,985	5.7	408,042.8	4.0	6,067	5.8
4	2,438	888,180,088.3	△ 9.9	13,915,081	△ 5.1	364,306.8	△ 10.7	5,707	△ 5.9
5	2,432	805,964,069.0	△ 9.3	13,405,108	△ 3.7	331,399.7	△ 9.1	5,512	△ 3.4
6	2,386	732,027,738.5	△ 9.2	12,554,119	△ 6.3	306,801.2	△ 7.4	5,260	△ 0.5
7	2,483	714,128,872.3	△ 2.4	12,280,201	△ 2.2	287,607.3	△ 6.3	4,946	△ 6.0
8	2,435	694,925,455.7	△ 2.7	12,284,424	0.0	285,390.3	△ 0.8	5,045	2.0
9	2,413	707,043,057.1	1.7	12,237,511	△ 0.4	293,014.1	2.7	5,071	0.5
10	2,418	657,768,995.5	△ 7.0	11,552,750	△ 5.6	272,030.2	△ 5.8	4,778	△ 5.8
11	2,389	623,089,503.3	△ 5.3	10,930,519	△ 5.4	260,816.0	△ 4.1	4,575	△ 4.2
12	2,274	556,061,904.4	△ 10.8	9,446,565	△ 13.6	244,530.3	△ 6.2	4,154	△ 7.7

競輪

(単位：千円)

項目 年度	開催日数	売上 金額	売上 前年比(%)	入場人員 入場者数(人)	入場人員 前年比(%)	一日平均 売上	一日平均 前年比(%)	一日平均 入場者数(人)	一日平均 前年比(%)
昭和27	4,231	57,107,742.9	7.0	17,954,652	△ 5.6	13,497.4	△ 5.6	4,243	△ 45.5
28	4,345	60,526,206.9	6.0	17,622,268	△ 1.9	13,930.1	3.2	4,056	△ 4.4
29	4,340	58,771,991.0	△ 2.9	17,408,217	△ 1.2	13,541.9	△ 2.8	4,011	△ 1.1
30	4,054	57,269,541.9	△ 2.6	16,672,566	△ 4.2	14,126.7	4.3	4,112	2.5
31	4,089	66,664,920.0	16.4	17,594,336	5.5	16,303.5	15.4	4,303	4.6
32	4,078	73,602,022.7	10.4	18,579,481	5.6	18,048.6	10.7	4,556	5.9
33	4,129	76,161,430.8	3.5	18,810,444	1.2	18,445.5	2.2	4,556	0.0
34	4,033	79,128,779.2	3.9	18,536,870	△ 1.5	19,620.3	6.4	4,596	0.9
35	4,082	83,541,260.5	5.6	18,695,998	0.9	20,465.8	4.3	4,580	△ 0.4
36	3,862	101,077,708.8	21.0	19,459,119	4.1	26,172.4	27.9	5,039	10.0
37	3,862	126,329,839.7	25.0	21,779,967	11.9	32,711.0	25.0	5,640	11.9
38	3,857	148,178,440.6	17.3	23,017,412	5.7	38,418.1	17.4	5,968	5.8
39	3,753	181,699,933.5	22.6	25,168,718	9.3	48,414.6	26.0	6,706	12.4
40	3,744	212,482,439.5	16.9	27,772,240	10.3	56,752.8	17.2	7,418	10.6
41	3,721	247,891,340.8	16.7	29,679,636	6.9	66,619.5	17.4	7,976	7.5
42	3,659	307,492,157.5	24.0	32,954,819	11.0	84,037.2	26.1	9,006	12.9
43	3,651	377,708,023.5	22.8	36,047,149	9.4	103,453.3	23.1	9,873	9.6
44	3,654	466,676,006.2	23.6	39,304,256	9.0	127,716.5	23.4	10,757	8.9
45	3,644	544,238,752.7	16.6	40,575,577	3.2	149,352.0	16.9	11,135	3.5
46	3,663	632,685,478.4	16.3	43,012,253	6.0	172,723.3	15.6	11,742	5.4
47	3,632	718,734,744.0	13.6	42,592,379	△ 1.0	197,889.5	14.6	11,727	△ 0.1
48	3,597	916,756,718.7	27.6	43,822,331	2.9	254,867.0	28.8	12,813	9.2
49	3,702	1,090,571,752.7	19.0	46,028,898	5.0	294,589.9	15.6	12,433	△ 3.0
50	3,687	1,093,790,570.5	0.3	43,181,355	△ 6.2	296,661.4	0.7	11,712	△ 5.8
51	3,596	1,101,629,936.2	0.7	40,355,091	△ 6.5	306,348.7	3.3	11,222	△ 4.2
52	3,597	1,151,828,798.9	4.6	39,225,631	△ 2.8	320,219.3	4.5	10,905	△ 2.8
53	3,593	1,185,950,394.4	3.0	37,593,900	△ 4.2	330,072.5	3.1	10,463	△ 4.1
54	3,583	1,244,936,328.4	5.0	36,647,035	△ 2.5	347,456.4	5.3	10,228	△ 2.3
55	3,600	1,269,924,570.8	2.0	35,842,454	△ 2.2	352,756.8	1.5	9,956	△ 2.7
56	3,637	1,200,536,131.9	△ 5.5	32,734,268	△ 8.7	330,089.7	△ 6.4	9,000	△ 9.6
57	3,753	1,214,223,989.0	1.1	31,187,830	△ 4.7	323,534.2	△ 2.0	8,310	△ 7.7
58	3,806	1,134,295,654.5	△ 6.6	28,554,448	△ 8.4	298,028.3	△ 7.9	7,502	△ 9.7
59	3,840	1,096,840,446.2	△ 3.3	27,505,397	△ 3.7	285,635.5	△ 4.1	7,163	△ 4.5
60	3,840	1,143,123,584.8	4.2	26,809,265	△ 2.5	297,688.4	4.2	6,982	△ 2.5
61	3,877	1,244,309,569.8	8.9	27,404,402	2.2	320,946.5	7.8	7,068	1.2
62	3,894	1,337,761,401.1	7.5	26,924,626	△ 1.8	343,544.3	7.0	6,914	△ 2.2
63	3,859	1,451,068,622.9	8.5	26,606,570	△ 1.2	376,021.9	9.5	6,895	△ 0.3
平成 1	3,911	1,685,254,431.8	16.1	27,259,678	2.5	430,901.2	14.6	6,970	1.1
2	3,921	1,884,654,317.6	11.8	27,566,910	1.1	480,656.5	11.5	7,031	0.9
3	3,960	1,955,340,124.9	3.8	27,454,210	△ 0.4	493,772.8	2.7	6,932	△ 1.4
4	3,950	1,872,102,050.0	△ 4.3	26,342,596	△ 4.0	473,949.8	△ 4.0	6,669	△ 3.8
5	3,981	1,754,439,432.5	△ 6.3	25,038,072	△ 4.9	440,703.2	△ 7.0	6,289	△ 5.7
6	3,929	1,644,489,872.9	△ 6.3	23,305,911	△ 6.9	418,551.8	△ 5.0	5,932	△ 5.7
7	3,945	1,614,413,197.4	△ 1.8	22,240,137	△ 4.6	409,230.2	△ 2.2	5,638	△ 5.0
8	3,930	1,567,239,366.0	△ 2.9	21,940,066	△ 1.3	398,788.6	△ 2.6	5,583	△ 1.0
9	3,923	1,538,134,881.8	△ 1.9	20,988,896	△ 4.3	392,081.3	△ 1.7	5,350	△ 4.2
10	3,924	1,449,751,878.9	△ 5.7	19,433,175	△ 6.7	369,457.7	△ 5.8	4,952	△ 7.4
11	3,822	1,355,374,248.1	△ 6.5	17,523,231	△ 9.8	354,624.3	△ 4.0	4,585	△ 7.4
12	3,793	1,237,175,020.0	△ 8.7	55,999,126	△ 1.0	327,035.4	△ 7.8	14,803	△ 9.1

オートレース

(単位：千円)

項目 年度	開催日数	売上 金額	売上 前年比(%)	入場人員 入場者数(人)	入場人員 前年比(%)	一日平均 売上	一日平均 前年比(%)	一日平均 入場者数(人)	一日平均 前年比(%)
昭和27	154	1,090,597.7		596,932		7,081.8		3,876	
28	268	1,681,051.0	54.1	866,547	45.1	6,272.5	△ 11.4	3,233	△ 16.6
29	322	1,590,050.3	−5.5	848,284	△ 2.2	4,938.0	△ 21.3	2,634	△ 18.5
30	340	2,072,959.6	30.3	1,043,466	23.0	6,096.9	23.5	3,069	16.5
31	490	3,831,894.7	84.8	1,942,512	86.1	7,820.1	28.3	3,964	29.2
32	552	5,627,551.8	46.8	2,347,748	20.8	10,194.8	30.4	4,253	7.3
33	506	5,763,807.2	2.4	2,328,120	△ 0.9	11,390.0	11.7	4,601	8.2
34	509	6,529,457.0	13.2	2,285,826	△ 1.9	12,820.0	12.6	4,490	△ 2.4
35	507	8,404,632.8	28.7	2,235,948	△ 2.2	16,577.1	29.3	4,410	△ 1.8
36	506	11,342,041.9	34.9	2,528,070	13.0	22,415.1	35.2	4,996	13.3
37	508	13,473,772.4	18.7	2,800,189	10.7	26,523.2	18.3	5,512	10.3
38	508	15,220,300.9	13.0	2,925,978	4.4	29,961.2	13.0	5,759	4.5
39	508	19,707,651.4	29.5	3,352,356	14.5	38,794.5	29.5	6,599	14.6
40	617	24,768,234.1	25.7	3,874,501	16.4	40,143.0	3.5	6,279	△ 4.8
41	621	30,077,366.6	21.6	4,240,495	9.4	48,433.7	20.7	6,828	8.7
42	620	37,613,962.6	25.0	4,707,505	11.0	60,667.6	25.3	7,592	11.2
43	644	51,404,191.9	36.7	5,807,223	23.3	79,820.1	31.2	9,017	18.8
44	607	60,883,552.6	18.4	5,948,614	2.4	100,302.3	25.7	9,800	8.7
45	633	72,408,992.3	18.9	6,471,016	8.7	114,501.6	14.2	10,221	4.3
46	631	87,717,859.0	21.1	7,267,977	12.3	139,014.0	21.4	11,518	19.0
47	636	109,224,262.4	24.5	7,728,948	16.3	171,736.2	23.5	12,152	5.5
48	536	127,435,651.2	16.7	7,436,240	△ 3.8	237,753.0	38.4	13,873	14.2
49	567	154,038,187.3	20.9	8,031,330	8.0	271,672.2	14.3	14,164	21.0
50	580	165,122,193.3	7.2	7,972,811	△ 0.8	284,693.4	4.8	13,746	△ 3.0
51	594	165,387,939.2	0.2	7,201,832	△ 9.7	278,430.8	△ 2.2	12,124	△ 11.8
52	646	187,177,921.1	13.2	7,630,724	6.0	289,749.1	4.1	11,812	△ 2.6
53	647	200,949,252.7	7.4	7,615,299	△ 0.2	310,586.1	7.2	11,770	△ 0.4
54	648	215,189,702.4	7.1	7,521,293	△ 1.2	332,082.8	6.9	11,606	△ 1.4
55	648	218,476,470.9	1.5	7,302,145	△ 2.9	337,155.0	1.5	11,268	△ 2.9
56	648	213,588,902.2	△ 2.2	7,005,123	△ 4.1	329,612.5	△ 2.2	10,810	△ 4.1
57	674	209,128,434.6	△ 2.1	6,564,540	△ 6.3	310,279.5	△ 5.9	9,739	△ 9.9
58	701	202,386,920.5	△ 3.2	6,225,637	△ 5.2	288,711.7	△ 7.0	8,881	△ 8.8
59	708	202,812,538.9	0.2	6,199,606	△ 0.4	286,458.3	△ 0.8	8,756	△ 1.4
60	694	202,375,373.5	△ 0.2	5,998,251	△ 3.2	291,607.1	1.8	8,642	△ 1.3
61	756	224,488,097.0	10.9	6,357,651	6.0	296,941.9	1.8	8,409	△ 2.7
62	756	238,805,903.5	6.4	6,238,216	△ 1.9	315,880.8	6.4	8,251	△ 1.9
63	767	268,428,112.0	12.4	6,340,220	1.6	349,971.4	10.8	8,266	0.2
平成 1	768	302,097,956.3	12.5	6,587,118	3.9	393,356.7	12.4	8,576	3.8
2	767	335,209,506.7	11.0	6,887,944	4.6	437,036.7	11.1	8,980	4.7
3	755	349,776,677.2	4.3	6,951,211	0.9	463,280.3	6	9,206	2.5
4	766	339,404,683.0	△ 3.0	6,813,165	△ 2.0	443,087.0	△ 4.4	8,894	△ 3.4
5	768	307,609,758.1	△ 9.4	6,589,839	△ 3.3	400,533.5	△ 9.6	8,581	△ 3.5
6	790	287,061,951.2	△ 6.7	6,415,817	△ 2.6	363,369.5	△ 9.3	8,121	△ 5.4
7	759	270,112,174.7	△ 5.9	5,992,961	△ 6.6	355,879.0	△ 2.1	7,896	△ 2.8
8	761	267,533,835.7	△ 1.0	5,979,726	△ 0.2	351,555.6	△ 1.2	7,858	△ 3.2
9	756	245,805,350.0	△ 8.1	6,148,724	2.8	325,139.4	△ 7.5	8,133	3.5
10	756	213,060,385.1	△ 13.3	5,733,969	△ 6.7	281,825.9	△ 13.3	7,585	△ 6.7
11	752	201,553,546.8	△ 5.4	5,166,298	△ 9.9	268,023.3	△ 4.9	6,870	△ 9.4
12	741	185,665,758.0	△ 7.9	4,696,018	△ 9.1	250,561.0	△ 6.5	6,337	△ 8.3

競艇場年度別売上状況

平成3年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均 売上額	一日平均 利用者数（名）	1人当り購買額（円）
桐生	180	94,666,647.6	93,743,642.8 △3.4	923,004.8 33.9	2,006,591 △2.1	520,798.0 △3.4	11,148 △2.1	46,718 △1.3
戸田	180	182,081,177.6	180,262,848.9 △8.3	1,818,328.7 53.5	3,072,637 △11.7	1,001,460.3 △8.3	17,070 △11.7	58,667 3.8
江戸川	180	123,760,539.4	121,663,712.9 0.0	2,096,826.5 53.9	2,620,123 0.9	675,909.5 △2.0	14,556 0.9	46,434 △2.9
平和島	180	209,405,157.7	205,142,097.1 0.0	4,263,060.6 199.9	3,716,406 7.5	1,139,678.3 △2.4	20,647 7.5	55,199 △9.2
多摩川	180	144,059,068.7	143,009,364.9 0.0	1,049,703.8 △21.0	2,294,413 △0.7	794,496.5 △4.2	12,747 △0.7	62,329 △3.4
浜名湖	180	82,777,882.4	81,601,123.3 0.0	1,176,759.1 12.4	1,953,299 3.3	453,339.6 1.0	10,852 3.3	41,776 △2.2
蒲郡	180	102,378,980.2	101,367,075.2 33.6	1,011,905.0 261.1	25,118,984 3.1	563,150.4 33.6	13,955 43.1	40,355 △6.7
常滑	180	66,074,504.5	65,384,715.3 0.9	689,789.2 22.3	1,479,768 0.0	363,248.4 0.9	8,221 0.0	44,186 1.0
津	180	48,774,386.1	48,052,206.1 △4.6	722,180.0 36.9	1,029,140 △1.8	266,956.7 △4.6	5,717 △1.8	46,692 △2.9
三国	180	56,218,739.7	55,797,629.0 △1.1	421,110.7 △45.1	1,104,682.0 0.4	309,986.8 △1.1	6,137 0.4	50,510 △1.5
琵琶湖	156	51,828,256.2	51,426,209.5 △0.8	402,046.7 78.9	764,795.0 4.3	329,655.2 △0.8	4,903 4.3	67,242 △4.8
住之江	180	254,677,855.2	252,636,981.0 △4.3	2,040,874.2 △18.9	5,167,485 △0.2	1,403,538.8 △4.3	28,708 △0.2	48,890 △4.1
尼崎	180	193,966,518.0	192,831,668.1 16.3	1,134,849.9 △35.4	3,686,073 27.1	1,071,287.0 16.3	20,478 27.1	52,314 △8.5
鳴門	180	52,678,995.1	51,979,369.3 0.4	699,625.8 20.8	1,392,248 △1.8	288,774.3 0.4	7,735 △1.8	37,335 2.3
丸亀	180	63,011,662.2	62,367,307.0 △12.3	644,355.2 △3.3	1,571,277 △20.7	346,485.0 △12.3	8,729 △20.7	39,692 10.6
児島	180	64,644,981.7	64,132,647.0 0.2	512,334.7 42.7	1,415,239 0.2	356,292.5 0.2	7,862 0.2	45,316 0.1
宮島	156	59,485,555.9	58,506,756.0 2.4	978,799.9 111.5	1,075,535 0.0	375,043.30 2.4	6,894.0 0.0	54,398 2.4
徳山	180	35,781,312.7	35,390,394.4 △1.0	390,918.3 △1.3	935,065 1.4	196,613.30 △1.0	5,195 1.4	37,848 △2.3
下関	180	54,464,259.2	53,682,541.7 36.5	781,717.5 77.8	1,547,783 58.0	298,236.3 36.5	8,599 58.0	34,684 △13.6
若松	180	49,480,344.1	49,110,165.0 0.9	370,179.1 44.7	1,080,294 △1.0	272,834.3 0.9	6,002 △1.0	45,460 1.9
芦屋	156	41,876,358.8	41,490,235.0 7.2	386,123.8 75.2	966,952 6.3	265,963.0 7.2	6,198 6.3	42,908 0.8
福岡	180	123,858,372.8	122,500,361.9 1.9	1,358,010.9 39.4	2,606,936 4.6	680,557.6 1.9	14,483 4.6	46,990 △2.5
唐津	180	41,974,688.1	41,449,154.9 △1.7	525,533.2 57.5	923,920 19.2	230,273.1 △1.7	5,133 19.2	44,862 △17.5
大村	180	40,729,331.1	40,218,084.6 7.7	511,246.5 16.1	886,530 3.4	223,433.8 7.7	4,925 3.4	45,366 4.1
合計	4,248	2,238,655,575.0	2,213,746,290.9 0.9	24,909,284.1 32.7	45,809,089 4.3	521,126.7 0.9	10,784 4.4	48,325 △3.3

平成4年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均 売上額	一日平均 利用者数（名）	1人当り購買額（円）
桐生	180	88,833,025.5	87,820,648.2 △6.3	1,012,377.3 9.7	1,980,432 △1.3	487,862.5 △6.3	11,002 △1.3	44,344 △5.1
戸田	180	181,820,960.5	180,476,988.3 0.1	1,343,972.2 △26.1	3,591,613 16.9	1,002,649.9 0.1	19,953 16.9	50,250 △14.3
江戸川	180	112,276,484.3	109,934,932.5 △9.6	2,341,551.8 11.7	2,702,233 3.1	610,749.6 △9.6	15,012 3.1	40,683 △12.4
平和島	180	194,187,871.1	190,699,176.9 △7.0	3,488,694.2 △18.2	3,676,856 △1.1	1,059,439.9 △7.0	20,427 △1.1	51,865 △6.0
多摩川	180	124,775,384.8	123,859,273.3 △13.4	916,111.5 △12.7	2,159,818 △5.9	688,107.1 △13.4	11,999 △5.9	57,347 △8.0
浜名湖	180	99,117,184.6	97,499,883.2 19.5	1,617,301.4 37.4	2,644,389 35.4	541,666.0 19.5	14,691 35.4	36,870 △11.7
蒲郡	180	96,750,276.4	95,570,319.7 △5.7	1,179,956.7 16.6	2,532,943 0.8	530,946.2 △5.7	14,072 0.8	37,731 △6.5
常滑	180	63,491,275.1	62,879,035.7 △3.8	612,239.4 △11.2	1,510,115 2.1	349,328.0 △3.8	8,390 2.1	41,639 △5.8
津	180	49,401,498.0	48,622,366.5 1.2	779,131.5 7.9	1,139,785 10.8	270,124.3 1.2	6,332 10.8	42,659 △8.6
三国	180	61,164,423.8	60,779,748.5 8.9	384,675.3 △8.7	1,232,273.0 11.6	337,665.3 8.9	6,846 11.6	49,323 △2.4
琵琶湖	156	46,978,193.9	46,473,863.6 △9.6	504,330.3 25.4	743,358.0 △2.8	297,909.4 △9.6	4,765 △2.8	62,519 △7.0
住之江	180	237,079,618.9	233,533,953.9 △7.6	3,545,665.0 73.7	5,408,667 4.7	1,297,410.9 △7.6	30,048 4.7	43,178 △11.7
尼崎	180	156,738,817.9	154,971,153.8 △19.6	1,767,664.1 55.8	3,109,495 △15.6	860,950.9 △19.6	17,275 △15.6	49,838 △4.7
鳴門	180	51,608,798.6	51,176,091.3 △1.5	432,707.3 △38.2	1,419,238 1.9	284,311.6 △1.5	7,885 1.9	36,059 △3.4
丸亀	180	61,877,168.6	60,992,438.8 △2.2	884,729.8 37.3	1,714,242 9.1	338,846.9 △2.2	9,524 9.1	35,580 △10.4
児島	180	62,689,397.0	61,981,756.1 △3.4	707,640.9 38.1	1,425,246 0.7	344,343.1 △3.4	7,918 0.7	43,488 △4.0
宮島	156	54,477,833.3	53,896,919.8 △7.9	580,913.5 △40.7	1,029,913 △4.2	345,493.10 △7.9	6,602.0 △4.2	52,332 △3.8
徳山	180	43,261,093.1	42,921,124.6 21.3	339,968.5 △13.0	1,202,662 28.6	238,450.70 21.3	6,681 28.6	35,688 △5.7
下関	180	35,952,974.8	35,750,749.4 33.4	202,225.4 △74.1	982,977 △36.5	198,615.3 △33.4	5,461 △36.5	36,370 4.9
若松	180	49295534.3	48900933.6 △0.4	394,600.7 6.6	1,135,564 5.1	271,671.9 △0.4	6,309 5.1	43,063 △5.3
芦屋	156	40,013,969.3	39,720,354.3 △4.3	293,615.0 △24.0	988,825 2.3	254,617.7 △4.3	6,339 2.3	40,169 △6.4
福岡	180	115,759,627.9	114,617,594.2 △6.4	1,142,033.7 △15.9	2,627,465 0.8	636,764.4 △6.4	14,597 0.8	43,623 △7.2
唐津	180	40,509,341.3	39,994,913.6 △3.5	514,427.7 △2.1	944,085 2.2	222,194.0 △3.5	5,245 2.2	42,364 △5.6
大村	180	40,067,857.0	39,578,923.5 △1.6	488,933.5 △4.4	936,468 5.6	219,882.9 △1.6	5,203 5.6	42,264 △6.8
合計	4,248	2,108,128,610.0	2,082,653,143.3 △5.9	25,475,466.7 2.3	46,838,662 2.2	490,266.7 △5.9	11,026 2.2	44,464 △8.0

平成5年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均		1人当り購買額（円）
						売上額	利用者数（名）	
桐生	180	81,704,290.2	81,016,645.6 △7.7	687,644.6 △32.1	2,094,452 5.8	450,092.5 △7.7	11,636 5.8	38,682 △12.8
戸田	180	169,464,932.5	165,337,332.3 △8.4	4,127,600.2 207.1	3,985,618 11.0	918,540.7 △8.4	22,142 11.0	41,483 △17.4
江戸川	180	97,507,063.4	96,054,002.0 △12.6	1,453,061.4 △37.9	2,842,603 5.2	533,633.3 △12.6	15,792 5.2	33,791 △16.9
平和島	180	173,592,748.6	171,463,983.9 △10.1	2,128,764.7 △39.0	3,810,571 3.6	952,577.7 △10.1	21,170 3.6	44,997 △13.2
多摩川	180	116,046,092.8	114,671,486.6 △7.4	1,374,606.2 50.0	2,340,936 8.4	637,063.8 △7.4	13,005 8.4	48,985 △14.6
浜名湖	180	73,107,137.4	72,464,952.6 △25.7	642,184.8 △60.3	1,965,408 △25.7	402,583.1 △25.7	10,919 △25.7	36,870 0.0
蒲那	180	75,864,685.0	74,751,703.6 △21.8	1,112,981.4 △5.7	2,008,031 △20.7	415,287.2 △21.8	11,156 △20.7	37,226 △1.3
常滑	180	74,209,193.9	72,282,419.2 15.0	1,926,774.7 214.7	1,985,221 31.5	401,569.0 15.0	11,029 31.5	36,410 △12.6
津	180	45,593,590.4	45,094,700.6 △7.3	498,889.8 △36.0	1,032,741 △9.4	250,526.1 △7.3	5,737 △9.4	43,665 2.4
三国	180	56,182,800.1	55,622,509.7 △8.5	560,290.4 45.7	1,205,918.0 △2.1	309,013.9 △8.5	6,700 △2.1	46,125 △6.5
琵琶湖	156	41,487,991.3	40,667,031.8 △12.5	820,959.5 62.8	736,608.0 △0.9	260,686.1 △12.5	4,722 △0.9	55,209 △11.7
住之江	180	222,456,718.0	219,017,979.4 △6.2	3,438,738.6 △3.0	5,311,586 △1.8	1,216,766.6 △6.2	29,509 △1.8	41,234 △4.5
尼崎	180	136,716,757.1	135,610,371.1 △12.5	1,106,386.0 △37.4	2,928,763 △5.8	753,391.0 △12.5	16,271 △5.8	46,303 △7.1
鳴門	180	48,620,279.3	48,041,507.4 △6.1	578,771.9 33.8	1,384,285 △2.5	266,897.3 △6.1	7,690 △2.5	34,705 △3.8
丸亀	180	91,093,303.2	88,977,387.8 45.9	2,115,915.4 139.2	2,801,504 63.4	494,318.8 45.9	15,564 63.4	31,761 △10.7
児島	180	62,356,167.6	61,786,067.4 △0.3	570,100.2 △19.4	1,439,965 1.0	343,255.9 △0.3	8,000 1.0	42,908 △1.3
宮島	168	52,178,839.2	51,122,049.4 △5.1	1,056,789.8 81.9	1,049,392 1.9	304,297.90 △11.9	6,246 △5.4	48,716 △6.9
徳山	180	47,390,554.3	47,001,799.7 9.5	388,754.6 14.4	1,421,480 18.2	261,121.10 9.5	7,897 18.2	33,065 △7.3
下関	180	35,442,066.5	34,812,410.6 △2.6	629,655.9 211.4	1,030,059 4.8	193,402.3 △2.6	5,723 4.8	33,797 △7.1
若松	180	42,032,741.1	41,735,676.1 △14.7	297,065.0 △24.7	1,040,811 △8.3	231,864.9 △14.7	5,782 △8.4	40,099 △6.9
芦屋	156	40,044,873.5	39,762,186.5 0.1	282,687.0 △3.7	1,042,164 5.4	254,885.8 0.1	6,681 5.4	38,153 △5.0
福岡	180	125,469,900.2	124,867,296.3 8.9	602,603.9 △47.2	3,186,367 21.3	693,707.2 8.9	17,702 21.3	39,188 △10.2
唐津	180	39,548,776.5	39,146,446.6 △2.1	402,329.9 △21.8	964,259 2.1	217,480.3 △2.1	5,357 2.1	40,597 △4.2
大村	180	37,599,567.3	37,214,704.7 △6.0	384,862.6 △21.3	937,236 0.1	206,748.4 △6.0	5,207 0.1	39,707 △6.1
合計	4,260	1,985,711,069.4	1,958,522,650.9 △6.0	27,188,418.5 6.7	48,545,978 3.6	459,747.1 △6.2	11,396 3.4	40,344 △9.3

平成6年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均		1人当り購買額（円）
						売上額	利用者数（名）	
桐生	180	78328405.5	77,900,367.2 △3.8	428,038.3 △37.8	2,087,511 △0.3	432,779.8 △3.8	11,597 △0.3	37,318 △3.5
戸田	180	154479700.4	151,707,363.4 △8.2	2,772,337.0 △32.8	3,851,673 △3.4	842,818.7 △8.2	21,398 △3.4	39,388 △5.1
江戸川	180	85066651.0	83,486,202.9 △13.1	1,580,448.1 8.8	2,771,781 △2.5	463,812.2 △13.1	15,399 △2.5	30,120 △10.9
平和島	180	162009317.1	161,131,743.7 △6.0	877,573.4 △58.8	3,837,775 0.7	895,176.4 △6.0	21,321 0.7	41,986 △6.7
多摩川	180	100583194.1	99,659,298.0 △13.1	823,896.1 △32.8	2,255,764 △3.6	553,662.8 △13.1	12,532 △3.6	44,180 △9.8
浜名湖	180	72292194.5	71,313,513.7 △1.6	978,680.8 52.4	2,118,866 7.8	396,186.2 △1.6	11,771 7.8	33,658 △8.7
蒲那	180	70136494.9	69,500,734.8 △7.0	635,760.1 △42.9	2,039,161 1.6	386,115.2 △7.0	11,329 1.6	34,082 △8.4
常滑	166	74362854.5	73,854,117.2 2.2	508,737.3 △73.6	2,211,145 11.4	444,904.3 10.8	13,320 20.8	33,401 △8.3
津	180	45010743.0	44,567,489.5 △1.2	443,253.5 △11.2	1,109,750 7.5	247,597.2 △1.2	6,165 7.5	40,162 △8.0
三国	180	54432738.1	54,004,970.4 △2.9	427,767.7 △23.7	1,309,669.0 8.6	300,027.6 △2.9	7,276 8.6	41,235 △10.6
琵琶湖	156	42573208.6	42,166,268.9 3.7	406,939.7 △50.4	929,719.0 26.2	270,296.6 3.7	5,960 26.2	45,351 △17.9
住之江	180	215690272.3	213,981,375.2 △2.3	1,708,897.1 △50.3	5,636,558 6.1	1,188,785.4 △2.3	31,314 6.1	37,963 △7.9
尼崎	146	101126868.4	100,329,288.7 △26.0	797,579.7 △27.9	2,386,221 △18.5	687,186.9 △8.8	16,344 0.4	42,045 △9.2
鳴門	180	48690128.1	48,186,681.0 0.3	503,447.1 △13.0	1,405,763 1.6	267,703.8 0.3	7,810 1.6	34,277 △1.2
丸亀	180	77951567.1	76,716,382.2 △13.8	1,235,184.9 △41.6	2,411,795 △13.9	426,202.1 △13.8	13,399 △13.9	31,808 0.2
児島	180	82692805.2	81,527,917.0 32.0	1,164,888.2 104.3	2,215,173 53.8	452,932.9 32.0	12,307 53.8	36,803 △14.2
宮島	180	54061284.1	53,524,841.1 4.7	536,443.0 △49.2	1,145,246 9.1	297,360.2 △2.3	6,362 1.9	46,740 △4.1
徳山	180	45467924.7	45,094,163.9 △4.1	373,760.8 △3.9	1,439,276 1.3	250,523.10 △4.1	7,996 1.3	31,331 △5.2
下関	180	31295484.7	30,892,957.3 △11.3	402,527.4 △36.1	946,550 △8.1	171,627.5 △11.3	5,259 △8.1	32,635 △3.4
若松	180	38737290.7	38,573,337.2 △7.6	163,953.5 △44.8	1,041,357 0.1	214,296.3 △7.6	5,785 0.1	37,043 △7.6
芦屋	156	42301892.8	41,853,253.7 5.3	448,639.1 58.7	1,260,493 20.9	268,290.1 5.3	8,080 20.9	33,204 △13.0
福岡	180	103985162.6	102,367,392.1 △18.0	1,617,770.5 168.5	2,627,272 △17.5	568,707.7 △18.0	14,596 △17.5	38,963 △0.6
唐津	180	40878727.9	40,454,089.4 3.3	424,638.5 5.5	1,087,463 12.8	224,744.9 3.3	6,041 12.8	37,203 △8.4
大村	180	36121539.0	35,655,669.1 △4.2	465,869.9 21.0	979,618 4.5	198,087.1 △4.2	5,442 4.5	36,400 △8.3
合計	4,224	1858276449.3	1,838,449,417.6 △6.1	19,827,031.7 △27.1	49,105,599 1.2	435,239.0 △5.3	11,625 2.0	37,440 △7.3

平成7年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均 売上額	一日平均 利用者数（名）	1人当り購買額（円）
桐生	180	99,607,644.2	98,769,489.0 26.8	838,155.2 95.8	2,936,763 40.7	548,719.3 26.8	16,315 40.7	33,633 △9.9
戸田	180	125,699,624.2	124,468,765.7 △18.0	1,230,858.5 △55.6	3,081,899 △20.0	691,493.1 △18.0	17,121 △20.0	40,389 2.5
江戸川	180	77,074,364.4	76,051,498.3 △8.9	1,022,866.1 △35.3	2,661,220 △4.0	422,508.3 △8.9	14,784 △4.0	28,579 △5.1
平和島	180	159,749,139.2	157,697,995.6 △2.1	2,051,143.6 133.7	4,149,932 8.1	876,099.9 △2.1	23,055 8.1	38,000 △9.5
多摩川	180	97,376,073.9	96,750,955.0 △2.9	625,118.9 △32.3	2,268,944 0.6	537,505.3 △2.9	12,605 0.6	42,642 △3.5
浜名湖	180	91,166,016.3	90,425,249.9 26.8	740,766.4 △24.3	2,944,917 39.0	502,362.4 26.8	16,360 39.0	30,707 △8.8
蒲郡	180	72,788,208.1	71,814,471.8 3.3	973,736.3 53.2	2,302,622 12.9	398,969.2 3.3	12,792 12.9	31,189 △8.5
常滑	180	55,036,321.6	54,170,611.2 △26.7	865,710.4 70.2	1,680,019 △24.0	300,947.8 △32.4	9,333 △29.9	32,246 △3.5
津	180	43,601,362.6	43,017,381.4 △3.5	583,981.2 31.7	1,227,868 10.6	238,985.4 △3.5	6,821 10.6	35,037 △12.8
三国	180	78,711,143.0	76,732,396.6 42.1	1,978,746.4 363.1	2,312,429 76.6	426,291.0 42.1	12,846 76.6	33,185 △19.5
琵琶湖	156	37,472,289.1	37,154,349.2 △11.9	317,939.9 △21.9	846,120 △9.0	238,168.9 △11.9	5,423 △9.0	43,918 △3.2
住之江	180	181,074,293.5	179,044,203.5 △16.3	2,030,090.0 18.8	4,746,540 △15.8	994,690.0 △16.3	26,369 -15.8	37,722 △0.6
尼崎	202	145,549,354.4	144,651,109.1 44.2	898,245.3 12.6	3,451,741 44.7	716,094.5 4.2	17,087 4.6	41,909 △0.3
鳴門	180	47,617,464.8	47,161,500.3 △2.1	455,964.5 △9.4	1,479,914 5.3	262,008.3 △2.1	8,221 5.3	31,871 △7.0
丸亀	180	93,008,577.0	91,239,329.8 18.9	1,769,247.2 43.2	3,300,141 36.8	506,885.1 18.9	18,334 36.8	27,647 △13.1
児島	180	59,693,560.0	59,070,107.0 △27.5	623,453.0 △46.5	1,574,776 △28.9	328,167.2 △27.5	8,748 △28.9	37,513 1.9
宮島	180	52,969,004.9	52,136,261.8 △2.6	832,743.1 55.2	1,321,295 15.4	289,645.8 △2.6	7,340.0 15.4	39,461 △15.6
徳山	180	42,961,806.4	42,445,791.6 △5.9	516,014.8 38.2	1,543,838 7.3	235,809.9 △5.9	8,576 7.3	27,496 △12.2
下関	180	44,887,221.9	44,318,941.3 43.5	568,280.6 41.2	1,584,097 67.4	246,216.3 43.5	8,800 67.4	27,979 △14.3
若松	180	38,117,623.4	37,865,392.9 △1.8	252,230.5 53.8	1,126,752 8.2	210,363.2 △1.8	6,259 8.2	33,610 △9.3
芦屋	156	43,315,887.9	42,976,609.2 2.7	339,278.7 △24.4	1,403,289 11.3	275,491.0 2.7	8,995 11.3	30,627 △7.8
福岡	180	100,384,603.3	99,304,414.3 △3.0	1,080,189.0 △33.2	2,645,035 0.7	551,691.1 △3.0	14,694 0.7	37,545 △3.6
唐津	180	40,498,877.1	40,214,977.4 △0.6	283,899.7 △33.1	1,182,924 8.8	223,416.5 △0.6	6,571 8.8	34,000 △3.6
大村	180	36,127,793.4	35,754,361.9 0.3	373,431.5 △19.8	1,080,829 10.3	198,635.3 0.3	6,004 10.3	33,084 △9.1
合計	4,294	1,864,488,254.6	1,843,236,163.8 0.3	21,252,090.8 7.2	52,853,904 7.6	429,258.5 △1.4	12,308 5.9	34,876 △6.8

平成8年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均 売上額	一日平均 利用者数（名）	1人当り購買額（円）
桐生	180	71,327,523.0	70,421,948.5 △28.7	905,574.5 8.0	2,103,300 △28.4	391,233.0 △28.7	11,685 △28.4	33,481 △0.4
戸田	180	147,115,756.3	146,057,388.0 17.3	1,058,368.3 △14.0	4,100,722 33.1	811,429.9 17.3	22,781 33.1	35,617 △11.8
江戸川	180	74,789,168.8	73,537,225.0 △3.3	1,251,943.8 22.4	2,731,938 2.7	408,540.1 △3.3	15,177 2.7	26,917 △5
平和島	180	128,031,367.7	127,085,197.4 △19.4	946,170.3 △53.9	3,315,618 △20.1	706,028.9 △19.4	18,420 △20.1	38,329 0.9
多摩川	180	116,429,656.2	115,193,282.2 19.1	1,236,374.0 97.8	3,169,614 39.7	639,962.7 19.1	17,608 39.7	36,343 △14.8
浜名湖	180	64,031,439.7	63,415,070.7 △29.9	616,369.0 △16.8	2,164,934 △26.5	352,305.9 △29.9	12,027 △26.5	29,291 △4.6
蒲郡	180	92,336,953.6	91,212,881.8 27.0	1,124,071.8 15.4	3,209,387 39.4	506,738.2 27.0	17,829 39.4	28,420 △8.9
常滑	180	51,793,864.8	51,147,552.5 △5.6	646,312.3 △25.3	1,726,675 2.8	284,153.1 △5.6	9,592 2.8	29,621 △8.1
津	180	46,366,422.0	45,597,965.2 6.0	768,456.8 31.6	1,445,237 17.7	253,322.0 6.0	8,029 17.7	31,550 △9.9
三国	180	51,865,461.1	51,262,881.7 △33.2	602,579.4 △69.5	1,418,030 △38.7	284,793.8 △33.2	7,877 △38.7	36,150 8.9
琵琶湖	156	37,119,476.4	36,871,148.6 △0.8	248,327.8 △21.9	884,452.0 4.5	236,353.5 △0.8	5,669 4.5	41,688 △5.1
住之江	180	194,337,267.5	191,711,680.4 7.1	2,625,587.1 29.3	5,398,625 13.7	1,065,064.9 7.1	29,992 13.7	35,511 △5.9
尼崎	180	141,329,125.3	138,807,728.1 △4.0	2,521,397.2 180.7	3,802,973 10.2	771,154.0 7.7	21,127 23.6	36,499 △12.9
鳴門	180	52,988,859.2	52,307,824.6 10.9	681,034.6 49.4	1,802,262 21.8	290,599.0 10.9	10,012 21.8	29,023 △8.9
丸亀	180	61,536,047.6	60,690,787.6 △33.5	845,260.0 △52.2	2,264,288 △31.4	337,171.0 △33.5	12,579 △31.4	26,803 △3.1
児島	180	81,364,693.6	80,163,972.6 35.7	1,200,721.0 92.6	2,492,650 58.3	445,355.4 35.7	13,848 58.3	32,160 △14.3
宮島	180	51,233,373.9	50,521,967.7 △3.1	711,406.2 △14.6	1,429,601 8.2	280,677.6 △3.1	7,942 8.2	35,339 △10.4
徳山	180	44,583,797.5	44,174,668.2 4.1	408,929.3 △20.8	1,669,840 8.2	245,415.9 4.1	9,276 8.2	26,454 △3.8
下関	180	30,072,423.4	29,700,757.7 △33.0	371,665.7 △34.6	1,058,169 △33.2	165,004.2 △33.0	5,878 △33.2	28,068 0.3
若松	180	41,589,345.4	41,312,280.3 9.1	277,065.1 9.8	1,283,323 13.9	229,512.7 9.1	7,129 13.9	32,191 △4.2
芦屋	156	44,705,761.0	44,376,980.4 3.3	328,780.6 △3.1	1,551,471 10.6	284,467.8 3.3	9,945 10.6	28,603 △6.6
福岡	180	122,558,449.4	121,357,605.3 22.2	1,200,844.1 11.2	3,545,785 34.1	674,208.9 22.2	19,698 34.1	34,225 △8.8
唐津	180	42,949,837.4	42,534,838.5 5.8	414,998.9 46.2	1,401,402 18.5	236,304.7 5.8	7,785 18.5	30,351 △10.7
大村	180	34,848,400.6	34,408,004.5 △3.8	440,396.1 17.9	1,096,895 1.5	191,155.6 △3.8	6,093 1.5	31,368 △5.2
合計	4,272	1,825,304,471.4	1,803,871,837.5 △2.1	21,432,633.9 0.8	55,067,191 4.2	422,254.6 △1.6	12,890 4.7	32,757 △6.1

平成9年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均		1人当り購買額（円）
						売上額	利用者数（名）	
桐生	180	68,868,098.8	68,232,658.0 △3.1	635,440.8 △29.8	2,154,319 2.4	379,070.3 △3.1	11,968 2.4	31,672 △5.4
戸田	180	110,335,116.2	109,644,448.2 △24.9	690,668.0 △34.7	2,953,111 △28.0	609,135.8 △24.9	16,406 △28.0	37,128 4.2
江戸川	180	69,113,984.1	68,240,201.5 △7.2	873,782.6 △30.2	2,665,701 △2.4	379,112.2 △7.2	14,809 △2.4	25,599 △4.9
平和島	180	133,961,653.0	132,873,150.1 4.6	1,088,502.9 15.0	3,834,467 16.1	738,184.1 4.6	21,380 16.1	34,526 △9.9
多摩川	180	84,799,940.7	83,639,258.1 △27.4	1,160,682.6 △6.1	2,322,944 △26.7	464,662.5 △27.4	12,905 △26.7	36,006 △0.9
浜名湖	180	61,123,471.7	60,503,868.4 △4.6	619,603.3 0.5	2,212,835 2.2	336,132.6 △4.6	12,294 2.2	27,342 △6.7
蒲郡	180	64,228,374.3	63,722,225.7 △30.1	506,148.6 △55.0	2,265,290 △29.4	354,012.3 △30.1	12,585 △29.4	28,130 △1.0
常滑	180	80,570,487.0	79,570,682.6 55.6	999,804.4 54.7	2,988,736 73.1	442,059.3 55.6	16,604 73.1	26,624 △10.1
津	180	42,540,904.4	41,989,701.1 △7.9	551,203.3 △28.3	1,459,848 1.0	233,276.1 △7.9	8,110 1.0	28,763 △8.8
三国	180	47,115,720.6	46,605,720.0 △9.1	510,000.6 △15.4	1,404,608 △0.9	258,920.6 △9.1	7,803 △1.0	33,181 △8.2
琵琶湖	156	33,933,792.5	33,653,867.3 △8.7	279,925.2 12.7	886,176 0.2	215,729.9 △8.7	5,681 0.2	37,977 △8.9
住之江	180	180,431,917.7	178,919,344.1 △6.7	1,512,573.6 △42.4	5,291,578 △2.0	993,996.3 △6.7	29,396 △2.0	33,814 △4.8
尼崎	180	149,576,266.7	147,229,148.2 6.1	2,347,118.5 △6.9	4,296,875 13.0	817,939.7 6.1	23,872 13.0	34,264 △6.1
鳴門	180	52,467,295.4	51,879,360.8 △0.8	587,934.6 △13.7	1,858,216 3.1	288,218.6 △0.8	10,323 3.1	27,919 △3.8
丸亀	180	88,709,338.3	86,897,692.3 43.2	1,811,646.0 114.3	3,497,963 54.5	482,764.9 43.2	19,433 54.5	24,842 △7.3
児島	180	54,404,158.2	53,434,288.0 △33.3	969,870.2 △19.2	1,546,221 △38.0	296,857.1 △33.3	8,590 △38.0	34,558 7.5
宮島	180	63,974,563.4	62,398,368.5 23.5	1,576,194.9 121.6	2,164,421 51.4	346,657.60 23.5	12,025 51.4	28,829 △18.4
徳山	180	41,349,646.4	40,928,441.4 △7.3	421,205.0 3.0	1,612,422 △3.4	227,380.2 △7.3	8,958 △3.4	25,383 △4.1
下関	180	31,609,037.7	31,407,551.0 5.7	201,486.7 △45.8	1,180,609 11.6	174,486.3 5.7	6,559 11.6	26,603 △5.2
若松	180	66,953,222.5	65,973,480.4 59.7	979,742.1 253.6	2,316,875 80.5	366,519.3 59.7	12,872 80.5	28,475 △11.5
芦屋	156	39,870,393.0	39,241,986.4 △11.6	628,406.6 91.1	1,525,306 △1.7	251,551.1 △11.6	9,778 △1.7	25,727 △10.1
福岡	180	90,205,710.2	89,437,978.2 △26.3	767,732.0 △36.1	2,607,084 △26.5	496,877.6 △26.3	14,484 △26.5	34,306 0.2
唐津	180	64,329,795.9	62,802,914.1 47.7	1,526,881.8 267.9	2,452,525 75.0	348,905.0 47.7	13,625 75.0	25,607 △15.6
大村	180	32,890,032.9	32,409,077.4 △5.8	480,955.5 9.2	1,102,471 0.5	180,050.4 △5.8	6,125 0.5	29,397 △6.3
合計	4,272	1,753,362,921.6	1,731,635,411.8 △4.0	21,727,509.8 1.4	56,614,301 2.8	405,345.3 △4.0	13,252 2.8	30,587 △6.6

平成10年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均		1人当り購買額（円）
						売上額	利用者数（名）	
桐生	180	91,350,514.5	88,965,348.8 30.4	2,385,165.7 275.4	3,446,314 60.0	494,251.9 30.4	19,146 60.0	25,815 △ 18.5
戸田	180	95,083,446.0	94,137,296.1 △ 14.1	946,149.9 37.0	2,867,957 △ 2.9	522,985.0 △ 14.1	15,933 △ 2.9	32,824 △ 11.6
江戸川	180	67,679,517.8	66,638,725.5 △ 2.3	1,040,792.3 19.1	2,761,046 3.6	370,215.1 △ 2.3	15,339 3.6	24,135 △ 5.7
平和島	180	113,155,806.7	112,010,288.0 △ 15.7	1,145,518.7 5.2	3,765,204 △ 2.2	622,279.4 △ 15.7	20,918 △ 2.2	29,749 △ 13.8
多摩川	180	97,525,183.2	95,245,058.3 13.9	2,280,124.9 96.4	3,278,688 41.1	529,139.2 13.9	18,215 41.1	29,050 △ 19.3
浜名湖	180	60,360,677.4	59,166,296.0 △ 2.2	1,194,381.4 92.8	2,495,985 12.8	328,701.6 △ 2.2	13,867 12.8	23,705 △ 13.3
蒲郡	180	67,490,822.6	66,681,432.6 4.6	809,390.0 59.9	2,632,948 16.2	370,452.4 4.6	14,627 16.2	25,326 △ 10.0
常滑	180	53,882,675.9	52,944,037.0 △ 33.5	938,638.9 △ 6.1	2,133,044 △ 28.6	294,133.5 △ 33.5	11,850 △ 28.6	24,821 △ 6.8
津	180	36,981,504.5	36,495,840.3 △ 13.1	485,664.2 △ 11.9	1,508,491 3.3	202,133.5 △ 13.1	8,381 3.3	24,194 △ 15.9
三国	180	66,832,624.4	66,183,304.1 42.0	649,320.3 27.3	2,420,326.0 72.3	367,685.0 42.0	13,446 72.3	27,345 △ 17.6
琵琶湖	156	36,358,827.4	35,908,196.8 6.7	450,630.6 61.0	1,240,302.0 40.0	230,180.7 6.7	7,951 40.0	28,951 △ 23.8
住之江	180	171,575,019.5	169,409,240.6 △ 5.3	2,165,778.9 43.2	6,018,004 13.7	941,162.4 △ 5.3	33,433 13.7	28,150 △ 16.8
尼崎	180	104,517,282.9	103,643,713.3 △ 29.6	873,569.6 △ 62.8	3,490,306 △ 18.8	575,798.4 △ 29.6	19,391 △ 18.8	29,695 △ 13.3
鳴門	180	47,169,477.9	46,834,879.4 △ 9.7	334,598.5 △ 43.1	1,831,017 △ 1.5	260,193.8 △ 9.7	10,172 △ 1.5	25,579 △ 8.4
丸亀	180	54,433,039.2	53,566,820.5 △ 38.4	866,218.7 △ 52.2	2,379,061 △ 32.0	297,593.4 △ 38.4	13,217 △ 32.0	22,516 △ 9.4
児島	180	76,551,820.0	75,518,398.1 41.3	1,033,421.9 6.6	2,856,840 84.8	419,546.7 41.3	15,871 84.8	26,434 △ 23.5
宮島	180	66,354,006.9	65,462,415.2 4.9	891,591.7 △ 43.4	2,475,870 14.4	363,680.1 4.9	13,755 14.4	26,440 △ 8.3
徳山	180	35,861,104.4	35,465,089.0 △ 13.3	396,015.4 △ 6.0	1,567,825 △ 2.8	197,028.3 △ 13.3	8,710 △ 2.8	22,621 △ 10.9
下関	180	27,268,724.1	26,588,526.4 △ 15.3	680,197.7 237.6	1,218,422 3.2	147,714.0 △ 15.3	6,769 3.2	21,822 △ 18.0
若松	180	34,939,367.1	34,584,743.3 △ 47.6	354,623.8 △ 63.8	1,258,398 △ 45.7	192,137.5 △ 47.6	6,991 △ 45.7	27,483 △ 3.5
芦屋	156	47,398,424.5	46,884,234.5 19.5	514,190.0 △ 18.2	1,943,554 27.4	300,540.0 19.5	12,459 27.4	24,123 △ 6.2
福岡	180	99,692,582.7	98,047,516.4 9.6	1,645,066.3 114.3	3,437,268 31.8	544,708.4 9.6	19,096 31.8	28,525 △ 16.9
唐津	180	36,067,079.6	35,667,133.6 △ 43.2	399,946.0 △ 73.8	1,473,064 △ 39.9	198,150.7 △ 43.2	8,184 △ 39.9	24,213 △ 5.4
大村	180	30,598,530.1	30,079,648.1 △ 7.2	518,882.0 7.9	1,156,540 4.9	167,109.2 △ 7.2	6,425 4.9	26,008 △ 11.5
合計	4,272	1,619,128,059.3	1,596,128,181.9 △ 7.8	22,999,877.4 5.9	59,656,474 5.4	373,625.5 △ 7.8	13,965 5.4	26,755 △ 12.5

平成11年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均 売上額	一日平均 利用者数（名）	1人当り購買額（円）
桐生	180	60,012,430.6	59,308,218.8 △33.3	704,211.8 △70.5	2,405,254 △30.2	329,490.1 △33.3	13,363 △30.2	24,658 △4.5
戸田	180	108,409,881.2	107,318,664.5 14.0	1,091,216.7 15.3	3,920,163 36.7	596,214.8 14.0	21,779 36.7	27,376 △16.6
江戸川	180	54,524,547.0	53,328,533.3 △20.0	1,196,013.7 14.9	2,387,166 △13.5	296,269.6 △20.0	13,262 △13.5	22,340 △7.4
平和島	180	100,663,032.8	99,950,094.3 △10.8	712,938.5 △37.8	3,601,352 △4.4	555,278.3 △10.8	20,008 △4.4	27,753 △6.7
多摩川	180	74,094,011.5	73,137,149.5 △23.2	956,862.0 △58.0	2,511,547 △23.4	406,317.5 △23.2	13,953 △23.4	29,120 0.2
浜名湖	180	82,197,173.8	80,352,258.2 35.8	1,844,915.6 54.5	3,606,962 44.5	446,401.4 35.8	20,039 44.5	22,277 △6.0
蒲郡	180	91,943,876.8	91,161,907.6 36.7	781,969.2 △3.4	4,024,849 52.9	506,455.0 36.7	22,360 52.9	22,650 △10.6
常滑	180	47,108,311.3	46,399,965.9 △12.4	708,345.4 △24.6	2,004,666 △6.0	257,777.6 △12.4	11,137 △6.0	23,147 △6.7
津	180	35,498,542.3	34,926,643.9 △4.3	571,898.4 17.8	1,654,851 9.7	194,036.9 △4.3	9,194 9.7	21,106 △12.8
三国	180	36,092,534.7	35,605,895.6 △46.2	486,639.1 △25.1	1,344,125 △44.5	197,810.5 △46.2	7,467 △44.5	26,490 △3.1
琵琶湖	156	45,318,884.4	42,399,578.5 18.1	2,919,305.9 547.8	1,819,963 46.7	271,792.2 18.1	11,666 46.7	23,297 △19.5
住之江	180	149,970,646.5	148,910,233.2 △12.1	1,060,413.3 △51.0	5,475,790 △9.0	827,279.1 △12.1	30,421 △9.0	27,194 △3.4
尼崎	180	103,037,541.3	102,105,975.4 △1.5	931,565.9 6.6	4,056,303 16.2	567,255.4 △1.5	22,535 16.2	25,172 △15.2
鳴門	180	40,480,239.4	39,803,867.4 △15.0	676,372.0 102.1	1,722,594 △5.9	221,132.6 △15.0	9,570 △5.9	23,107 △9.7
丸亀	180	50,987,801.6	50,311,111.1 △6.1	676,690.5 △21.9	2,590,596 8.9	279,506.2 △6.1	14,392 8.9	19,421 △13.7
児島	180	64,845,360.6	63,052,689.3 △16.5	1,792,671.3 73.5	2,700,322 △5.5	350,292.7 △16.5	15,002 △5.5	23,350 △11.7
宮島	180	37,064,401.4	36,146,020.0 △44.8	918,381.4 3.0	1,504,944 △39.2	200,811.2 △44.8	8,361.0 △39.2	24,018 △9.2
徳山	180	33,586,268.1	33,100,997.2 △6.7	485,270.9 22.5	1,655,320 5.6	183,894.4 △6.7	9,196 5.6	19,997 △11.6
下関	180	27,042,396.5	26,588,245.4 0.0	454,151.1 △33.2	1,292,533 6.1	147,712.5 0.0	7,181 6.1	20,571 △5.7
若松	180	56,687,766.4	55,628,458.2 60.8	1,059,308.2 198.7	2,357,002 87.3	309,047.0 60.8	13,094 87.3	23,601 △14.1
芦屋	156	40,623,936.8	40,195,968.3 △14.3	427,968.5 △16.8	1,786,052 △8.1	257,666.5 △14.3	11,449 △8.1	22,505 △6.7
福岡	180	67,873,273.1	66,646,395.5 △32.0	1,226,877.6 △25.4	2,272,839 △33.9	370,257.8 △32.0	12,627 △33.9	29,323 2.8
唐津	180	59,498,412.8	59,153,898.8 65.8	344,514.0 △13.9	2,694,493 82.9	328,632.8 65.8	14,969 82.9	21,954 △9.3
大村	180	25,356,929.4	25,083,150.9 △16.6	273,778.5 △47.2	1,028,335 △11.1	139,350.8 △16.6	5,713 △11.1	24,392 △6.2
合計	4,272	1,492,918,200.3	1,470,615,920.8 △7.9	22,302,279.5 △3.0	60,418,031 1.3	344,245.3 △7.9	14,143 1.3	24,341 △9.0

平成12年度

（単位：千円）

競艇場名	開催日数（日）	総発売額	売上額	返還額	利用者数（名）	一日平均 売上額	一日平均 利用者数（名）	1人当り購買額（円）
桐生	180	59,900,814.8	59,059,239.3 △0.4	841,575.5 19.5	2,711,518 12.7	328,106.9 △0.4	15,064 12.7	21,781 △11.7
戸田	180	97,469,426.1	95,673,877.7 △10.9	1,795,548.4 64.5	3,814,398 △2.7	531,521.5 △10.9	21,191 △2.7	25,082 △8.4
江戸川	177	44,800,928.7	43,525,392.6 △18.4	1,275,536.1 6.6	2,130,330 △10.8	245,906.2 △17.0	12,036 △9.2	20,431 △8.5
平和島	180	103,837,523.9	102,584,950.5 2.6	1,252,573.4 75.7	3,924,822 9.0	569,916.4 2.6	21,805 9.0	26,137 △5.8
多摩川	180	67,545,511.1	66,681,527.6 △8.8	863,983.5 △9.7	2,721,451 8.4	370,452.9 △8.8	15,119 8.4	24,502 △15.9
浜名湖	180	61,344,895.5	59,966,341.2 △25.4	1,378,554.3 △25.3	2,905,460 △19.4	333,146.3 △25.4	16,141 △19.5	20,639 △7.4
蒲郡	180	87,946,268.6	87,105,938.1 △4.4	840,330.5 7.5	4,252,208 5.6	483,921.9 △4.4	23,623 5.6	20,485 △9.6
常滑	180	42,841,803.2	42,167,302.2 △9.1	674,501.0 △4.8	2,026,251 1.1	234,262.8 △9.1	11,257 1.1	20,811 △10.1
津	180	35,022,342.6	34,110,409.6 △2.3	911,933.0 59.5	1,837,516 11.0	189,502.3 △2.3	10,208 11.0	18,563 △12.0
三国	180	33,512,212.1	33,011,248.2 △7.3	500,963.9 2.9	1,519,120 13.0	183,395.8 △7.3	8,440 13.0	21,731 △18.0
琵琶湖	156	27,830,612.0	27,503,531.3 △35.1	327,080.7 △88.8	1,153,958 △36.6	176,304.7 △35.1	7,397 △36.6	23,834 2.3
住之江	180	139,048,695.6	137,192,163.0 △7.9	1,856,532.6 75.1	5,727,045 4.6	762,178.7 △7.9	31,817 4.6	23,955 △11.9
尼崎	180	111,441,722.5	109,981,123.7 7.7	1,460,598.8 56.8	4,929,405 21.5	611,006.2 7.7	27,386 21.5	22,311 △11.4
鳴門	180	34,670,283.2	34,192,429.2 △14.1	477,854.0 △29.4	1,684,870 △2.2	189,957.9 △14.1	9,360 △2.2	20,294 △12.2
丸亀	180	43,090,032.4	41,855,608.9 △16.8	1,234,423.5 82.4	2,253,889 △13.0	232,531.2 △16.8	12,522 △13.0	18,570 △4.4
児島	180	37,239,906.2	36,792,970.5 △41.6	446,935.7 △75.1	1,621,411 △40.0	204,405.4 △41.6	9,008 △40.0	22,692 △2.8
宮島	180	53,240,876.9	52,356,721.2 44.8	884,155.7 △3.7	2,334,767 55.1	290,870.7 44.8	12,971.0 55.1	22,425 △6.6
徳山	180	32,102,770.2	31,697,428.9 △4.2	405,341.3 △16.5	1,724,390 4.2	176,096.8 △4.2	9,580 4.2	18,382 △8.1
下関	180	43,691,713.3	41,235,517.1 55.1	2,456,196.2 440.8	2,161,055 67.2	229,086.2 55.1	12,006 67.2	19,081 △7.2
若松	180	50,778,231.6	50,405,735.4 △9.4	372,496.2 △64.8	2,268,068 △3.8	280,031.9 △9.4	12,600 △3.8	22,224 △5.8
芦屋	156	34,706,063.6	34,338,355.2 △14.6	367,708.4 △14.1	1,633,198 △8.6	220,117.7 △14.6	10,469 △8.6	21,025 △6.6
福岡	180	59,898,552.8	59,232,210.2 △11.1	666,342.6 △45.7	2,150,464 △5.4	329,067.8 △11.1	11,947 △5.4	27,544 △6.1
唐津	180	30,027,913.5	29,585,335.1 △50.0	442,578.4 28.5	1,442,153 △46.5	164,363.0 △50.0	8,012 △46.5	20,515 △6.6
大村	180	24,793,509.2	24,529,961.7 △2.2	263,547.5 △3.7	1,240,091 20.6	136,277.6 △2.2	6,889 20.6	19,781 △18.9
合計	4,248	1,356,782,609.6	1,334,785,318.4 △9.2	21,997,291.2 △1.4	60,167,838 △0.4	312,669.3 △9.2	14,094 △0.3	22,184 △8.9

SG競走売上状況

1. 笹川賞競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	住之江	箕面市	昭和49. 5. 2～ 5. 7	6	6,019,775.9	279,905
2	常　滑	常滑市	50. 5. 1～ 5. 6	6	3,007,908.2	137,024
3	住之江	箕面市	51. 5. 2～ 5. 7	6	6,233,144.3	253,193
4	住之江	大阪府都市組合	52. 5. 2～ 5. 8	6	7,423,993.9	272,111
5	住之江	箕面市	53. 5. 2～ 5. 8	7	8,281,346.4	288,140
6	住之江	大阪府都市組合	54. 5. 3～ 5. 8	6	7,928,747.5	259,667
7	住之江	箕面市	55. 5. 3～ 5. 9 (7日休)	6	8,415,950.6	249,612
8	住之江	大阪府都市組合	56. 5.2―5. 8 (6日休)	6	8,805,640.5	259,878
9	住之江	箕面市	57. 5. 2～ 5. 7	6	9,121,202.4	247,023
10	住之江	大阪府都市組合	58. 5. 2～ 5. 8 (4日休)	6	9,572,632.4 (80,343.5)	233,600
11	浜名湖	浜名湖企業団	59. 4.29～ 5. 4	6	4,631,135.9 (210,307.1)	127,687
12	住之江	大阪府都市組合	60. 5. 2～ 5. 7	6	9,368,334.5 (197,608.0)	186,161
13	住之江	箕面市	61. 5. 2～ 5. 7	6	10,564,942.8 (934,150.3)	255,574 (39,531)
14	尼　崎	尼崎市	62. 5. 2～ 5. 7	6	11,482,558.7 (2,350,655.0)	296,339 (104,759)
15	住之江	大阪府都市組合	63. 5. 3～ 5. 8	6	18,029,782.7 (7,000,882.0)	526,905 (296,917)
16	下　関	下関市	平成 元. 5. 4～ 5. 9	6	12,329,547.8 (8,689,947.7)	625,117 (371,154)
17	住之江	大阪府都市組合	2. 5. 3～ 5. 8	6	27,557,146.6 (12,670,119.5)	625,117 (405,320)
18	住之江	箕面市	3. 5. 3～ 5. 8	6	29,639,660.0 (15,095,747.8)	772,337 (512,609)
19	住之江	大阪府都市組合	4. 5. 2～ 5. 7	6	28,878,060.7 (14,801,125.1)	813,125 (529,351)
20	丸　亀	丸亀市	5. 5.20～ 5.25	6	22,816,087.1 (17,823,914.1)	799,285 (654,765)
21	戸　田	戸田組合	6. 5.26～ 5.31	6	24,361,502.7 (15,213,038.4)	809,293 (577,033)
22	浜名湖	浜名湖企業団	7. 5.24～ 5.29	6	27,064,730.3 (20,373,196.5)	934,686 (684,972)
23	児　島	倉敷市	8. 5.22～ 5.27	6	26,223,922.1 (19,187,560.1)	996,454 (740,548)

(注) 売上金額、利用人員の ( ) 内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
24	常　滑	常滑市	9. 5.22～ 5.27	6	28,255,388.1 (20,773,896.2)	1,112,806 (799,925)
25	桐　生	桐生市	10. 5.19～ 5.24	6	25,965,994.8 (18,564,257.6)	1,133,661 (779,794)
26	蒲　郡	蒲郡市	11. 5.23～ 5.28	6	29,784,980.1 (21,281,281.6)	1,263,554 (865,867)
27	蒲　郡	蒲郡市	12. 5.23～ 5.28	6	26,944,744.4 (19,491,237.2)	1,231,164 (828,905)

(注) 売上金額、利用人員の ( ) 内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

2. グランドチャンピオン決定戦競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	住之江	大阪府都市組合	平成 3. 6.20～ 6.25	6	24,567,565.6 (13,486,898.8)	593,296 (394,319)
2	蒲　郡	蒲郡市	4. 6.18～6.23	6	19,188,475.0 (13,786,781.2)	612,338 (492,954)
3	住之江	箕面市	5. 6.30～ 7. 5	6	27,608,973.0 (17,923,132.0)	827,174 (596,483)
4	住之江	大阪府都市組合	6. 6.29～ 7. 4	6	27,153,249.7 (18,193,233.8)	823,784 (596,603)
5	桐　生	桐生市	7. 6.28～ 7. 3	6	24,824,667.8 (18,294,355.5)	851,579 (622,282)
6	多摩川	青梅市	8. 6.27～ 7. 2	6	30,625,808.7 (21,615,570.8)	1,076,824 (778,216)
7	尼　崎	尼崎市	9. 6.26～ 7. 2	6	30,294,493.3 (20,521,158.9)	1,082,984 (746,936)
8	宮　島	宮島組合	10. 6.23～ 6.28	6	27,254,037.7 (19,876,973.7)	1,135,450 (808,147)
9	唐　津	唐津市	11. 6.27～ 7. 2	6	25,602,403.2 (19,061,421.3)	1,106,832 (772,288)
10	下　関	下関市	12. 6.20～ 6.25	6	19,428,407.3 (14,467,704.0)	1,047,560 (730,890)

(注)売上金額、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。平成9年度第7回開催(6／28)は荒天の為、中止順延

3. オーシャンカップ競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	住之江	大阪府都市組合	平成 8. 7.17～ 7.22	6	19,257,311.0 (9,536,488.9)	682,214 (372,246)
2	平和島	府中市	9. 7.16～ 7.21	6	29,639,040.7 (19,541,899.2)	1,089,754 (740,747)
3	三　国	武生三国	10. 7.15～ 7.20	6	26,332,163.4 (19,782,626.5)	1,093,572 (805,041)
4	若　松	北九州市	11. 7.15～ 7.20	6	24,902,952.2 (18,559,526.0)	1,128,315 (805,740)
5	宮　島	宮島組合	12. 7.15～ 7.20	6	23,908,807.3 (17,425,760.9)	1,133,231 (800,803)

(注)売上金額、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

4. モーターボート記念競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	大　村	大村市	昭和30. 8.20～ 8.23	4	12,474.8	3,775
2	津	津市	31.10.17～10.21	5	24,907.8	5,128
3	琵琶湖	滋賀県	32. 7.27～ 7.31	5	29,653.5	15,687
4	芦　屋	芦屋組合	33. 5.14～ 5.18	5	47,390.0	15,573
5	若　松	若松市	34. 5.19～ 5.24	6	79,873.4	27,389
6	平和島	府中市	35. 5. 3～ 5. 8	6	83,176.0	17,764
7	宮　島	宮島組合	36. 8.12～ 8.16	5	56,835.3	12,405
8	住之江	箕面市	37. 8. 1～ 8. 6	6	230,756.4	49,312
9	下　関	下関市	38.12.13～12.17	5	71,645.2	12,767
10	芦　屋	芦屋組合	39. 5.14～ 5.19	6	138,456.6	22,016
11	若　松	北九州市	40. 7.22～ 7.27	6	240,452.7	34,205
12	福　岡	福岡市	41. 7.21～ 7.26	6	394,935.0	51,616
13	常　滑	常滑市	42. 7. 6～ 7.11	6	443,765.6	52,559
14	児　島	倉敷市	中　止			
15	丸　亀	丸亀市	44. 7.31～ 8. 6	6	745,773.9	58,148
16	下　関	下関市	45. 7.30～ 8. 4	6	783,056.9	65,162
17	桐　生	桐生市	46. 8.12～ 8.17	6	1,515,978.2	104,121
18	福　岡	福岡市	47. 7.14～ 7.19	6	2,291,173.1	134,129
19	下　関	下関市	48. 8.30～ 9. 4	6	1,629,699.4	86,200
20	丸　亀	丸亀市	49. 8. 8～ 8.13	6	2,275,450.5	76,453
21	下　関	下関市	50. 8.28～ 9. 2	6	2,634,826.4	96,257
22	桐　生	桐生市	51. 8.12～ 8.17	6	3,713,306.3	142,483
23	浜名湖	浜名湖企業団	52. 8.25～ 8.30	6	3,872,554.2	134,659
24	唐　津	唐津市	53. 8.19～ 8.24	6	3,205,744.2	90,591

（注）売上金額、利用人員の（ ）内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
25	丸　亀	丸亀市	昭和54. 8. 3～ 8. 8	6	2,862,496.7	68,737
26	常　滑	常滑市	55. 7.31～ 8. 5	6	3,004,441.0	96,546
27	平和島	府中市	56. 7.31～ 8. 5	6	7,576,732.1	159,911
28	蒲　郡	蒲郡市	57. 8. 5～ 8.10	6	3,909,236.9 （84,031.2）	108,749
29	戸　田	戸田組合	58. 8.11～ 8.16	6	7,975,559.8 （77,853.4）	172,010
30	若　松	北九州市	59. 8. 2～ 8. 7	6	2,451,717.2 （214,009.3）	59,489
31	下　関	下関市	60. 8. 1～ 8. 6	6	2,952,862.9 （180,688.4）	60.744
32	芦　屋	芦屋組合	61. 7.31～ 8. 5	6	3,659,212.5 （1,113,396.1）	114,658 （55,693）
33	丸　亀	丸亀市	62. 7.31～ 8. 5	6	6,377,034.9 （3,488,176.1）	210,085 （154,579）
34	浜名湖	浜名湖企業団	63. 8. 4～ 8. 9	6	11,039,630.4 （6,402,733.9）	339,472 （240,617）
35	福　岡	福岡市	平成 元. 8. 3～ 8. 8	6	14,250,615.6 （8,533,454.6）	382,529 （289,012）
36	丸　亀	丸亀市	2. 8. 2～ 8. 7	6	16,724,775.3 （12,475,915.1）	501,063 （442,855）
37	下　関	下関市	3. 8. 2～ 8. 7	6	17,960,800.0 （14,820,927.2）	617,445 （551,190）
38	浜名湖	浜名湖企業団	4. 8.26～ 8.31	6	22,319,795.3 （16,843,525.7）	701,707 （581,248）
39	福　岡	福岡市	5. 8.27～ 9. 1	6	21,775,590.6 （14,562,263.4）	664,115 （494,735）
40	児　島	倉敷市	6. 8.25～ 8.30	6	23,503,588.7 （17,985,333.6）	799,627 （643,564）
41	三　国	武生三国	7. 8.24～ 8.29	6	25,700,891.9 （19,552,110.7）	992,579 （786,726）
42	蒲　郡	蒲郡市	8. 8.27～ 9. 1	6	30,115,879.8 （22,028,323.1）	1,064,662 （739,457）
43	若　松	北九州市	9. 8.28～ 9. 2	6	26,193,283.6 （19,533,463.6）	1,007,196 （726,486）
44	多摩川	青梅市	10. 8.25～ 8.30	6	25,892,194.5 （17,960,355.9）	1,128,309 （767,920
45	児　島	倉敷市	11. 8.24～ 8.29	6	23,022,397.1 （16,263,252.9）	1,110,777 （749,503）
46	若　松	北九州市	12. 8.22～ 8.27	6	22,986,310.2 （17,173,558.6）	1,079,204 （754,779）

（注）売上金額、利用人員の（ ）内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

5. 競艇王チャレンジカップ競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	平和島	府中市	平成10.11.24～11.29	6	20,755,946.9 (13,164,135.8)	925,933 (591,380)
2	平和島	府中市	11.11.23～11.28	6	22,598,330.3 (14,391,419.4)	1,032,529 (660,676)
3	住之江	箕面市	12.11.21～11.26	6	20,252,306.5 (12,111,152.6)	1,040,426 (633,598)

(注)売上金額、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

6. 賞金王決定戦競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	住之江	箕面市	昭和61.12.21～12.23	3	2,472,122.7 (865,209.8)	275,313 (187,954)
2	住之江	箕面市	62.12.20～12.22	3	10,225,595.2 (5,630,212.5)	388,711 (301,190)
3	住之江	箕面市	63.12.18～12.20	3	15,887,222.1 (10,770,558.9)	467,992 (383,137)
4	住之江	大阪府都市組合	平成 1.12.17～12.19	3	20,937,337.6 (14,325,328.4)	619,381 (466,148)
5	住之江	箕面市	2.12.16～12.18	3	30,500,250.1 (19,160,519.1)	705,765 (549,689)
6	平和島	府中市	3.12.18～12.23	6	28,145,888.6 (18,489,227.0)	830,091 (664,863)
7	住之江	箕面市	4.12.18～12.23	6	33,606,503.4 (23,365,049.4)	922,901 (721,867)
8	住之江	大阪府都市組合	5.12.18～12.23	6	32,703,488.8 (22,632,445.7)	925,056 (694,558)
9	住之江	箕面市	6.12.18～12.23	6	36,640,309.7 (25,940,839.0)	1,099,908 (813,391)
10	住之江	大阪府都市組合	7.12.24～12.29	6	37,262,634.5 (26,197,916.3)	1,185,095 (850,582)
11	戸　田	戸田組合	8.12.18～12.23	6	35,649,654.4 (25,283,593.6)	1,278,355 (928,483)
12	住之江	大阪府都市組合	9.12.18～12.23	6	41,247,007.9 (27,907,878.4)	1,445,586 (977,667)
13	住之江	箕面市	10.12.18～12.23	6	38,525,510.9 (26,560,497.0)	1,498,230 (1,028,822)
14	住之江	大阪府都市組合	11.12.18～12.23	6	34,934,770.8 (23,072,952.1)	1,37,696 (874,335)
15	平和島	府中市	12.12.24～12.29	6	28,001,773.8 (18,893,188.6)	1,327,342 (897,694)

(注)売上金額、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

7. 総理大臣杯競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	平和島	府中市	昭和41. 3.10～ 3.15	6	592,261.2	60,589
2	住之江	箕面市	42. 3. 2～ 3. 7	6	985,342.1	113,754
3	住之江	箕面市	42. 8.31～ 9. 5	6	1,006,357.1	116,207
4	戸　田	戸田組合	43. 9. 5～ 9.10	6	1,094,857.0	90,104
5	住之江	箕面市	45. 3. 1～ 3. 6	6	2,524,151.0	172,635
6	蒲　郡	蒲郡市	46. 3. 4～ 3. 9	6	1,778,670.3	125,182
7	福　岡	福岡市	47. 3.16～ 3.21	6	2,341,693.0	138,828
8	浜名湖	浜名湖企業団	48. 3. 1～ 3. 6	6	2,822,004.1	138,722
9	常　滑	常滑市	49. 3.21～ 3.27	6	2,824,545.6	125,314
10	下　関	下関市	50. 3.20～ 3.25	6	2,311,663.0	94,915
11	住之江	大阪府都市組合	51. 3.15～ 3.21	6	5,235,782.7	211,142
12	下　関	下関市	52. 3. 3～ 3. 8	6	2,499,848.4	84,117
13	丸　亀	丸亀市	53. 3.16～ 3.21	6	3,801,416.2	101,208
14	浜名湖	浜名湖企業団	54. 3.21～ 3.26	6	4,798,160.1	146,018
15	蒲　郡	蒲郡市	55. 3. 6～ 3.11	6	4,640,390.1	149,378
16	児　島	倉敷市	56. 3.19～ 3.24	6	3,944,531.0	88,996
17	下　関	下関市	57. 3. 4～ 3. 9	6	3,348,056.3	82,869
18	平和島	府中市	58. 3.18～ 3.23	6	8,566,559.4 (114,490.8)	171,237
19	常　滑	常滑市	59. 3. 1～ 3. 6	6	3,344,941.4 (265,722.7)	83,088
20	平和島	府中市	60. 3.21～ 3.26	6	8,043,947.7 (233,138.4)	176,570
21	平和島	府中市	61. 3.20～ 3.25	6	9,658,561.9 (1,302,056.3)	171,203
22	蒲　郡	蒲郡市	62. 3. 5～ 3.10	6	7,949,726.2 (2,641,406.2)	217,003 (98,703)
23	戸　田	戸田組合	63. 3.24～ 3.29	6	14,343,731.2 (5,369,245.1)	395,079 (218,094)
24	戸　田	戸田組合	平成元. 3.25～ 3.30	6	16,942,520.2 (7,553,232.7)	429,400 (282,708)

(注)売上金額、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
25	平和島	府中市	平成 2. 3.21～ 3.26	6	21,891,542.0 (9,945,170.9)	535,400 (370,767)
26	平和島	府中市	3. 3.20～ 3.25	6	26,305,814.2 (14,323,901.6)	604,283 (456,703)
27	蒲　郡	蒲郡市	4. 3.19～ 3.24	6	19,823,633.6 (13,935,330.1)	599,478 (481,558)
28	戸　田	戸田競艇組合	5. 3.23～ 3.28	6	25,980,655.9 (16,268,560.7)	742,716 (549,364)
29	平和島	府中市	6. 3.17～ 3.22	6	24,635,508.5 (16,244,204.9)	790,525 (605,525)
30	平和島	府中市	7. 3.21～ 3.26	6	29,817,968.4 (20,052,103.3)	968,634 (709,201)
31	平和島	府中市	8. 3.20～ 3.25	6	30,808,920.5 (20,481,435.7)	1,050,936 (700,483)
32	住之江	箕面市	9. 3.15～ 3.20	6	34,575,483.7 (22,211,551.9)	1,184,081 (777,021)
33	丸　亀	丸亀市	10. 3.17～ 3.22	6	27,903,325.2 (19,268,089.5)	1,151,922 (753,405)
34	児　島	倉敷市	11. 3.22～ 3.27	6	27,302,479.5 (19,516,678.4)	1,162,194 (787,184)
35	浜名湖	浜名湖企業団	12. 3.15～ 3.20	6	26,851,283.2 (19,448,109.2)	1,223,827 (825,227)
36	尼　崎	尼崎市	13. 3.20～ 3.25	6	24,832,230.5 (15,695,860.2)	1,231,956 (786,894)

(注)売上金額、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

GⅠ競走売上状況

1. 競艇名人戦競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	住之江	大阪府都市組合	平成 12. 4.18～ 4.23	6	14,372,709.9 (7,390,718.3)	677,837 (359,536)

(注)売上金額,、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

2. 新鋭王座決定戦競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	平和島	府中市	昭和 61. 12.12～12.17	6	5,572,481.9	110,311
2	多摩川	青梅市	62. 12.10～12.15	6	4,977,579.6	78,957
3	尼　崎	伊丹市	平成 1. 1.25～ 1.30	6	4,704,445.0	83,417
4	蒲　郡	蒲郡市	2. 1.18～ 1.23	6	3,735,258.1	76,000
5	徳　山	徳山市	3. 1.12～ 1.17	6	2,079,806.5	47,613
6	浜名湖	浜名湖企業団	4. 1.24～ 1.29	6	3,878,574.8	76,227
7	尼　崎	伊丹市	5. 1.28～ 2. 2	6	6,502,391.6	118,091
8	常　滑	常滑市	6. 1.21～ 1.26	6	12,687,466.7 (9,372,062.3)	433,932
9	丸　亀	丸亀市	7. 1.20～ 1.25	6	13,276,671.4 (8,930,010.4)	470,625 (314,276)
10	下　関	下関市	8. 1.24～ 1.29	6	15,087,645.1 (11,712,796.2)	615,687 (455,323)
11	尼　崎	伊丹市	9. 1.29～ 2. 3	6	19,705,636.9 (11,970,007.2)	750,039 (485,784)
12	宮　島	宮島組合	10. 1.20～ 1.25	6	18,847,635.9 (13,061,622.7)	815,563 (547,579)
13	住之江	大阪府都市組合	11. 1.26～ 1.31	6	20,057,228.3 (12,362,972.0)	864,773 (534,691)
14	琵琶湖	滋賀県	12. 1.24～ 1.29	6	14,459,346.1 (10,388,567.1)	789,736 (536,083)
15	浜名湖	浜名湖企業団	13. 1.23～ 1.28	6	13,006,080.1 (8,655,539.2)	709,943 (446,332)

(注)売上金額、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

3. 女子王座決定戦競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	浜名湖	浜名湖企業団	昭和62.12. 3～12. 8	6	1,948,273.9	50,235
2	多摩川	青梅市	平成元. 3. 2～ 3. 7	6	4,978,903.8	81,748
3	多摩川	青梅市	2. 3. 1～ 3. 6	6	5,806,686.2	85,201
4	蒲　郡	蒲郡市	3. 3. 2～ 3. 7	6	3,625,299.9	72,596
5	戸田	戸田組合	4. 2.29～ 3. 5	6	7,071,612.3	119,402
6	多摩川	青梅市	5. 3.3.～ 3. 8	6	4,805,929.3	90,590
7	浜名湖	浜名湖企業団	6. 3. 3～ 3. 8	6	3,054,054.2	73,383
8	多摩川	青梅市	7. 3. 4～ 3. 9	6	4,051,033.2	96,037
9	戸　田	戸田組合	8. 3. 8～ 3.13	6	4,806,506.2	120,646
10	蒲　郡	蒲郡市	9. 2.28～ 3. 5	6	3,313,423.1	136,820
11	三　国	武生三国	10. 3. 3～ 3. 8	6	2,501,818.8	116,057
12	尼　崎	尼崎市	11. 2.28～ 3. 5	6	4,565,846.5 (452,736.7)	190,453
13	丸　亀	丸亀市	12. 2.29～ 3. 5	6	3,643,007.2 (1,054,325.8)	301,448 (127,520)
14	多摩川	青梅市	13. 2.27～ 3. 4	6	9,188,831.3 (4,952,119.3)	635,892 (422,663)

(注)売上金額、利用人員の( )内は、本場、場外発売、電話を除いた数値。

4. ランナー王座決定戦競走

回	競走場名	施行者名	開催期日	開催日数	売上金額［千円］	利用人員［人］
1	唐　津	唐津市	平成元. 2.25～ 3. 2	6	3,735,258.1	76,000
2	芦　屋	芦屋町外二	2. 2.22～ 2.27	6	1,757,580.6	41,107
3	住之江	大阪府都市	3. 2.21～ 2.26	6	7,195,795.1	106,306
4	唐　津	唐津市	4. 2.21～ 2.26	6	7,071,612.3	119,402

場別最高売上記録表

場	1レース最高売上記録					1日最高売上最高記録表				節間最高売上記録表			
	開催日	競走種別	レースNo	レース種別	売上額	開催日	競走種別	売上額	利用者数	開催期間	競走種別	売上額	利用者数
桐生	1995. 7. 3	ＧＣ競走	12R	優勝	3,514,824,500	1995. 7. 2	ＧＣ競走	8,757,151,700	315,359	1998. 5.19～1998. 5.24	笹川賞	25,965,994,800	1,133,661
戸田	1996.12.23	賞金王決定	12R	優勝	5,256,353,200	1996.12.23	賞金王決定	13,235,116,400	427,809	1996.12.18～1996.12.23	賞金王決定	35,649,654,400	1,278,355
江戸川	1999. 2.11	地区選手権	11R	優勝	625,291,400	1999. 2.11	地区選手権	2,203,684,800	86,845	1989. 6.18～1989. 6.23	周年記念	6,829,491,300	95,129
平和島	1991.12.23	賞金王決定	12R	優勝	4,846,980,900	1991.12.23	賞金王決定	12,108,855,800	44,503	1996. 3.20～1996. 3.25	総理大臣杯	30,808,920,500	1,050,936
多摩川	1996. 7. 2	ＧＣ競走	12R	優勝	3,986,052,000	1996. 7. 2	ＧＣ競走	10,063,318,800	328,035	1996. 6.27～1996. 7. 2	ＧＣ競走	30,625,808,700	1,076,824
浜名湖	1992. 8.31	ＭＢ記念	12R	優勝	3,964,884,700	1995. 5.29	笹川賞	9,421,195,300	303,094	1995. 5.24～1995. 5.29	笹川賞	27,064,730,300	934,686
蒲郡	1996. 9. 1	ＭＢ記念	12R	優勝	4,302,978,600	1996. 9. 1	ＭＢ記念	11,904,749,100	402,909	1996. 8.27～1996. 9. 1	ＭＢ記念	30,115,879,800	1,064,662
常滑	1997. 5.27	笹川賞	12R	優勝	4,253,086,500	1997. 5.27	笹川賞	9,941,738,100	355,026	1997. 5.22～1997. 5.27	笹川賞	28,255,388,100	1,112,806
津	1997. 2.16	地区選手権	12R	優勝	582,097,500	1997. 2.16	地区選手権	1,635,456,100	69,590	1998. 6. 9～1998. 6.14	周年記念	4,532,270,000	215,164
三国	1995. 8.29	ＭＢ記念	12R	優勝	3,944,157,300	1998. 7.20	ＯＣ競走	9,661,089,300	375,475	1998. 7.15～1998. 7.20	ＯＣ競走	26,332,163,400	1,093,572
琵琶湖	2000. 1.29	新鋭王座	12R	準優勝	899,775,700	2000. 1.30	新鋭王座	3,711,138,100	259,741	2000. 1.25～2000. 1.30	新鋭王座	14,459,346,000	789,736
住之江	1997.12.23	賞金王決定	12R	優勝	6,115,147,500	1997.12.23	賞金王決定	15,564,708,100	479,748	1997.12.18～1997.12.23	賞金王決定	41,247,007,900	1,445,586
尼崎	1997. 7. 2	ＧＣ競走	12R	優勝	4,128,628,200	1997. 7. 2	ＧＣ競走	9,966,412,100	316,021	1997. 6.26～1997. 7. 2	ＧＣ競走	30,294,493,300	1,082,984
鳴門	1998. 6.16	周年記念	12R	優勝	384,588,300	1997. 6.22	周年記念	1,135,185,200	43,240	1990.12.31～1991. 1. 6	タイトル	4,240,793,500	101,701
丸亀	1993. 5.25	笹川賞	12R	優勝	3,939,078,700	1995.10.10	全日本選手権	10,855,087,700	391,690	1998. 3.17～1998. 3.22	総理大臣杯	27,903,325,200	1,151,922
児島	1994. 8.30	ＭＢ記念	12R	優勝	3,593,599,700	1999. 3.22	総理大臣杯	8,905,293,700	368,947	1999. 3.17～1999. 3.22	総理大臣杯	27,302,479,500	1,162,194
宮島	1998. 6.28	ＧＣ競走	12R	優勝	3,586,601,700	1998. 6.28	ＧＣ競走	9,940,264,700	387,172	1998. 6.23～1998. 6.28	ＧＣ競走	27,254,037,700	1,135,450
徳山	1997. 8. 5	周年記念	12R	優勝	531,723,900	1997. 8. 5	周年記念	1,302,424,600	50,456	1997. 2. 7～1997. 2.12	地区選手権	4,185,246,000	167,271
下関	1991. 8. 7	ＭＢ記念	12R	優勝	3,616,696,600	1991. 8. 7	ＭＢ記念	9,224,804,400	256,862	2000. 6.20～2000. 6.25	ＧＣ競走	19,428,407,300	1,047,560
若松	1997. 9. 2	ＭＢ記念	12R	優勝	3,606,687,700	1999. 7.20	ＯＣ競走	9,388,531,300	370,471	1997. 8.28～1997. 9. 2	ＭＢ記念	26,193,283,600	1,007,196
芦屋	1986. 8. 5	ＭＢ記念	12R	優勝	416,727,800	1986. 8. 5	ＭＢ記念	1,227,354,100	10,672	1996. 5.11～1996. 5.16	周年記念	4,668,391,900	158,605
福岡	1996.10.10	全日本選手権	12R	優勝	4,125,051,500	1996.10.10	全日本選手権	10,984,803,600	401,048	1996.10. 5～1996.10.10	全日本選手権	27,335,055,400	1,013,712
唐津	1997.10.12	全日本選手権	12R	優勝	3,396,194,200	1997.10.12	全日本選手権	9,200,688,800	379,863	1999. 6.22～1999. 6.27	ＧＣ競走	25,602,403,200	1,106,832
大村	2001. 2.22	地区選手権	12R	優勝	280,145,400	2001. 2.22	地区選手権	746,538,500	42,007	1996. 9.11～1996. 9.16	周年記念	2,991,467,700	122,603

(平成12年12月現在)

SG競走歴代優勝者一覧

1.全国地区対抗競走

回	年月日	競艇場	個人・優勝戦						団体優勝
			優　勝	2　着	3　着	4　着	5　着	6　着	
1	S30. 5.13	児　島	金藤 一二三	三津川　要	大北　雄三	淵上　義美	反 山本和男	反 佐竹昭雄	関　東
2	S31. 5. 1	下　関	中谷　博幸	伊藤　昭次	倉田　栄一	白浜　重明	山岡　貫太	三津川　要	東　海
3	S32. 6. 2	尼　崎	金藤 一二三	中野　寿男	森下　治男	渡辺　研	伊藤　昭次	中野　信次	四　国
4	S33. 4.18	鳴　門	草川　祐馬	鈴木　成彦	中谷　博幸	森下　博昭	今井　清	L 小坂善広	東　海
5	S34. 4.30	平和島	宮原　和敏	竹内　敬一	伊藤　昭次	山本　俊	草川　祐馬	浅田　博	近　畿
6	S35. 5.17	芦　屋	長瀬　忠義	中村　五喜	金藤一二三	淵上　義美	森下　治男	倉田　栄一	九　州
7	S36. 5.12	平和島	倉田　栄一	今井　清	井上　寛幸	竹内　虎次	宮原　和敏	淵上　義美	九　州
8	S37. 8.28	若　松	貴田　宏一	竹内　淳麿	倉田　栄一	吉田　弘明	土師田 孝之	北原　友次	東　海
9	S38. 9. 5	多摩川	北川　一成	佐竹　昭雄	渡辺　恵	小沢　成吉	中野　信次	倉田　栄一	東　海
10	S39. 5. 2	蒲　郡	岡本　義則	森田　正男	長瀬　忠義	松尾　幸長	亀岡 紀智信	的尾　剛典	関　東
11	S40. 5.20	多摩川	大島　忠行	淵上　義美	瀬戸　晴男	本田　泰三	北原　友次	長瀬　忠義	中　国
12	S41. 8. 4	戸　田	竹内　虎次	彦坂　郁碓	金藤一二三	金子　安雄	井下　邦男	本田　泰三	九　州
13	S42. 8.10	平和島	石原　洋	鈴木　春巳	井下　邦男	金藤 一二三	篠原　亮造	田所　誠	中　国
14	S43. 5.30	浜名湖	北島　英男	香西　豊	鈴木　一義	石原　洋	川岸　茂	山岡　正勝	九　州
15	S44. 5.29	福　岡	北原　友次	彦坂　郁碓	芹田　信吉	常松　拓支	星野　幸正	安岐　真人	九　州
16	S45. 5.28	常　滑	彦坂　郁雄	北原　友次	金子　安雄	岩口　昭三	筒井　昭	転 瀬戸康孝	東　海
17	S46. 5.27	下　関	小林　嗣政	酒井　忠義	加藤　峻二	石川　洋	岩口　昭三	松尾　幸長	関　東
18	S47. 5.25	蒲　郡	加藤　峻二	石原　洋	安岐　真人	岡本　義則	脇　辰雄	服部　正彦	近　畿
19	S48.11.22	住之江	井上　弘	脇　辰雄	南　利明	彦坂　郁碓	金子　安雄	野中　和夫	近　畿

2.笹川賞競走

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金
1	S49. 5. 7	住之江	野中　和夫	瀬戸　康孝	貴田　宏一	彦坂　郁雄	加藤　元三	鈴木　文雄	③ー⑥1430⑦
2	S50. 5. 6	常　滑	北原　友次	村上　一行	田原　淳行	服部　正彦	小澤　成吉	新開　文夫	①ー③1140④
3	S51. 5. 7	住之江	野中　和夫	松尾　泰宏	林　通	野村　素弘	横山　候祝	花田　稔	③ー⑤ 510①
4	S52. 5. 8	住之江	加藤　峻二	貴田　宏一	上船　俊一	北山　二朗	古賀武 日児	国光　秀雄	②ー③1320⑤
5	S53. 5. 8	住之江	彦坂　郁雄	立山　一馬	大楽　恭也	脇　辰雄	中村　男也	長嶺　豊	③ー⑥ 580②
6	S54. 5. 8	住之江	中道　善博	加藤　峻二	安岐　真人	松尾　泰宏	瀬古　修	福永　達夫	⑥ー⑤1450⑨
7	S55. 5. 9	住之江	中道　善博	後川　博	上船　俊一	加藤　元三	立山　一馬	常松　拓支	④ー①2450⑫
8	S56. 5. 8	住之江	貴田　宏一	岡本　義則	石黒　広行	樋口　保宏	服部　正彦	浅香　登	⑤ー② 830①
9	S57. 5. 7	住之江	常松　拓支	彦坂　郁雄	石黒　広行	浅香　登	安岐　真人	福永　達夫	②ー⑥ 760③
10	S58. 5. 8	住之江	彦坂　都雄	常松　拓支	井上　利明	中道 善博	加藤　元三	F 津田 富士男	②ー⑥ 660②
11	S59. 5. 4	浜名湖	今村　豊	角川　政志	柴田　稔	石塚　憲明	荘林　幸輝	安岐　真人	②ー⑥2150⑪
12	S60. 5. 7	住之江	井上　利明	瀬古　修	長嶺　豊	荘林　幸輝	刀根　辰治	浅香　登	③ー②2160⑫
13	S61. 5. 7	住之江	新田　宣夫	彦坂　郁雄	岡本　義則	刀根　辰治	長嶺　豊	井上　利明	①ー③2210⑬
14	S62. 5. 7	尼　崎	野中　和夫	加藤　峻二	脇山　久夫	水野　要	鈴木　幸夫	井上　利明	⑥ー② 520②
15	S63. 5. 8	住之江	安岐　真人	井上　弘	角川　故志	福永　達夫	倉重　宏明	刀根　辰治	②ー⑥3350㉑
16	H 1. 5. 9	下　関	黒明　良光	角川　政志	上船　俊一	吉田　重義	F 西田　靖	F荘林　幸輝	③ー⑤ 740④
17	H 2. 5. 8	住之江	野中　和夫	西田　靖	村田　瑞穂	中道　善博	長嶺　豊	上瀧　和則	⑥ー④ 970④
18	H 3. 5. 8	住之江	野中　和夫	安岐　真人	上瀧　和則	今村　豊	西田　靖	瀬尾　達也	⑥ー③1290③
19	H 4. 5. 7	住之江	中道　善博	今村　豊	尾崎　明男	長嶺　豊	安岐　真人	古場　輝義	⑥ー⑤1630⑧
20	H 5. 5.25	丸　亀	野中　和夫	長嶺　豊	服部　幸男	吉田　重義	小林　嗣政	渡辺　義則	②ー① 870②
21	H 6. 5.31	戸　田	福永　達夫	高山　秀則	野中　和夫	新井　敏司	荘林　幸輝	F 熊谷 直樹	⑤ー③2040⑨
22	H 7. 5.29	浜名湖	服部　幸男	植木　通彦	関　忠志	北川 幸典	小林　嗣政	エ 高山秀則	④ー⑤ 710①
23	H 8. 5.27	児　島	松井　繁	安岐　真人	上瀧　和則	川崎　智幸	池上　裕次	転 倉谷 和信	⑥ー②2880⑰
24	H 9. 5.27	常　滑	植木　通彦	今村　豊	市川　哲也	烏野　賢太	古川　文雄	失 西田　靖	⑥ー② 870①
25	H10. 5.24	桐　生	山崎　智也	松井　繁	太田　和美	濱野谷　憲吾	西島　義則	F 西田　靖	⑥ー④1790⑬
26	H11. 5.23	蒲　郡	濱村　芳宏	吉田　隆義	新美　恵一	今村　豊	三嶌　誠司	金子　猛志	①ー⑤1380⑤
27	H12. 5.28	蒲 郡	熊谷　直樹	山崎 智也	烏野　賢太	太田　和美	濱村　芳宏	山本　浩次	①ー④ 660①

3.グランドチャンピオン決定戦競走

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金
1	H 3. 6.25	住之江	西田　靖	桑原　淳一	尾崎　明男	今村　豊	高山　秀則	荘林　幸輝	①ー⑥4110⑬
2	H 4. 6.23	蒲　郡	中道　善縛	野中　和夫	西田　靖	高山　秀則	安岐　真人	黒明　良光	⑥ー①1900⑧
3	H 5. 7. 5	住之江	安岐　真人	松田　雅文	荘林　幸輝	濱村　芳宏	北川　幸典	鈴木　幸夫	④ー②2380⑬
4	H 6. 7. 4	住之江	三角　哲男	林　通	井上　利明	吉田　稔	立山　一馬	高山　秀則	②ー⑥4950㉗
5	H 7. 7. 3	桐　生	野中　和夫	安岐　真人	烏野　賢太	太田　和美	西田　靖	新美　恵一	②ー⑥1690⑨
6	H 8. 7. 2	多摩川	高山　秀則	吉田　稔	瀬尾　達也	黒明　良光	長嶺　豊	荘林　幸輝	①ー⑥1190⑤
7	H 9. 7. 2	尼　崎	市川　哲也	太田　和美	烏野　賢太	渥美　敏	服部　幸男	今村　豊	①ー⑥1350⑤
8	H10. 6.28	宮　島	上瀧　和則	北川　幸典	植木　通彦	小畑　実成	山崎　昭生	荘林　幸輝	②ー⑥1850⑩
9	H11. 6.27	唐　津	大嶋　一也	近藤　昌義	大賀　広幸	瀬尾　達也	沖口　幸栄	今村　豊	②ー④1430⑦
10	H12. 6.25	下　関	西島　義則	新美　恵一	原田　順一	太田　和美	松本　勝也	小畑　実成	②ー⑥ 470③

4.オーシャンカップ競走

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金
1	H 8. 7.22	住之江	野中　和夫	松井　繁	植木　通彦	久間　繁	川崎　智幸	渥美　敏	②—④1000③
2	H 9. 7.21	平和島	熊谷　直樹	野良瀬 正孝	植木　通彦	池上　裕次	濱村　芳宏	太田　和美	②—④3000⑯
3	H10. 7.20	三　国	松井　繁	山崎　昭生	沖口　幸栄	岡本　慎冶	金子　良昭	倉谷　和信	①—④1140⑤
4	H11. 7.20	若　松	田頭　実	長岡　茂一	松井　繁	黒明　良光	近藤　昌義	渡邉　英児	④—①1570⑥
5	H12. 7.20	宮　島	西島　義則	植木　通彦	今垣光 太郎	古場　輝義	島川　光男	小野　信樹	②—⑤ 550①

5.モーターボート記念競走

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金
1	S30. 8.23	大村H	真島　勝義	山中　雍宣	森田　敏	中根　勇	林　輝巳	反 大北雄三	④—②3350
		大村R	豊島　勝	友永　慶近	一之瀬芳之	北崎　弘通	片木政太郎	欠 田代　一	③—⑤1700
2	S31.10.21	津	鈴木　成彦	倉田　栄一	山岡　貫太	野崎　隆也	奥村　虎治	E 上原　茂	①—④ 290
3	S32. 7.31	琵琶湖	貴田　宏一	大西　昭	大橋　範	山本　和男	出口　秀男	失 鈴木 成彦	⑤—①
								失 田中 淳	
4	S33. 5.18	芦屋H	前田　道積	高木　敏雄	中野　信次	橋本　慶次	早瀬　薫平	森　弘文	⑤—①4400
		芦屋 R	山岡　貫太	三津川　要	芹田　信吉	下地　鶴雄	宮原　和敏	川本　創	⑤—③ 680
5	S34. 5.24	若松H	上原　茂	深川　功	森本　義夫	高木　敏雄	F 山本　俊	F 清水友行	③—④6160
		若松R	松本　稔	伊藤　昭次	前川　守	畠田　治夫	倉田　栄一	鵜沢　雄介	④—②1460
6	S35. 5. 8	平和島	井上一二郎	中谷　博幸	竹内　勇	松枝　邦輔	上原　茂	山岡　貫太	④—② 500
7	S36. 8.16	宮　島	松尾　泰宏	浅田　博	早瀬　薫平	長谷部義一	北川　一成	E 倉田栄一	③—⑥2730
8	S37. 8. 6	住之江	芹田　信吉	三津川　要	倉田　栄一	金藤一二三	草川　祐馬	吉田　秀一	①—⑤1410
9	S38. 9.14	下関H	金藤一二三	関　宗雄	北原　友次	瀬戸　康孝	松尾　泰宏	E 草川祐馬	③—①5160
		下関R	倉田　栄一	伊藤　昭次	吉田　弘明	小澤　成吉	竹内　虎次	F 大藤　正	⑤—④ 350
10	S39. 5.19	芦　屋	倉田　栄一	淵上　義美	吉田　茂幸	吉田　弘明	大藤　正	長谷部義一	⑥—⑤2350
11	S40. 7.27	若　松	芹田　信吉	宮原　和敏	北原　友次	矢尾　一豊	貴田　宏一	本田　泰三	⑥—①1290
12	S41. 7.26	福　岡	金子　安雄	貴田　宏一	岡本　義則	瀬戸　康孝	前川　守	F 淵上義美	④—⑤1830
13	S42. 7.11	常　滑	竹内　淳麿	北原　友次	本田　泰三	竹内　虎次	芹田　信吉	F 筒井　昭	⑥—① 820
14	S43.10.	児　島	… 開 催 中 止 …						
15	S44. 8. 6	丸　亀	岡本　義則	岩口　昭三	北原　友次	小澤　成吉	大藤　正	貴田　宏一	④—③1160
16	S45. 8. 4	下　関	山田　豊志	佐藤　勝	岡本　義則	森田　正男	鈴木　一義	芹田　信吉	⑤—③1430
17	S46. 8.17	桐　生	瀬戸　康孝	中村　男也	橋本　恵治	安部　邦男	井上　弘	岩口　昭三	①—④1130
18	S47. 7.19	福　岡	彦坂　郁雄	原田　良信	加藤　峻二	古谷　浩	柴田　稔	谷川　宏之	⑥—②1450⑥
19	S48. 9. 4	下　関	瀬戸　康孝	小林　孝典	村上　一行	松尾　泰宏	松尾　幸長	鈴木　文雄	②—③2560
20	S49. 8.13	丸　亀	野中　和夫	瀬戸　康孝	松尾　泰宏	横山　侯祝	E 松本　進	転 安岐真人	⑥—③1320⑦
21	S50. 9. 2	下　関	北原　友次	福永　達夫	瀬戸　康孝	松田　慎司	E 野中和夫	転 八尋信夫	⑥—②2330⑪
22	S51. 8.17	桐　生	渡辺 義則	瀬古　修	野中　和夫	星野　幸正	北原　友次	安岐　真人	①—④7420㉒
23	S52. 8.30	浜名湖	加藤　峻二	古谷　浩	松本　進	服部　正彦	松野　寛	安岐　真人	①—④2350⑭
24	S53. 8.24	唐　津	村上　一行	島也　茂	中道　善博	吉田　雅寿	松田　慎司	中村　男也	②—⑥2200⑭
25	S54. 8. 8	丸　亀	野中　和夫	安岐　真人	岡本　義則	江原　正義	渡辺　義則	中道　善博	②—① 670①
26	S55. 8. 5	常　滑	栗原孝一郎	林　貢	池上　哲二	井上　利明	脇山　久夫	石塚　憲明	③—②5810㉚
27	S56. 8. 5	平和島	高峰　孝三	黒明　良光	松尾　泰宏	石黒　広行	松野　寛	高崎　靖徳	④—②1970⑪
28	S57. 8.10	蒲　郡	彦坂　郁雄	浅香　登	野中　和夫	紫垣　順一	平尾　修二	高辻　幸信	①—③2950
29	S58. 8.16	戸　田	望月　重信	國浦　英徳	高峰　孝三	加藤　峻二	長嶺　豊	国光　秀推	③—④2380⑪
30	S59. 8. 7	若　松	北原　友次	吉田　重義	小林　一生	柴垣　勲男	八尋　信夫	野中　和夫	⑤—④2560⑬
31	S60. 8. 6	下　関	野中　和夫	彦坂　郁堆	今村　豊	津田富士男	荘林　幸輝	石原　洋	②—③1330⑤
32	S61. 8. 5	芦　屋	倉重　宏明	国光　秀雄	館野　友良	岩口　昭三	石塚　憲明	武岡　泰治	④—⑥1400⑦
33	S62. 8. 5	丸　亀	国光　秀雄	瀬尾　達也	安岐　真人	長嶺　豊	倉重　宏明	今村　豊	②—①3010⑮
34	S63. 8. 9	浜名湖	松野　寛	津田富士男	荘林　幸輝	倉重　宏明	中道　善博	尾崎　明男	②—①1200①
35	H 1. 8. 8	福　岡	松田　雅文	黒明　良光	野中　和夫	清水　克一	原　義昭	福永　達夫	⑥—②1300⑤
36	H 2. 8. 7	丸　亀	平尾　修二	林　通	荘林　幸輝	石塚　憲明	安岐　真人	山崎　毅	⑥—②7530㉔
37	H 3. 8. 7	下　関	西田　靖	佐藤　勝生	岡本　義則	井上　利明	野中　和夫	古川　文推	①—③1800⑩
38	H 4. 8.31	浜名湖	今村　豊	荘林　幸輝	瀬尾　達也	中道　善博	石塚　憲明	牧野　俊英	①—② 580①
39	H 5. 9. 1	福　岡	原田　順一	桑原　淳一	福永　達夫	荘林　幸輝	林　貢	松田　雅文	②—①1240⑤
40	H 6. 8.30	児　島	関　忠志	植木　通彦	安岐　真人	林　通	林　貢	太田　和美	①—② 770①
41	H 7. 8.29	三　国	中道　善博	濱村　芳宏	黒明　良光	今村　豊	烏野　賢太	三角　哲男	⑤—④6290⑳
42	H 8. 9. 1	蒲　郡	新良　一規	瀬尾　達也	植木　通彦	安岐　真人	西島　義則	鈴木　幸夫	③—⑤4220㉑
43	H 9. 9. 2	若　松	安岐　真人	植木　通彦	今村　暢孝	長嶺　豊	田頭　実	鈴木　幸夫	④—②1360⑥
44	H10. 8.30	多摩川	長岡　茂一	熊谷　直樹	松田　雅文	三嶌　誠司	転 大賀広幸	反 岡本慎治	④—⑤2770⑲
45	H11. 8.29	児　島	山本　浩次	松井　繁	川崎　智幸	植木　通彦	山田　豊	星野　政彦	②—④1180②
46	H12. 8.27	若　松	西島　義則	大嶋　一也	今垣光太郎	服部　幸男	小菅　文隆	山室 展弘	⑥—⑤5470㉑

6.全日本モーターボート選手権競走

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金
1	S28.11.10	若　松	友永　慶近	渡辺　研	吉田　信義	山本　和男	岩藤定之進	反 横溝幸雄	⑤ー④2360
								E 下地鶴雄	
								F 大北雄三	
2	S29.11.30	徳　山	松尾　勝	渡辺　研	山岡　貫太	伊藤　昭次	渡辺　哲也	友永　慶近	⑤ー⑥ 700
							7着 上原茂	不 山本和男	
3	S30.11.23	福　岡	村田　吉広	松村　武明	高浜　政義	鵜沢　雄介	友永　慶近	松尾　勝	⑤ー②2430
4	S31.11. 5	浜名湖	中西　勉	高浜　政義	津田　道治	石川　洋	井下　寿雄	伊藤　昭次	③ー②2450
5	S33. 8. 6	江戸川	三津川　要	倉田　栄一	山岡　貫太	草川　祐馬	石川　洋	小坂　喜廣	④ー① 380
6	S34.11.25	福　岡	深川　功	本田　泰三	田宮　宏美	倉田　栄一	前川　俊雄	井上一　二郎	④ー③2480
7	S35.11.13	若　松	草川　祐馬	芹田　信吉	伊藤　昭次	金藤一二三	香川　政春	倉田　栄一	⑤ー① 560
8	S36. 8. 6	住之江	倉田　栄一	淵上　義美	田宮　和美	石川　洋	開　要人	F 松居正男	④ー① 230
9	S37.11. 6	平和島	長谷部義一	伊藤　昭次	長瀬　忠義	彦坂　郁雄	淵上　義美	徳田　嘉巳	②ー① 960
10	S38.11. 5	住之江	歌谷　博	高木　敏雄	松尾　泰宏	滝野　亀次	竹内　淳磨	渡辺　恵	⑤ー⑥7840
11	S39. 7.20	平和島	北原　友次	長瀬　忠義	前川　守	山田　豊志	倉田　栄一	鈴木　一義	⑤ー④1970
12	S40. 9. 7	住之江	長瀬　忠義	本田　泰三	上村　一夫	倉田　栄一	淵上　義美	大藤　正	④ー②1110
13	S41. 9. 6	住之江	芹田　信吉	貴田　宏一	淵上　義美	北島　英男	竹内　虎次	F 小林嗣政	①ー⑤ 660
14	S42.10.10	尼　崎	※前川守を除き貴田宏一、常松拓支、小坂喜廣、岡本義則、藤沢清がFのため不成立						
15	S44. 3. 5	平和島	金子　安雄	加藤　峻二	彦坂　郁雄	星野　幸正	鈴木　文雄	欠 松野　寛	①ー⑤1570
16	S44.12.11	住之江	早川　行男	加藤　峻二	榊原　照彦	彦坂　郁雄	浅見　敏夫	倉田　栄一	⑤ー⑥1530
17	S45.10. 6	住之江	中野　信次	岡本　義則	山田　豊志	大化　勝之	転 倉田栄一	反 日吉昭博	⑥ー① 780
18	S46.10. 5	住之江	鈴木　一義	石原　洋	岡本　義則	花田　稔	松尾　泰宏	岡根　正明	⑤ー④5870
19	S47.10.10	住之江	金子　安雄	相原　五郎	加藤　峻二	脇　辰推	F 吉田弘明	F 石原　洋	③ー②1280
20	S48.10.10	住之江	北原　友次	石原　洋	脇　辰推	森田　敏	三木　勝	転 福永達夫	①ー③ 620
21	S49.10. 8	住之江	野中　和夫	安岐　真人	筒井　昭	北原　友次	E 横山侯祝	反 松尾泰宏	②ー④1050
22	S50.10.12	住之江	林　通	日吉　昭博	常松　拓支	松尾　泰宏	大石　康久	瀬戸　康孝	③ー②5270㉚
23	S51.10.12	蒲　郡	野中　和夫	岩口　昭三	北原　友次	岡本　義則	松野　寛	一色　肇	③ー④1340
24	S52.10.11	福　岡	松本　進	島也　茂	加藤　峻二	八尋　信夫	岡本　義則	野中　和夫	⑥ー④1330④
25	S53.10.10	住之江	松田　慎司	後川　博	大平　浩土	小澤　成吉	松尾　泰宏	吉田　雅寿	③ー⑥1570④
26	S54.11. 5	福　岡	八尋　信夫	岡本　義則	柴垣　勲男	橋本　博治	北原　友次	安岐　真人	④ー⑤ 830②
27	S55.10.14	唐　津	吉田　重義	中本　逸郎	橋本　博治	脇山　久夫	矢尾　一豊	柴田　稔	⑤ー①2280⑬
28	S56.11. 3	浜名湖	村上　一行	加藤　峻二	北原　友次	酒井　忠義	山内　直人	古賀武日児	③ー④1740⑧
29	S57.10.12	桐　生	安部　邦男	星野　幸正	彦坂　郁雄	今村　豊	古賀武日児	石黒　広行	⑤ー③1860
30	S58.10.12	平和島	林　通	中道　善博	長嶺　豊	常松　拓支	木村　祥二	難波　雄三	②ー④1570⑩
31	S59.10.12	住之江	半田　幸男	国光　秀雄	中道　善博	酒井　忠義	館野　友良	野中　和夫	⑥ー⑤1050③
32	S60.10.29	福　岡	彦坂　郁雄	紫垣　順一	加藤　峻二	野中　和夫	小林　嗣政	安岐　真人	⑥ー⑤1110④
33	S61.10.14	桐　生	嶋岡　孝	国光　秀雄	横山　侯祝	野口　徳三	武岡　泰治	角川　政志	①ー④1530⑧
34	S62.10.13	平和島	今村　豊	安岐　真人	小澤　成吉	小畑　建策	彦坂　郁雄	黒明　良光	⑤ー②1950⑪
35	S63.10.12	多摩川	今村　豊	福永　達夫	岡本　義則	野中　和夫	武岡　泰治	黒明　良光	③ー②6100㉕
36	H 1.10.13	住之江	瀬古　修	館野　友良	村田　瑞穂	黒明　良光	林　貢	倉重　宏明	⑤ー④1860⑨
37	H 2.10.11	戸　田	今村　豊	佐藤　勝生	桑原　淳一	関　忠志	新井　敏司	黒明　良光	②ー④2720⑰
38	H 3.10.14	尼　崎	原田　順一	桑原　淳一	牧野　俊英	中道　善博	高崎　靖徳	吉田　稔	④ー①1790⑥
39	H 4.10.12	平和島	服部　幸男	吉田　稔	占部　彰二	松田　雅文	万谷　章	福永　達夫	④ー⑥2720⑰
40	H 5.10.12	戸　田	長嶺　豊	大嶋　一也	岩口　昭三	野中　和夫	池上　裕次	兼島　敏弘	②ー③2190⑫
41	H 6.10.12	常　滑	植木　通彦	北川　幸典	関　忠志	新良　一規	服部　幸男	落 金子良昭	④ー⑥2670⑭

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金
42	H 7.10.10	丸　亀	安岐　真人	上瀧　和則	服部　幸男	松井　繁	熊谷　直樹	金子　良昭	③ー④1210③
43	H 8.10.10	福　岡	上瀧　和則	川崎　智幸	植木　通彦	吉田　稔	野中　和夫	松井　繁	⑤ー③2030⑪
44	H 9.10.12	唐　津	山崎　智也	服部　幸男	水野　要	松井　繁	西田　靖	濱野谷憲吾	③ー⑥1960⑪
45	H10.10.11	福　岡	濱野谷憲吾	高橋　勲	松井　繁	大嶋　一也	江口　晃生	高山　秀則	③ー⑤2220⑩
46	H11.10.11	戸　田	山室　展弘	岡本　慎治	江口　晃生	濱野谷憲吾	倉谷　和信	今垣光太郎	④ー⑤3880㉒
47	H12.10. 9	戸　田	池上　裕次	植木　通彦	服部　幸男	高山　秀則	安岐　真人	川崎　智幸	①ー② 730②

7.競艇王チャレンジカップ競走

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金
1	H10.11.29	平和島	江口　晃生	今村　豊	中道　善博	高橋　勲	烏野　賢太	濱野谷憲吾	①ー②1740⑦
2	H11.11.28	平和島	今垣光太郎	濱野谷憲吾	植木　通彦	安岐　真人	松井　繁	守田　俊介	⑥ー⑤4970㉘
3	H12.11.26	住之江	濱野谷憲吾	原田　幸哉	山崎　智也	烏野　賢太	大嶋　一也	服部　幸男	①ー⑤1490⑥

8.賞金王決定戦競走

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金	その他の出場者
1	S61.12.23	住之江	彦坂郁雄	安岐真人	古川文雄	今村　豊	高山秀則	安部邦男	③ー①1350⑦	新田宣夫、高辻幸信、加藤峻二、岡本義則、国光秀雄、角川政志
2	S62.12.22	住之江	安岐真人	高山秀則	今村　豊	荘林幸輝	国光秀雄	吉田重義	④ー⑥2030⑨	彦坂郁雄、渡辺義則、岡本義則、尾崎明男、野中和夫、北原知次
3	S63.12.20	住之江	野中和夫	中道善博	松野　寛	倉重宏明	岡本義則	黒明良光	⑤ー④ 470①	松田雅文、福永達夫、大嶋一也、今村豊、武岡泰治、小林嗣政
4	H 1.12.19	住之江	福永達夫	黒明良光	今村　豊	野中和夫	中道善博	岡本義則	①ー④6100㉘	松田雅文、高山秀則、新井敏司、館野友良、村田瑞穂、林貢
5	H 2.12.18	住之江	高山秀則	黒明良光	野中和夫	今村　豊	新井敏司	荘林幸輝	①ー⑤3830㉘	岡本義則、西島義則、安岐真人、福永達夫、長嶺豊、西田靖
6	H 3.12.23	平和島	松田雅文	林　　貢	新井敏司	高山秀則	今村　豊	西田　靖	②ー①7490㉘	荘林幸輝、古川文雄、野中和夫、上瀧和則、原田順一、井上利明
7	H 4.12.23	住之江	野中和夫	西田　靖	安岐真人	高山秀則	岡本義則	荘林幸輝	③ー② 800③	今村豊、鈴木幸夫、服部幸男、吉田稔、中道善博、占部彰二
8	H 5.12.23	住之江	野中和夫	福永達夫	安岐真人	新美恵一	荘林幸輝	占部彰二	⑤ー④1380⑥	長嶺豊、大嶋一也、松田雅文、吉田稔、植木通彦、原田順一
9	H 6.12.23	住之江	中道善博	野中和夫	植木通彦	北川幸典	福永達夫	井上利明	④ー②2380⑬	三角哲男、高山秀則、松田雅文、安岐真人、大森健二、関忠志
10	H 7.12.24	住之江	植木通彦	松井　繁	烏野賢太	熊谷直樹	松井　繁	野中和夫	⑤ー①1280②	服部幸男、濱村芳宏、西田靖、上瀧和則、安岐真人、北川幸典
11	H 8.12.23	戸　田	植木通彦	林　　貢	安岐真人	古川文雄	中道善博	高山秀則	④ー③1890⑩	川崎智幸、今村豊、上瀧和則、松井繁、野中和夫、吉田稔
12	H 9.12.23	住之江	服部幸男	熊谷直樹	西島義則	太田和美	今村　豊	植木通彦	⑤ー④9720㉙	松井繁、山崎智也、野長瀬正孝、市川哲也、烏野賢太、濱村芳宏
13	H10.12.23	住之江	太田和美	熊谷直樹	江口晃生	松井　繁	岡本慎司	西島義則	③ー⑤3580㉔	山崎智也、烏野賢太、上瀧和則、濱野谷憲吾、長岡茂一、大嶋一也
14	H11.12.23	住之江	松井　繁	濱村芳宏	大嶋一也	江口晃生	植木通彦	田頭　実	②ー③1280⑤	今垣光太郎、岡本慎司、田中信一郎、山崎智也、濱野谷憲吾、山本浩次
15	H12.12.24	平和島	市川哲也	山崎智也	熊谷直樹	濱村芳宏	田頭　実	松井　繁	③ー⑥2360⑫	今垣光太郎、烏野謙太、大嶋一也、西島義則、濱野谷憲吾、山室展弘

9.総理大臣杯競走

回	年月日	競艇場	優勝	2着	3着	4着	5着	6着	連番・払戻金
1	S41. 3.15	平和島	長瀬　忠義	前川　守	松尾　幸長	福井　敏信	金藤一二三	本田　泰三	④ー⑥ 480
2	S42. 3. 7	住之江	竹内　虎次	森　弘文	松尾　泰宏	筒井　昭	鈴木　春巳	小林　嗣政	④ー② 930
3	S42. 9. 5	住之江	石川　　洋	星野　幸正	本田　泰三	辻　保太郎	転 尾高　実	反 鈴木春巳	⑥ー④4740
4	S43. 9.10	戸　田	岡本　義則	尾高　　実	本田　泰三	吉田　弘明	吉井　良紀	中山　政勝	②ー④ 660
5	S45. 3. 6	住之江	加藤　峻二	古谷　　浩	金子　安雄	鈴木　一義	中野　信次	F 谷川宏之	②ー① 790
6	S46. 3. 9	蒲　郡	松尾　幸長	石川　　洋	田所　　誠	吉田　弘明	谷川　宏之	転 金子安雄	②ー⑥ 770
7	S47. 3.21	福　岡	石黒　広行	石田　栄章	金子　安雄	筒井　　昭	矢尾　一豊	長嶺　　豊	①ー⑤5560㉒
8	S48. 3. 6	浜名湖	鈴木　文雄	南　　利明	石原　　洋	島也　　茂	井下　英雄	転 佐古　芳	⑥ー③1820⑩
9	S49. 3.27	常　滑	彦坂　郁雄	加藤　元三	脇山　久夫	松本　　進	北原　友次	F 金谷英男	①ー⑤1050
10	S50. 3.25	下　関	石原　　洋	谷口　　誠	福永　達夫	岩口　昭三	松田　慎司	滝野　亀次	④ー①2250
11	S51. 3.21	住之江	常松　拓支	北原　友次	矢尾　一豊	渡辺　義則	F 野中和夫	F 井上利明	③ー② 590
12	S52. 3. 8	下　関	山本　泰照	小林　嗣政	古賀武日児	爾見　照雄	松田　雅文	F 中道善博	①ー⑤1750
13	S53. 3.21	丸　亀	北原　友次	岡本　義則	本田　泰三	彦坂　郁雄	山本　泰照	F 平尾修二	⑥ー⑤ 900
14	S54. 3.26	浜名湖	松尾　泰宏	松野　　寛	大屋　勝利	鍛冶　義晴	中村　男也	北川　一成	②ー⑥1670⑧
15	S55. 3.11	蒲　郡	中本　逸郎	松尾　泰宏	松野　　寛	林　　貢	新田　宣夫	転 田中繁之	⑥ー③5420
16	S56. 3.24	児　島	平尾　修二	小川　宣昭	村上　一行	北原　友次	黒明　良光	常松　拓支	②ー① 480㉙
17	S57. 3. 9	下　関	彦坂　郁雄	福永　達夫	加藤　峻二	北川　一成	柴垣　勲男	平尾　修二	④ー⑤ 420①
18	S58. 3.23	平和島	高峰　孝三	黒明　良光	栗原孝一郎	石川　正美	一色　　肇	紫垣　順一	⑤ー① 810②
19	S59. 3. 6	常　滑	増沢　良二	北原　友次	荘林　幸輝	小林　嗣政	高峰　孝三	桑村　忍三	①ー⑤3940
20	S60. 3.26	平和島	黒明　良光	角川　政志	北原　友次	小林　嗣政	松本　　進	野崎　　進	①ー⑤1860⑨
21	S61. 3.25	平和島	古川　文雄	安部　邦男	石黒　広行	高辻　幸信	外野　和徳	転 小林昌敏	⑥ー①1550⑤
22	S62. 3.10	蒲　郡	国光　秀雄	尾崎　明男	中道　善博	彦坂　郁雄	斉藤　　廣	新田　宣夫	⑤ー②2010⑧
23	S63. 3.29	戸　田	彦坂　郁雄	岡本　義則	小林　嗣政	桑原　洋一	今村　　豊	高山　秀則	③ー②1510⑦
24	H 1. 3.30	戸　田	高橋　博文	岡本　義則	倉尾　良一	田中　寛	小林　嗣政	今村　豊	②ー①3070⑫
25	H 2. 3.26	平和島	岩口　昭三	山内　直人	高山　秀則	新井　敏司	玉生　正人	刀根　辰治	⑤ー⑥3330⑱
26	H 3. 3.25	平和島	野中　和夫	山崎　　毅	西田　　靖	原田　順一	林　　貢	木村　祥二	①ー⑥2220⑫
27	H 4. 3.24	蒲　郡	鈴木　幸夫	吉田　　稔	山根　　強	小村　和久	今村　　豊	野崎　　進	③ー⑥2640⑬
28	H 5. 3.23	戸　田	植木　通彦	清水　克一	今村　　豊	飯田　加一	濱村　芳宏	野中　和夫	①ー②1910⑪
29	H 6. 3.22	平和島	大森　健二	松田　雅文	中道　善博	吉田　隆義	三角　哲男	武岡　泰治	②ー④ 850①
30	H 7. 3.21	平和島	服部　幸男	三角　哲男	北川　幸典	占部　彰二	立山　一馬	黒明　良光	①ー③ 960①
31	H 8. 3.25	平和島	中道　善博	井川　大作	加藤　峻二	小畑　実成	池上　裕次	西田　　靖	③ー⑤1510⑥
32	H 9. 3.20	住之江	西島　義則	今村　　豊	植木　通彦	太田　和美	松井　　繁	上瀧　和則	③ー④1440⑧
33	H10. 3.22	丸　亀	西島　義則	市川　哲也	植木　通彦	安岐　真人	烏野　賢太	松井　　繁	②ー⑥2550⑭
34	H11. 3.22	児　島	今垣光太郎	松井　　繁	田中信一郎	市川　哲也	植木　通彦	F 古場輝義	⑥ー②2930⑯
35	H12. 3.20	浜名湖	矢後　　剛	市川　哲也	今垣光太郎	福田　雅一	後藤　　浩	水野　　要	①ー③2040⑫
36	H13. 3.20	尼　崎	烏野　賢太	西島　義則	山室　展弘	田中信一郎	山崎　智也	今村　　豊	①ー④2370⑩ ①-④-⑥13520㊺

SG優勝回数ベスト

（平成12年12月現在）

順　位	回　数	選　手　名
1	17	野中和夫
2	10	彦坂郁雄
3	7	北原友次
	7	中道善博
5	6	安岐真人
6	5	今村　豊
	5	西島義則
8	4	倉田栄一
	4	植木通彦
	4	服部幸男
11	3	長瀬忠義
	3	岡本義則
	3	加藤峻二
	3	金子安雄
	3	金藤一二三
	3	松井　繁

SG回数 204回
中止 1回
不成立 1回
ダブル優勝 4回

SG優勝連勝記録

（平成12年12月現在）

順　位	回　数	選　手　名	内　　容
1	3	野中和夫	1974年5月笹川賞、8月MB記念、10月ダービー
	3	西島義則	2000年6月グラチャン、7月オーシャンカップ、8月MB記念
3	2	北原友次	1975年5月笹川賞、9月MB記念
	2	野中和夫	1991年3月総理大臣、5月笹川賞
	2	西田　靖	1991年6月グラチャン、8月MB記念
	2	中道善博	1992年5月笹川賞、6月グラチャン

ファン拡大推進委員会検討項目

回	開催年月日	検討項目	備考
第３５回	平成3年4月23日	1. ファン拡大推進委員会の設置要領の一部改正について 2. ファン拡大策に係わる当面の課題について 3. 競艇場クリーン大作戦の推進について 3. 臨時場間場外発売の充実について 4. 映像サービスの充実について 5. ボートピアの設置について 6. 電話投票制度の拡充について	1. ファン拡大推進委員会設置要領 2. ファン拡大施策に係る当面の課題について(案)
第３６回	平成3年7月22日	1. ファン拡大推進委員会の設置要領の一部改正について 2. 競艇場クリーン大作戦について 3. モーターボート競走の発売形態について	
第３７回	平成3年10月23日	1. 新電話投票の基本構想について 2. 今後のファン拡大策について	
第３８回	平成4年2月3日	1. 法制定40周年記念事業緒各団体経費分担に係わる事業経費の変更について 2. 法制定40周年記念事業に係わる平成3年度収支決算及び平成4年度収支予算について 3. 平成4年度ファン拡大に係わる予算について 4. ファン拡大の推進について (1)地区内場間場外発売対象競走の拡大 (2)地区内場間場外発売の地区の拡大 (3)SG競走の場間場外発売の条件撤廃 5. ボートピア設置等の推進について(最高責任者会議決議事項)	
第３９回	平成4年4月22日	1. 今後のファン拡大策について (1)ボートピアの設置促進について (2)場間場外発売に係わる通達の改正に伴う今後の対応について 2. ファン実態調査からみたファンの動向と今後の対応について	
第４０回	平成4年7月21日	1. 場間場外に係わる要領の制定について 2. 新電話投票の推進に関する運輸省への要望書について	1. 場間場外発売要領(案) 2. 新電話投票制度(共通会員制)の導入と地区事務センターの運用について(案)
第４１回	平成4年11月30日	1. ファン拡大推進委員会設置要領の一部改正について 2. 関東地区における新電話投票の推進状況と今後の対応について 3. 発売方法及び投票方法の多様化について	1. ファン拡大推進委員会設置要領(案)
第４２回	平成5年2月25日	1. ファン拡大推進委員会の諮問機関の設置について	1. 競走の将来を考える研究会の設置要領(案)

回	開催年月日	検討項目	備考
		2. ファン拡大に係わる平成5年度予算について 3. グランドチャンピオン決定戦競走記念事業に係わる平成5年度収支予算について 4. 専用場外発売場の行政区域内への設置促進について 5. 当面の緊急課題の再確認と推進について (1)共通会員制の電話投票 (2)大型映像装置 (3)発券、払戻の自動化及びマークカード方式	2.「場間場外における広域発売の推進について」
第43回	平成5年7月9日	1. グランドチャンピオン決定戦競走拠出金の見直し及び他のSG競走からの拠出について 2. 賞金王決定戦の開催日数について	
第44回	平成5年10月26日	1. グランドチャンピオン決定戦競走拠出金の見直し及びモーターボート競走の啓発事業に係わる新委員会の設置について 2. 今後のモーターボート競走の広報、PR活動の調査、研究について	
第45回	平成6年1月31日	1. ファン拡大に係わる平成6年度予算(案)について 2. 広報活動の充実について「グランドチャンピオン決定戦競走記念事業実行委員会」及び「モーターボート競走広報事業推進委員会」の予算及び事業計画(案)等について 3. 当面の推進事項について (1)投票法の多様化 (2)広域発売対応 (3)クリーン大作戦の推進 (4)情報サービス及び広報、宣伝の充実 (5)ファンサービスの充実	
第46回	平成6年6月30日	1. 今後のモーターボート競走のあり方について 2. 戸田競走場(ビクトリーアーチ)及び平和島競走場(東京テレシアター)の表彰について	
第47回	平成6年11月4日	1. ファン拡大策について (1)広域発売の推進について (2)ボートピアの有効活用(発売競走場、発売日数の拡大等)について (3)電話投票、在宅投票会員の増員及び在宅投票の全国化 (4)出走表配布先の拡大及び予想専門紙のコンビニエンス・ストア等での発売	

回	開催年月日	検討項目	備考
		(5)キャッシュ・ディスペンサーの場内への設置 (6)払戻所の拡充 2. 映像サービスの充実について 3. 競走場の名称等の統一の必要性について 4. 平成7年度モーターボート競走の広報事業計画(案)について	
第48回	平成7年7月11日	1. 広域発売の現状について 2. 平成7年度ファン拡大推進委員会の予算について 3. ボートピアの推進状況について 4. 電話投票の現状と今後の進め方について 5. 月別各種ファンサービスの推進について	
第49回	平成8年3月8日	1.「海の日」祝日化に伴うSG競走の新設について 2. ファン拡大に係わる平成8年度予算(案)について (1)平成8年度のファン拡大に係わる予算(案) (2)平成8年度のグランドチャンピオン決定戦競走記念事業実行委員会、モーターボート競走広報事業推進委員会の予算及び事業計画(案)	
第50回	平成8年5月20日	1. モーターボート競走広報事業推進委員会への拠出金の一部改正(案)について 2. 競艇PRセンター(仮称)の設置について 3. モーターボート競走の各種用語の統一について 4. 平成8年度啓発事業予算の一部修正(案)について	1. 場間場外発売の実施について(海総第197号)
第51回	平成9年1月30日	1. 競艇用語の統一について 2. ファン感謝デーの実施について 3. 平成9年度ファン拡大に係わる予算について	1. 用語の統一使用について(答申書)
第52回	平成9年7月7日	1.インターネット競艇ホームページの活用、周知方法について 2. 進入固定競走の広報活動について 3. スーパーチケットの発売について	1. ホームページのアドレスの周知及び進入固定競走の広報のお願いについて 2. 競艇ナイターレース実施要領(案) 3. 全国電話投票幹事競走会協議会規約
第53回	平成9年11月9日	1. 競艇広報センター(仮称)の設立について 2. SG競走の新設について 3. 平成10年度ファン感謝デーの実施について	1. 競艇広報センター設立趣意書(案) 2. 競艇広報センター規約(案)
第54回	平成10年2月16日	1. 相互払戻の推進について 2. インターネット競艇ホームページの拡充について	

回	開催年月日	検討項目	備考
		3. SG競走の新設に伴う分担金の変更及び公益事業への搬出について 4. 平成10年度ファン拡大に係わる予算について	
第５５回	平成10年4月13日	1. 電話投票会員の拡充について 2. 地方自治体に対するボートピア設置の案内について 3. 平成9年度グランドチャンピオン決定戦競走記念事業及び競艇広報事業委員会の事業収支決算について	1. 競艇の場外発売場設置事業に関する紹介について（お願い）
第５６回	平成11年2月9日	1. 平成11年度ファン拡大に係わる予算について	1. 場間場外発売要領
第５７回	平成11年6月4日	1. プラン21VOL. 3について 2. ナイターレース場間場外発売の推進について	1.「モーターボート競走におけるナイターレースの実施について（平成9年7月18に付け海総第290号）」の一部改正について 2. モーターボート競走におけるナイターレースの実施について 3. ナイターレース実施要領 4.「西暦2000年問題対応連絡会」設置要領
第５８回	平成11年12月1日	1. 平成12年度ファン拡大推進委員会による事業及び分担金について 2. 法制定50周年記念事業実行委員会の設置について 3. 場間場外発売要領の一部改正について 4. 競艇名人戦競走及び女子王座決定戦競走の広報支援について	1. 場間場外発売要領 2. 連勝単式・連勝複式同時発売実施要領 3. 相互払戻の実施について
第５９回	平成12年2月17日	1. 三連勝式投票法等の導入・促進について	三連勝式投票法等の導入について（海総第47号）
第６０回	平成12年7月3日	1. プラン21VOL.4について 2. ボートピアの売上及び集客向上に向けた活性策について 3. 法制定50周年記念事業について 4. 全国ボートピア施設所有者協議会のファン拡大推進委員会の加入について 5. 新投票法の愛称並びに導入計画について	1. 法制定50周年記念事業実行委員会の検討要旨 2. 全国ボートピア施設所有者協議会の概要 3. ファン拡大推進委員会設置要領（案） 4. 競艇総合企画研究委員会設置要領（案） 5. 場外発売運営審議会設置要領（案）
第６１回	平成12年10月2日	1. 平成13年度ファン拡大推進委員会による事業及び分担金について 2. 法制定50周年記念事業について	1. 法制定50周年記念式典実施要領 2. 法制定50周年記念　お客様感謝企画実行要領 3. 場間場外発売の実施について（平成10年3月31日付け海総第149号）の廃止について（海総第425号の2、海総第425号）

（参考）

モーターボート競走法の変遷

昭和26年6月18日、モーターボート競走法が制定されて50年がたつ。この競走法の制定にまつわる四方山話は、30年史の草創期編でもまとめられているが、その当時のことを風化させることなく後世につたえ、今後の参考となるように、40周年を記念して平成3年に4回にわたって連合会会報に掲載された特集記事を、再編集した。

戦前におけるモーターボートレース

戦後の昭和26年にモーターボート競走は誕生し施行されるのだが、その前におけるモーターボート競走はどのように推移したのか大略を年表で表わしてみた。

年	内容
明治36年（1903年）	ブリティシ、インターナショナル、トロフィーレース・ゴールド、カップレース等の国際レースが英国等で行われる。
明治39年（1906年）	世界初の船外機誕生。
明治44年（1911年）	5月12日　石川島造船所であづま１号が誕生。時速13ノット。
大正 9年（1920年）	米国で船外機クラブ結成
昭和 5年（1930年）	日本モーターボート協会発足。会長に加茂正雄博士就任。
昭和 6年（1931年）	7月26日　隅田川で日本で最初のモーターボートレース『全日本モーターボート選手権大会』開催（東京日日新聞後援、女流第1号参加）
昭和 8年（1933年）	伊豆大島ー東京間の外洋航破が行われる。(船外機ハイドロプレーン使用)
昭和 9年（1934年）	大阪の浜寺、東京の芝浦、神奈川の横浜等の港祭で、レースを挙行。 伊藤平治郎氏（後のキヌタモーター社長）が船外機を作る。
昭和14年（1939年）	昭和12年日支事変が勃発のため、この年以降レースは中止となる。
昭和16年（1941年）	太平洋戦争に突入する。
昭和25年（1950年）	５月６日　逗子観光協会主催、逗子の海岸で戦後初の『日米対抗モーターボートレース』を開催。 10月８日　東京江戸川で江戸川観光協会主催、第２回日米対抗モーターボートレースが開催される。

上記表の流れの中で、戦後の昭和25年に開催された二つの大きなレースは、娯楽の少なかった国民に対しての提供のみでなく、モーターボートレースが公営競技として実施可能であるかどうかの実験としての開催経緯があった。

その当時のことを連合会会報第85号（昭和33年５月発行）の座談会「競艇界の草創期を回顧して」では次のように記している。

司会　（青木連合会業務部長）
昭和25年、神奈川県逗子の海岸で、日米対抗アマチュアモーターボートレースが行われたのが、戦後初めてのモーターボートレースだと思いますが、この辺りの経緯について、ひとつ渡辺儀重さんから……。

渡辺　儀重（関東興業取締役社長）
（前略）
ほとんど誰もがモーターボート競走なんか知らない、見たこともないと言う有様でこれは実際にやってみせなければ話にならないと思ったので、逗子の観光協会主催ということで、実行の計画は全部エキスパートの原田綱嘉さんにお願いして、日米対抗モーターボートレースを行う事になった。

原田　綱嘉　（モーターボート連盟理事）
戦後初めてのレースなので自信はなかったが、なんとか皆様の協力を得れば人を集めて、やれそうな気がした。
当時、米国の進駐軍の連中が、本国から優秀なモーターボートを持って来て、あちらこちらで乗り廻していたが、日本の方は戦争中の疎開や何かでドライバーもモーターボートも分散して、連絡をとって集めるのには随分苦労をした。
幸いアメリカの有名なレーサーのクラークさんが、熱心に協力してくれたので非常に助かりました。彼のアドバイスは、戦争中から戦後にかけての約10年間のブランクを埋めるのに、大変役立ったと思います。
それに観客も予想以上に集り、逗子の海岸が見物人で埋まり立錐の余地もない有様でした。

司会　逗子のレースが5月6日で、その後、10月8日に、江戸川でまた日米対抗レースをやっておられますね。

原田　これも江戸川観光協会主催で、地元江戸川の佐藤現区長、田辺、長坂、富田氏等の胆入りで、メンバーは逗子のときとほとんど同じでした。日本選手は、逗子の時より少し増えていました。それはだんだん横の連絡がとれて来た為です。もうあの小松川橋から上流は、橋と言わず川べりと言わずいっぱいの人だかりで、黒山の様でした。何しろ国民が娯楽に飢えていた時代だけに、新聞では10万人と報じていました。
今度は前回に懲りて、入場券は前もって買ってもらいましたので、金の面では一応一安心でした。

司会　この逗子と江戸川の日米対抗レースが、我々のプロレース発祥の転機となったと聞いていますが、

原田　私はモーターボートを、ギャンブル化しようとする様な気持は当時全然なかった。
逗子の日米対抗レースをお引受けした時も、その様な別な意図のあることはつゆ知りませんでした。

司会　福島さんはプロ化しようとお考えになって……。
福島　世根　（東京都競走会理事）
着想はいたしましたが、実際には笹川先生はじめ皆様方の御努力により今日の発展を築き上げられたものと存じます。

競艇としての構想

モーターボート競走を公営競技として考えたのは誰かと、よく話題になることがあるが、これら当時のことについて連合会報の座談会では次のように記載している。

福島　笹川先生は当時A級戦犯で追放中で私は表面に立てないが、四面海をめぐらした島国の我が国では、国民は海によって活き、海によって発展していかなければ伸びる道はない。
それには、国民の海事思想の普及と科学知識の向上が何よりも大切だが、現在の国民は戦に敗れて萎縮してしまっている。これはひとつモーターボート事業を興して青年の意気を振興し、国家のお役に立てるよう努力をしようではないかと快諾せられ、裏面での中心となって下さいました。

また、モーターボート競走30年史の草創期篇の『笹川会長が語る競艇30年』では、このように記されている。

笹川　なによりもまず、戦争で破壊された日本を建て直すためには金が必要であった。〝個人の金〞などという、たかの知れた金ではなく大きな金が必要であった。
一方、日本は四面が海であるから、発展するには『海運・造船』立国でいかなければならないのに、戦争のため造船所も懐滅的な打撃を受け、世界最低となった。これをまず建て直したい。同時に、海事思想の普及、また海外への飛躍ということを青少年に植えつけてもいかなければならない。こうしたことが第一の目的で考え出したわけです。

向う（米国）では、モーターボートを持っている者は自動車を持っている者よりランクが高いようなことが書いてある。（ライフ誌）丁度そんなときに、B級戦犯の一人である福留という海軍中将がおって、こういう話しをした。
彼がフィリピンのレイテ湾にいた頃のことだが、小さなモーターボートの前のほうに爆薬を積んでダーンと離すと、これがえらい勢いで障害物にぶつかる。で、これを「案」として海軍省に話したのだけれど、当時は大艦巨砲主義だから相手にしてくれない。もし、レイテ湾であれを持っておったら、どれだけ相手側に損害を与えることができたかわからない、というような話だった。
このようなこともヒントになって、モーターボート競走というのは面白いなという考えをもった。

この敗戦日本の建て直しを目的とした笹川会長のモーターボート競走の発想が、渡辺、原田、福島女史らの出合いと技術面での実施可能の確認を取り入れたことが、モーターボート競走への重要な要因となった。

モーターボート競走法の法案準備・ポッと出された原案

このようにして、モーターボート競走の構想から競走法案の準備にとりかかるわけである。

その当時の模様は、前記の30年史『運輸省関係者座談会』で次のように記載されている。

壷井　玄剛　(海運局海運調整部長)

この法案をつくろうと決心された笹川さんは、福島世根さん・矢次さんと一緒に運輸省へ来られた。その時、笹川さんは、競輪法をベースにした原案をポッと出された。

それで私たちは、たちどころに賛成したんだ。それはやるべきことだし、やるからには大いにやろう‥‥と。今井栄文君(船舶局監理課長)はその頃、私のところの課長だったんだが、彼も賛成した。

その今井君の下に、大見君という補佐官で「法律の虫」のような人物がおりまして、それを見せると大見君がよろしいと、これでやりましょうということになって、今井君がそれをもって省内を回った。ところが省内には、さっき甘利さんの話(23年に競輪ができていて、これによる幣害というのが当時あちこらで非常に問題となっており、これ以上公営競技をつくるのはやめようという世情があった。)にもあったように、世情を考えての慎重論も多かった。それで議員立法にのったんです。

甘利　昴一(船舶局長)

私の記憶では初めに船舶局の所管だよということがあって、それで「運輸省の所管」に決まった。

壷井　笹川会長が運輸省を立てて、運輸省でやってくれと言ってこられた。

ともかく甘利、今井、大見が中心になってやった。文章は私の下にいた大見君がつくった。しかし、その原案を笹川さんからいただいたことは確かです。

この笹川会長の熱意で提出されたモーターボート競走法(原案)の目的は、公営競技として地方財政に寄与することのみでなく、日本船舶機械工業の振興、造船関係の進歩発展、特に船舶関連産業である中小企業に対する育成に寄与する目的が特に主張されていた。当時の運輸行政も同様な考え方であったため、運輸省の全面的な協力を得ることになった。

このように運輸省のバックアップを受けたモーターボート競走の発想は、競走法の誕生となるのである。

笹川さんの人柄・着想と、それに圧力にひかれ仕事を

運輸省に提出されたモーターボート競走法(原案)は、まず運輸省船舶局にて法案の草稿がつくられた。連合会報第119号(昭和36年12月10日発行)『ボートレースの法律の出来た頃のはなし』のなかで、その当時のことを壷井玄剛氏が回顧している。

昭和25年の暮だったと思いますが、当時海運総局調整部長だった私の室に眼光ケイケイの笹川先生が、当時は全く珍らしい和服で厚化粧の年配の美人と、有名な政策論者の方と現われました。

異様な一行の出現に何事やらんと緊張してお話を伺ってみたところ、モーターボートレースの法律を出してもらいたいということでした。

競輪がゆるされてあれほど盛況を呈しているのなら、モーターボートでは海国日本においてはもっと成果をあげ、船舶技術の向上に貢献できること確実である筈だと、笹川先生は申されました。

勿論私は、この法律立案に大賛成しました。

海事思想普及の必要を私は前から痛感し、かつて村田省蔵大臣の下で海の記念日を創設し、ヨットやモーターボートを動員したことがあり、青少年の海への関心をよぶのに効果が上る確信があったからですが‥‥‥。

法令担当の補佐管は当時は現在の航空局長今井君です。その係に大見君がいました。

両者を呼んですぐ着手するよう依頼したところ、運輸省ではこの種類の法令を扱ったことがないので、全く見当がつかぬと申しました。ところが笹川さんは、やはりさるものです。チャンとすでに下書きを用意していらっしゃる。

それから馬力をかけて大見君などの法規のムシといわれた連中が法案の作成に努力し、モーターボート協会のエキスパートに来てもらって技術的な問題も研究し、船舶局長の甘利さんなどの列席を仰いで、運輸省にとっては誠にもの珍しい変った法律案ができあがったのでした。

法律の係の人達は笹川さんの人柄や着想、それにその圧力にひかれて他の仕事を差しおいて完成を急ぎました。

当時はまだ食料も暖房も十分でなく交通もいたって不便でしたが、まことによくやってくれました。

運輸省が法案提出に積極的準備

また、関係者の話として、連合会報第85号（昭和33年5月発行）には次のように記されている。

司会　（青木連合会業務部長）
当時日本で唯一つのモーターボート界の中心団体であった舟艇協会は、モーターボート競走法案の作成、つまりプロ化についてはどの様な動きをしていたのですか。

平野　晃　（埼玉県競走会常務理事）
笹川、矢次の線で動きはじめてはみたものの、何と言ってもモーターボートについては素人ばかり、そこで舟艇協会にいろいろと技術的な意見を求めに行ったところ、全面的な協力態勢をとってくれまして、原田、鈴木、道明、矢崎等の諸氏が、何回も招請に応じて尽力してくれました。
なにしろ、モーターボートについての経験をもっているのは舟艇協会だけで、技術面については随分教えを受けました。

司会　法案を議会へ提出したのは……。

平野　笹川、矢次氏が政界の各方面の意向を内々に打診し、また我々が舟艇協会の専門的意見を聞いてみて、何とかプロのレースが成り立ち得ると言う自信を持つことができる様になりましたが、さてこれを正式に国会に提出するにはどうすればよいかと言うことになり、当時ギャンブル競技はなんでも通産省だ。通産省に聞くに限ると出掛けたところが、ボートは運輸省の所管だろうと言うことになり、そこではじめて運輸省に積極的な準備運動を始めることになりました。

福島世根（東京都競走会理事）
私も矢次さんと再三運輸省に行き、書類の作成にとりかかりました。

平野　運輸省では当時の官房長壷井玄剛氏や船舶局長の甘利昻一氏に相談にのってもらい、運輸省の協力を得て第一回の集りを築地で開き、今井監理課長等のご出席を頂き、皆さんの前ではじめてモーターボートの映画を公開し、モーターボート競走はこんなものであるとの認識を促した。

原田綱嘉　（モーターボート連盟理事）
記録によると26年の始めに船舶関連工業課にはじめてモーターボート班が設けられた様に聞いております。

このように戦後数年をへた、まだ社会が混沌としていた昭和23年、戦災等のためどん底にあった地方公共団体の財政の建て直しを目的として、競馬についで先ず昭和23年8月に関連産業の振興と地方財政の救済を目的として自転車競走法が公布され、昭和25年5月同様の目的として、小型自動車競走法が公布された。この時期に、第5番目の公営競技としてのモーターボート競走のあゆみがはじまっていた。

この当時、モーターボートレースがどの様なものであるか世間ではあまり理解をされていなかったようで、その頃の思い出を、当時運輸省船舶局機械課に勤務され、競走会創立当初の各種法案の設置、競走運営の指導に当たられた山岸謙三氏が会報第119号（昭和36年12月10日発行）で、次のように回顧している。

私はモーターボート競走法を読んだ。私は他人のやる競走に賭をすることが本来性に会わないせいか、競馬も競輪ものぞいた経験さえないので、単勝だの連勝だの、出走だの失格だの、言葉の意味は分るが実感がピンとこない。それに私は学校では確かに造船の勉強はしたのだが、大きいものばかりで、モーターボートとはどんなものかピンとこない。
全く頼りない話である。たまたまアマチュアのモーターボート競走があるから見にゆきましょうとモーターボート協会の方に誘われて、百聞は一見に如かずと出掛けた。
協会の鈴木さん、土肥さん、道明さん、原田さん達とはその時にお近づきになった。
確か神奈川県の相模湖だ。秋晴れのよい天気で、湖畔の空気は澄み切っていた。
人出もかなりあった。先ず驚いたのはモーターのとてつもなく大きい爆発音だ。カミナリ族の横行でいいかげん神経が麻痺しているから、それ程には感じないだろうが、何としても威圧的なスゴミがある。

このように、日本にスピードとスリルにあふれた近代的な水のスポーツであるモーターボート競走が、娯楽としてのモーターボートから他類似競技の一番末っ子として、多くの関係者の熱意と努力により、呱々の声をあげようとしていた。

競走法第１条（法の趣旨の変遷）

制定時の法第１条
昭和26年6月18日法律第242号

（この法の趣旨）
第1条 この法律は、モーターボートの性能の向上等品質の改善、モーターボートに関する海外宣伝その他モーターボートの製造に関する事業の振興に寄与し、あわせて海事思想の普及と観光事業に資するとともに地方財政の改善を図るために行うモーターボート競走に関し規定するものとする。

上記表はモーターボート競走法制定時の第1条である。この競走法の提案理由として、坪内八郎議員（自由党）から、次のような説明がなされている。

この法律の内容は、直接には競走の施行主体、競走の運営、競走の監督等、モーターボート競走をいかにして行うかにつき規定しておるのでありますが、法律の究極の目的は第一には、この競走の実施を通して現下日本経済の基礎となるべき海運事業の発展、すなわち造船工業の技術改善、船舶機関の性能改革をモーターボートを通してはかるという遠大なる意図にあり、かつ広く海外にわが国のモーターボートのすぐれた点を宣伝することによって、モーターボートの製造に関する事業の振興に寄与するということであります。

この法律案のねらいとし第二に申し上げなければならない点は、海事思想の普及宣伝と観光事業に資するということであります。

何と申しましても四面環海のわが国にとりましては、国民のすべてによろしく海事思想を徹底することが望ましいのであります。

モーターボートの競走は、お手元に差上げた予定競走場一覧でもわかりますように、海浜で行われることも少なくなく海上を疾走して覇を競うモーターボートの雄壮な姿は、おのずから観衆に海事に関する関心を引き起さずにはおかないと考えます。

また、競走場にはいわゆる国際観光地、またはその付近に適地も少なくありませんし、外来観光客の好みにも合いますので、観光客の娯楽としてもいささか資するところがあると存じます。

最後に、この法律案の効果として忘れてならないことは、地方財政に寄与するということであります。

本法案は、自転車、小型自動車の場合と同様モーターボートの競走について勝舟投票券の発売を認めておるのでありまして、勝舟投票券の売上金の一部は、施行主体たる地方公共団体の収入となるのであります。

以上坪内議員からの提案理由説明を抜粋して記したが、一つの目的は海運業界の発展と振興、第二の目的としては海事思想の普及宣伝を目約とし、その効果は売上げの一部が地方財政に寄与する旨の説明を行っている。

モーターボート競走法は制定から今日まで12回の法改正が行われているが、そのうち3回にわたり法の趣旨である第1条が改正されている。

法の目的を拡大

昭和32年 6 月10日 法律第170号

新　　条　　文	旧　　条　　文
第一章 総則 （この法律の趣旨） 第1条　この法律は、モーターボート、船舶用機関及び船舶用品の改良及び輸出の振興並びにこれらの製造に関する事業及び海難防止に関する事業の振興に寄与し、あわせて海事思想の普及宣伝と観光事業に資するとともに、地方財政の改善を図るために行うモーターボート競走に関し規定するものとする。	第一章 総則 （この法律の趣旨） 第1条　この法律は、モーターボートの性能の向上等品質の改善、モーターボートに関する海外宣伝その他モーターボートの製造に関する事業の振興に寄与し、あわせて海事思想の普及宣伝と観光事業に資するとともに、地方財政の改善を図るために行うモーターボート競走に関し規定するものとする。

この改正では、制定時の目的対象であったモーターボートから、広く大型船を含める船舶用機関及び船舶用品にまで広げている。

また、当時海難事故の多い小型船に対する海難防止に関する指導、宣伝普及に関する事業の振興に目的をおいている。

また、その他としては、競走の健全化のための規定を整備することが改正の大きな目的となっている。

その改正事項を少々述べると、世論の批判を考え、施行者・競走会・連合会等に対する政府の監督を強化するとともに、自転車競技法等の臨時特例に関する法律が失効となるため、これに対応して所要の改正を行おうとしたものであり、競走法第一条には直接記されてはいない部分での大きな改正となっている。

広く船舶に関し門を開く

昭和34年 4 月 1 日 法律等101号

新　　条　　文	旧　　条　　文
（この法律の趣旨） 第1条　この法律は、モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の改良及び輸出の振興並びにこれらの製造に関する事業及び海難防止に関する事業の振興に寄与し、あわせて海事思想の普及宣伝と観光事業に資するとともに、地方財政の改善を図るために行うモーターボート競走に関し規定するものとする。	（この法律の趣旨） 第1条　この法律は、モーターボート、船舶用機関及び船舶用品の改良及び輸出の振興並びにこれらの製造に関する事業及び海難防止に関する事業の振興に寄与しあわせて海事思想の普及宣伝と観光事業に資するとともに、地方財政の改善を図るために行うモーターボート競走に関し規定するものとする。

この提案説明内容としては、わが国の中小型鋼船造船業は、戦争中、軍需産業として急激に膨張した。その後、設備の改善は閑却され、そのため老朽化、陳腐化の程度ははなはだしく、技術水準もなお改善すべき点が多々見受けられるようになっていた。

このような中小型鋼船造船業の現状とその合理化への重要性とを考え、長期経済計画にたった中小型鋼船造船業の設備の近代化、能率の増進、生産技術の向上等を促進し、総合的に中小型鋼船造船業の合理化をはかり海運業の健全な発達に寄与しようとするものであった。

そのため、モーターボート競走法第一条中の「モーターボート」を「モーターボートその他の船舶」に改めた。

新しく体育事業等公益の増進を目的とする事業の振興に･･･。恒久法に

昭和37年 4 月20日 法律第85号

新　　条　　文	旧　　条　　文
第一章 総則 （この法律の趣旨） 第1条　この法律は、モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の改良及び輸出の振紫並びにこれらの製造に関する事業及び海難防止に関する事業の振興に寄与し、あわせて海事思想の普及及び観光に関する事業並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に資するとともに、地方財政の改善を図るために行うモーターボート競走に関し規定するものとする。	第一章 総則 （この法律の趣旨） 第1条　この法律は、モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の改良及び輸出の振興並びにこれらの製造に関する事業及び海難防止に関する事業の振興に寄与し、あわせて海事思想の普及宣伝と観光事業に資するとともに、地方財政の改善を図るために行うモーターボート競走に関し規定するものとする。

この改正では、造船関係事業等の振興のための交付金制度に準じて、新たに体育事業等公益の増進を目的とする事業の振興を図ることのできるように目的を加えた。

そのため、造船関係事業等の振興業務とモーターボート競走の実施に関する事業を連合会があわせて行っていたが、この二つの業務が本来異質のものであるため、それぞれの業務運営上の責任体制を確保するため、別団体に取り扱わせるようにした。

その結果、日本船舶振興会の誕生となった。

現19条交付金の法的変遷

国庫納付金として国の財政へ

競走法第一条は前述のとおり、モーターボート競走法の目的は、制定当時から基本的には変っていないが、法目的達成をするための収益金の使途の流れは大きく変ってきた。

制定時は第20条

（国庫納付金）
第20条　施行者は、前条の規定により自己の収入とすべき金額の中から、勝舟投票券の売上金の額の100分の3に相当する金額を国庫に納付しなければならない。

現在、法第19条交付金の納付先は(財)日本船舶振興会であるが、制定当時は法目的達成のための収益金の使途は、現在の中央競馬と同様な国庫納付として第20条であった。

この第20条に記されているように、売上金の3%が施行者から国庫納付金として国に納付され、国の事業の一つとして法目的に記されているような事業を行うようになっていた。

しかしながら売上金の3%が、法目的を主とした事業のみに使われるような法的規定はなされていなかった。

このような仕組みは、法制定の昭和26年から昭和28年まで続いたが、「シャープ勧告」で有名な調査団が日本での税制全般の見直しをするなか、公営競技の収益金を国家財政の財源とする仕組みは健全でないとする見解が示された。

しかしながら、戦後の日本を再建する途上にあっては、一日でも早く立ちなおらせるには、公営競技の収益は国としては大変重要なものであり、国庫納付を廃してなお従来どおりの船舶関連産業の振興事業を続ける財源は他にはなかった。

また、国庫納付制度の廃止が昭和29年に急に決まったため、公営競技の収益金を国に代って受け入れる機関も定まらず、当面昭和29年に限り、国庫納付金制度は中断し、この一年の間に収益金の受け入れ先、振興事業のあり方等を検討することとなった。

臨時特例の制定により国庫納付金制度から納入金制度へ

この国庫納付金の臨時の受け皿としてできたのが、まさに名前のごとく臨時特例法で、国に代る納付先として各中央団体（モーターボート競走の場合は連合会）を指定し、中央団体から商工組合中央金庫に納入し、商工中金が振興事業を行うという流れとなった。(昭和29年6月)臨時特例法はあくまでも暫定処置であるため、当然期限付の法律となった。

当初1年の時限法として付された臨時特例法は、期限切れの昭和30年3月に2ケ月、同年5月に2年、最終的には昭和37年まで延長されることになるのであるが、当初1年の時限を付された暫定処置が、8年もの長期にわたり実施されたのには、二つの理由があるものと思われる。

一つは、長い間、戦争に明け暮れた国民がひさびさに得た自由、敗戦の虚脱感、戦災による貧困、世情の荒廃などによって公営競技側は大きな影響を受け、特に選手不足をはじめとする人材不足等が起きた。

以上諸種の事情から騒擾事件が各地で起こりはじめた。

また、一方では娯楽になれていない国民が公営競技に熱中するあまり、家庭の崩壊、一家離散というギャンブル悲劇が社会問題となり、ギャンブル廃止論が繰り返し叫ばれた。

競走法の一部改正により交付金制度を設定

世論の厳しい状況の中、昭和32年に臨特例法の改正と競技の健全化の二本柱として改正が行われ、競走法の趣旨の拡大と射幸性の希薄化に関する規定を整備し、連合会への納入金制度から現行法第19条の基となる連合会19条交付金制度が設けられた。

また、この法第19条に関しての規定だけは、再び法施行の日から3年間という時限法とされており、昭和35年9月末日までの期限として限定施行された。

第19条交付金による収益金は連合会に交付されたが、振興事業の業務のうち特に専門的な知識を必要とする部門を担当する機関として、(財)日本船舶工業振興会を設立し、業務の充実と万全を期すようになった。

これにより施行者から交付された交付金は、連合会を経て工業振興会と商工中金の二つに分かれて使用されるようになった。

昭和37年4月20日 法律第85号

新条文	旧条文
（全国モーターボート競走会連合会への交付金） 施行者は、一回の開催による勝舟投票券の売上金の額が号表の上欄に掲げる金額に相当するときは、同表の下欄に掲げる金額に相当する金額を全国モーターボート競走会連合会に交付しなければならない。	（施行者の収入） 第19条　施行者は、勝舟投票券の売上金の額の100分の25に相当する金額を自己の収入とするものとする。
（モーターボート競走会への交付金） 施行者は、モーターボート競走会に競走の実施を委任したときは、一回の開催による勝舟投票券の売上金の額に応じ、その額の100分の5以内において運輸省令で定める金額を当該モーターボート競走会に交付しなければならない。	（国庫納付金） 第20条　施行者は、前条の規定により自己の収入とすべき金額の中から、勝舟投票券の売上金の額の100分の3に相当する金額を国庫に納付しなければならない。
（全国モーターボート競走会連合会の設立、目的及び法人格） 第22条　すべての競走会は、国内において一個の全国モーターボート競走会連合会（以下本章中「連合会」という。）を設立し、又はこれに加入し、その会員となるものとする。 2　連合会は、競走の公正且つ円滑な実施を図るとともに、モーターボート、船舶用機関及び船舶用品の製造に関する事業並びに海難防止に関する事業の振興に資することを目的とする。 3　連合会は、民法第34条の規定により設立される法人とする。	（新設）
（連合会の業務） 第22条の4　連合会は、第22条第2項に掲げる目的を達成するため、左の業務を行う。 一　競走の審判及び選手並びに競走に使用するボート及びモーターの登録を行うこと。 二　選手の出場のあっせん、審判及び選手の養成及び訓練その他競走の公正且つ円滑な実施を図るため必要な業務	（新設）

三　モーターボート、船舶用機関及び船舶用品の製造に関する事業の振興に必要な資金の融通のため、銀行その他の金融機関に対し、資金の貸付を行うこと。 四　モーターボート、船舶用機関及び船舶用品の製造に関する事業並びに海難防止に関する事業又はこれらの事業の振興を目的とする事業を補助すること。 五　第19条の規定による交付金の受入を行うこと。 六　前三号に掲げるものの外、モーターボート、船舶用機関若しくは船舶用品の製造に関する事業又は海難防止に関する事業の振興を図るため必要な業務	

長沼答申と昭和37年の改正に伴う交付金等の仕組み

昭和32年改正によって、競走法の趣旨の拡大と射幸性の希薄化に関する規定を整備し、臨時特例による納入金制度から現行法第19条の基となる、連合会19条交付金制度が設けられた。

しかし、この法第19条に関しての規定だけは、再び3年間の時限が付され期限は昭和35年9月末日までであった。

政府はこの時期、戦後の復旧政策で特に造船業に力を傾注し、船舶輸出の振興及び設備の合理化を図ろうとしていた。

そのような中、昭和34年中小型鋼船造船業合理化臨時措置法の可決に伴い、法第19条交付金を造船業の合理化に役立てる運びとなり、競走法が一部改正された。(法の目的拡大)

前述のように同年にこの目的を達成するため、振興事業のうち特に専門的な知識を必要とする部門を担当する機関として、(財)日本船舶工業振興会を設立し、業務の充実と万全を期すようになった。

この船舶工業振興会で行われる振興事業の一切の権利と義務が、後の(財)日本船舶振興会に承継されるのであるが、(財)日本船舶工業振興会の設立により、施行者からの交付金は連合会を経て、同振興会と商工中金の二つに分けて使用されるようになったのである。

このように各公営競技は法目的達成へ努力をしている中、昭和35年各公営競技に騒擾事件が頻発し、世論の批判はますます厳しい状況にあった。

政府はこのような世論に対応するため、公営競技調査会を設置し、公営競技全般の存廃並びにこれに伴う経過措置につき調査し、必要な措置を講じることになった。

このため昭和35年9月に満了となる期限も、同年8月及び翌年10月にそれぞれ暫定的に一年の延長が行われ、振興事業の継続を行いつつ調査会の動きと答申を待つことになった。

公営競技調査会答申

(長沼答申)

昭和35年に設置された公営競技調査会は、長沼弘毅(国際ラジオセンター会長)が会長で20名の有識者で構成され、公営競技の存廃をあらゆる角度から調査研究し、10回におよぶ会合と3回にわたる現地調査を実施した。昭和36年7月25日、政府に対し公営競技に関する現行法と、これらの公営競技全般に対する今後の基本的万策について、次のような答申を提出した。

答　申

公営競技は、その運用の実情において社会的に好ましくない現象を惹起することが少なくないため、多くの批判を受けているが、反面関連産業の助成、社会福祉事業、スポーツの振興、地方団体の財政維持等に役立ち、また大衆娯楽として果している役割も無視することは出来ない。また、これらの競技が公開の場で行われていることはより多くの幣害を防止する上において、なにがしかの効果をあげていることは否みがたい。従って公営競技に関する今後の措置に関しては、代り財源、関係者の失業対策その他の方策等を供与せずに公営競技を全廃することはその影響するところ甚大であるのみならず、非公開の賭博への道を開くことになる懸念も大きいので、本調査会としては現行公営競技の存続を認め、少なくとも現状以上にこれを奨励しないことを基本態度とし、その幣害を出来うる限り除去する方策を考慮した。

この公営競技後調査会の答申(長沼答申)において、公営競技の存続は認められたが、同時に13項目にわたる競技全般の見直しについて指摘がなされた。

競走法の恒久化による新時代の幕あけ

昭和37年4月、この指摘を盛りこんだ9項目の競走法大改正が行われた。

この改正は次の二つに大別できる。

①収益金使途の拡大

②(財)日本船舶振興会の設立

この振興会設立により、昭和32年から続いていた第19条交付金制度は、連合会にかわり(財)日本船舶振興会が、法目的の振興業務を専門的に扱う民間法人として、新設され運用されることになった。

あわせてモーターボート競走法全般が整備された事により、第19条に対する時限がなくなり競走法は恒久化された。

昭和37年の法改正は、モーターボート競走業界の発展につながる礎になり、業界としては新時代に向かう大きな出発点となった。したがってこの競走法の恒久化により、競走場の施設改善等、業界として大規模な投資ができるようになったため、今日の発展につながったと思われる。

新　　条　　文	旧　　条　　文
第三章　収入及び支出	第三章　収入及び支出
(日本船舶振興会への交付金) 第19条　施行者は、左の各号に掲げる金額を日本船舶振興会に交付しなければならない。 一　一回の開催による勝舟投票券の売上金の額が別表第一の上欄に掲げる金額に相当するときは、同表の下欄に掲げる金額に相当する金額 二　一回の開催による勝丹投票券の売上金の額が別表第二の上欄に掲げる金額に相当するときは、同表の下欄に掲げる金額に相当する金額	(全国モーターボート競走会連合会への交付金) 第19条　施行者は、一回の開催による勝舟投票券の売上金の額が別表の上欄に掲げる金額に相当するときは、同表の下欄に掲げる金額に相当する金額を全国モーターボート競走会連合会に交付しなければならない。
(モーターボート競走会への交付金) 第20条　施行者は、モーターボート競走会に競走の実施に関する事務を委託したときは、一回の開催による勝舟投票券の売上金の額に応じ、その額の100分の5以内において運輸省令で定める金額を当該モーターボート競走会に交付しなければならない。	(モーターボート競走会への交付金) 第20条　施行者は、モーターボート競走会に競走の実施を委任したときは、一回の開催による勝舟投票券の売上金の額に応じ、その額の100分の5以内において運輸省令で定める金額を当該モーターボート競走会に交付しなけれはならない。
(収益の使途) 第20条の2　施行者は、その行なう競走の収益をもって、社会福祉の増進、医療の普及、教育文化の発展、体育の振興その他住民の福祉の増進を図るための施策を行なうのに必要な経費の財源に充てるよう努めるものとする。	(新　設)
第四章の二　日本船舶振興会 (目的等) 第22条の2　日本船舶振興会(以下本章中「振興会」という。)は、モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の製造に関する事業並びに海難防止に関する事業の振興に寄与し、あわせて海事思想の普及及び観光に関する事業並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に資することを目的とし、国内に一個を限り設立するものとする。	(新　設)
2　振興会は、民法第34条の規定により設立される財団法人とする。	(新　設)
(監　事) 第22条の3　振興会には、監事を置かなければならない。 (役員の解任) 第22条の4　運輸大臣は、振興会の役員が左の各号の一に該当するとき、その他振興会の役員たるに適しないと認めるときは、振興会に対し、その役員を解任すべき旨を命ずることができる。 一　心身の故障のため職務の執行に堪えないと認められるとき。 二　職務上の義務違反があるとき。	(新　設)
(業　務) 第22条の5　振興会は、第22条の2第一項に規定する目的を達成するため、左の業務を行なう。 一　モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の製造に関する事業の振興に必要な資金の融通のため、銀行その他の金融機関に対し、資金の貸付けを行なうこと。 二　モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の製造に関する事業並びに海難防止に関する事業並びにこれらの事業の振興を目的とする事業を補助すること。 三　第二号に掲げるものの外、モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の製造に関する事業並びに海難防止に関する事業の振興を図るため必要な業務 四　海事思想の普及及び観光に関する事業並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業並びにこれらの事業の振興を目的とする事業を補助すること。 五　前号に掲げるものの外、海事思想の普及及び観光に関する事業並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興を図るため必要な業務 六　第19条の規定による交付金の受入れを行なうこと。 2　振興会は、前項第三号又は第五号に掲げる業務を行なおうとするときは、運輸大臣の認可を受けなけれはならない。	(新　設)
(業務の方法) 第22条の6　　　　略	(新　設)
(交付金及び区分経理) 第22条の7　　　　略	(新　設)
(準用規定) 第22条の8　第21条第三項から第五項までの規定は、振興会について準用する。	(新　設)
(監　督) 第22条の9　振興会は、運輸大臣か監督する。 2　運輸大臣は、この法律を施行するため必要があると認めるときは、振興会に対し、その業務に関し監督上必要な命令をすることができる。	(新　設)
(残余財産の処分) 第22条の10　振興会が解散した場合の残余財産の処分については、別に法律で定める。	(新　設)
附　則 (承　継) 第5条　振興会の成立の際現に全国モーターボート競走会連合会に属する改正前の第22条の4第三号から第六号までに掲げる業務に係る一切の権利及び義務は、その成立の時において振興会が承継する。 2　振興会は、運輸大臣の定めるところにより、前項の規定により振興会が承継することとなった権利及び義務の範囲を公示しなけれはならない。 第6条　昭和34年8月24日に設立された財団法人日本船舶工業振興会は、その寄附行為で定めるところにより、設立委員に対して、その一切の権利及び義務を振興会において承継すべき旨を申し出ることができる。 2　設立委員は、前項の規定による申出があった時は、遅滞なく、運輸大臣の認可を申請しなけれはならない。 3　前項の認可があったときは、財団法人日本船舶工業振興会の一切の権利及び義務は、振興会の成立の時において振興会に承継されるものとし、財用法人日本船舶工業振興会は、そのときにおいて解散するものとする。この場合においては、他の法令中法人の解散及び清算に関する規定は、適用しない。 4　前項の規定により財団法人日本船舶工業振興会が解散したときは、登記官吏は、運輸大臣の嘱託によりその解散の登記をし、当該登記用紙を閉鎖しなければならない。	

編　集　後　記

モーターボート競走法が制定され、全国モーターボート競走会連合会が設立され50周年を迎えました。これを記念して、モーターボート競走年史「競艇のあゆみ（1991-2000年）」を発行することになりました。

本年史は、これまでに発行された「モーターボート競走30年史」、40年を記念しての「モーターボート競走年史－競艇元年からのあゆみ」に続き、平成3年（1991年）から平成12年（2000年）までの10年間を取りまとめました。

この10年は20世紀最後の年で、実に様々な出来事がありました。特に、売上については年々減少傾向にあり、予断を許さない状況が続いています。また、新しい21世紀に入ってもアメリカの国際貿易センタービルを崩壊するなどの一大テロが発生し、今後に暗雲をたれかけ今後ますます売上減少に拍車をかけるのではないかということも考えられます。

このような状況下の中でも競艇が時代の流れに取り残されることなく、過去の歴史も振り返りながら、今後の更なる発展を期す参考とするため本年史をご笑覧下されば幸いです。

本年史の編纂に当たっては写真の提供など、多くの方々のご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

なお、本年史の内容につきましては不備なところもあるかと存じますが、皆様方のご叱正をいただければありがたい次第です。

社団法人 全国モーターボート競走会連合会
総務部年史編纂室　Y.E

モーターボート競走年史

◆競艇のあゆみ（1991-2000年）◆

平成13年11月28日発行

発行：社団法人 全国モーターボート競走会連合会
印刷：図書出版株式会社